

事業実施報告書

平成21年度
2009

(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

財団法人 日本水泳連盟

平成 21 年度 事業報告

<所信>

2012 年のロンドンオリンピックを目指して、“センターポールに日の丸を！”をスローガンに掲げ、心新たにスタートした第 1 年目の事業につきましては、期中評議員会において逐次報告してまいりましたが、全般的に予定通り滞りなく終結することができました。ここに改めて、加盟団体の皆様をはじめとして、協賛企業・団体や多くの関係の皆様のご支援ご協力に対し、心より感謝と御礼を申し上げる次第です。

そうした中で昨年的一大痛恨事は、本連盟の古橋廣之進名誉会長が急逝されたことです。日本水泳界にとって、かけがえのない大きな柱を失ったわけですが、生前の名誉会長の教えをあらためて思い起こし、“水泳ニッポン”の新たな目標に向かって関係者一同、一致協力して邁進しているところであります。

さて、競技力向上事業におきましては、最大の年度目標とした「第 13 回 FINA 世界水泳選手権大会(7 月、ローマ)」に対し、全力を傾注しました。その結果、◆競泳では金メダルを含む計 4 個のメダルを獲得、またこれに先駆けて開催されました「第 25 回ユニバーシアード大会(7 月、ベオグラード)」では、史上最多の金 10 個を含む 30 個のメダルを獲得して、目標以上の成果を得ることができました。しかしながら、世界のレベルアップも大きく、今後それらの趨勢を見極めながら、メダル獲得を視野に入れたより一層の強化策を考慮し、“とびうおジャパン”を作り上げなければなりません。◆飛込においては、依然として成績向上が得られず、抜本的な対策の導入が喫緊の課題かと思われまます。メダル数の多い競技種目であることを強く認識して総合的な技術力を向上させ、高難易度種目をマスターするべく積極果敢な対策が望まれるところです。◆水球では、確実なアジアナンバーワンの実現に対して、まだ課題が多く存在する状況です。日本の機動力を活かしたチームワークとテクニックをさらに磨き、真の実力向上に専心することが重要です。◆シンクロのスタートも、その成果は厳しい現実と言わざるを得ません。選手・指導陣ともに再度原点に立ち返り、“マーメイドジャパン”の新チームで捲土重来を期して、メダル奪還を目標においた重点強化策を実施するべく取り組み中です。◆いずれの種別におきましても、次のステップアップを果たすべくための反省点、今後注力すべき課題などを把握することができ、全力を尽くして前進して行く所存です。

また、本年私達を取り巻く環境は、昨年に引き続き依然として厳しい環境であることを覚悟しなければなりません。こうした状況に対処するためには、忍耐強さとともに、日頃培った基礎力をベースにして、柔軟な思考に基づくポジティブな行動力の発揮が強く要求されることです。このような情勢を念頭に置き、“新しい水泳日本の構築”を実現するべく、日本水泳界が総力を結集して邁進していきたいと覚悟を新たにしている次第です。つきましては、加盟団体をはじめ関係各位には、引き続き一層のご理解とご支援を賜りたくよろしくお願い申し上げます。

平成 22(2010)年 5 月 30 日

会長 佐野 和夫

1. J O C 事 業

(寄附行為第4条-5)

(1) 第25回ユニバーシアード競技大会

- ① 期間・場所 平成21年7月 1日～12日 セルビア共和国・ベオグラード
- ② 競技種目・日程
- (ア) 競泳 7月 5日 ～ 11日
- (イ) 飛込 7月 4日 ～ 10日
- (ウ) 水球 7月 1日 ～ 12日

③ 選手団編成

	役員	選手			合計
		男子	女子	計	
選手団	3	—	—	—	3
競泳	10	21	15	36	46
飛込	2	3	1	4	6
水球	6	13	13	26	32
合計	21	37	29	66	87

本部 監督 山重 美登士
 ドクター 辰村 正紀
 総務 山田 香

【競泳】

役員 ヘッドコーチ 奥野 景介
 コーチ 道浦 健壽 加藤 健志 森谷 暢 小島 竜司
 小島 毅 佐々木 祐一郎
 トレーナー 地神 裕史 辻端 大輔 上岡 尚代

選手 男子 伊藤 真 原田 蘭丸 内田 翔 日原 将吾
 園中 良次 内田 征平 葛原 俊輔 物延 靖記
 古賀 淳也 入江 陵介 渡邊 一樹 崎本 浩成
 松枝 孝男 富田 尚弥 富山 貴士 入江 晋平
 坂田 龍亮 金田 和也 小坂 悠真 堀畑 裕也
 仁木 康浩

女子 山口 美咲 松本 弥生 岩下 なつみ 貴田 裕美
 酒井 志穂 田部井 恵理 福田 智代 田村 菜々香
 野瀬 瞳 金藤 理絵 黒木 綾乃 土橋 知佳
 南園 遥 北川 麻美 山崎 ゆか

【飛込】

役員 ヘッドコーチ 松本 行夫
 コーチ 坂田 和也

選手 男子 上野 太助 岡本 優 村上 和基
 女子 中川 真依

【水球・男子】

役員 チームリーダー 高木 英樹
 ヘッドコーチ 当麻 成人

コーチ ゴラン サブリッチ
選手 男子 棚村 英行 清水 直樹 伊禮 寛 筈井 翔太
 濱田 卓 大川 慶悟 安田 陽一 松本 宗
 若松 弘樹 染谷 将利 竹井 昂司 志水 祐介
 柳瀬 彰良

【水球・女子】

役員 ヘッドコーチ 齋藤 好史
 コーチ 木村 文明
 マネージャー 帖佐 晋治
選手 女子 三浦 里佳子 丸川 葉子 小川 沙希 瀧川 侑香
 岡村 幸 大川原 さや香 木村 陽子 津守 杏映
 曲山 紫乃 安本 智恵 小中 美沙 吉田 奈央
 菅野 優美

【帯同審判員】

飛込 高橋 亜紀
水球 槇橋 邦広 折笠 敬一

④ 成績

(ア) 競泳

氏名	種 目	予選	順位	準決勝	順位	決勝	順位
伊藤 真	男子 50m 自由形	22.73	9 位	22.68	11 位		
原田 蘭丸	男子 50m 自由形	失格					
	男子 100m 自由形	50.16	21 位				
内田 翔	男子 100m バタフライ	54.04	20 位				
	男子 200m 自由形	1:48.78	1 位	1:48.19	1 位	1:47.63	1 位
日原 将吾	男子 400m 自由形	3:49.61	6 位			3:49.50	5 位
	男子 200m 自由形	1:49.51	5 位	1:48.34	2 位	1:48.49	3 位
園中 良次	男子 400m 自由形	3:51.07	7 位			3:53.62	8 位
	男子 800m 自由形	8:02.07	7 位			8:03.71	7 位
内田 征平	男子 1500m 自由形	15:26.25	4 位			15:29.24	7 位
	男子 100m 自由形	50.29	23 位				
古賀 淳也	男子 50m 背泳ぎ	25.56	3 位	24.74	1 位	24.63	1 位
	男子 100m 背泳ぎ	55.52	6 位	54.32	4 位	53.50	3 位
入江 陵介	男子 50m 背泳ぎ	25.16	1 位	25.00	3 位	25.05	2 位
	男子 100m 背泳ぎ	53.64	1 位	52.87	1 位	52.60	1 位
	男子 200m 背泳ぎ	1:58.40	1 位	1:56.03	1 位	1:54.13	1 位
渡邊 一樹	男子 200m 背泳ぎ	2:01.35	7 位	1:58.10	3 位	1:58.23	3 位
崎本 浩成	男子 50m 平泳ぎ	27.96	10 位	27.61	9 位		
				27.84	スイムオフ		
松枝 孝男	男子 100m 平泳ぎ	1:00.68	2 位	1:00.10	3 位	59.90	3 位
	男子 100m 平泳ぎ	1:00.86	5 位	1:01.05	10 位		
富田 尚弥	男子 200m 平泳ぎ	2:15.18	17 位				
	男子 50m 平泳ぎ	28.78	26 位				
	男子 200m 平泳ぎ	2:13.02	3 位	2:11.37	3 位	2:11.02	2 位

富山 貴士	男子 50m バタフライ	24.28	12 位	24.28	16 位		
入江 晋平	男子 50m バタフライ	24.69	26 位				
	男子 100m バタフライ	52.52	4 位	52.80	8 位	52.91	5 位
坂田 龍亮	男子 200m バタフライ	1:58.07	2 位	1:56.79	3 位	1:56.75	3 位
金田 和也	男子 200m バタフライ	1:58.71	6 位	1:56.39	1 位	1:56.43	2 位
小坂 悠真	男子 200m 個人メドレー	2:01.95	4 位	2:00.43	3 位	2:00.77	3 位
堀畑 裕也	男子 200m 個人メドレー	2:02.65	5 位	2:02.04	6 位	2:01.59	5 位
	男子 400m 個人メドレー	4:20.94	4 位			4:15.26	3 位
仁木 康浩	男子 800m 自由形	8:16.33	14 位				
	男子 400m 個人メドレー	4:21.50	5 位			4:16.08	4 位
山口 美咲	女子 50m 自由形	26.06	16 位	25.78	14 位		
	女子 100m 自由形	56.15	8 位	55.90	9 位		
	女子 200m 自由形	2:02.35	11 位	2:01.25	9 位		
松本 弥生	女子 50m 自由形	26.08	17 位				
	女子 100m 自由形	56.22	10 位	56.20	12 位		
	女子 200m 自由形	2:03.52	19 位				
岩下 なつみ	女子 400m 自由形	4:18.02	6 位			4:14.06	5 位
	女子 800m 自由形	8:44.14	3 位			8:41.12	4 位
	女子 1500m 自由形	16:51.45	4 位			16:31.68	3 位
貴田 裕美	女子 400m 自由形	4:18.67	8 位			4:15.27	6 位
	女子 800m 自由形	8:37.74	1 位			8:34.98	2 位
	女子 1500m 自由形	16:32.75	1 位			16:24.26	1 位
酒井 志穂	女子 50m 背泳ぎ	28.73	2 位	28.43	2 位	28.17	1 位
	女子 100m 背泳ぎ	1:00.74	1 位	1:00.23	1 位	1:00.30	1 位
田部井 恵理	女子 50m 背泳ぎ	28.94	3 位	28.75	5 位	28.61	4 位
	女子 100m 背泳ぎ	1:01.03	3 位	1:01.69	3 位	1:01.01	3 位
	女子 200m 背泳ぎ	2:12.74	5 位	2:11.42	3 位	2:12.75	6 位
福田 智代	女子 200m 背泳ぎ	2:12.32	3 位	2:11.99	4 位	2:11.17	3 位
	女子 200m 個人メドレー	2:15.55	3 位	2:14.37	3 位	2:13.71	3 位
田村 菜々香	女子 50m 平泳ぎ	32.76	17 位				
	女子 100m 平泳ぎ	1:08.69	4 位	1:08.75	6 位	1:08.29	4 位
	女子 200m 平泳ぎ	失格					
野瀬 瞳	女子 50m 平泳ぎ	31.86	3 位	31.98	7 位	32.08	6 位
	女子 100m 平泳ぎ	1:08.66	3 位	1:07.86	1 位	1:07.87	3 位
金藤 理恵	女子 200m 平泳ぎ	2:25.28	1 位	2:23.66	2 位	2:22.32	1 位
黒木 綾乃	女子 50m バタフライ	27.51	12 位	27.29	12 位		
	女子 100m バタフライ	59.59	2 位	59.89	5 位	59.44	3 位
土橋 知佳	女子 50m バタフライ	27.41	9 位	27.29	12 位		
	女子 100m バタフライ	59.91	4 位	59.80	4 位	59.95	5 位

	女子 200m バタフライ	2:13.95	8 位	2:14.46	10 位		
南園 遙	女子 200m バタフライ	2:11.67	3 位	2:11.13	4 位	2:10.01	3 位
北川 麻美	女子 200m 個人メドレー	2:15.08	1 位	2:14.39	2 位	2:13.39	2 位
	女子 400m 個人メドレー	5:00.51	16 位				
山崎 ゆか	女子 400m 個人メドレー	4:48.81	4 位			4:46.83	4 位
男子 4X100m リレー(伊藤・内田・葛原・原田)		失格					
男子 4X200m リレー (物延・日原・葛原・内田)		7:19.27	1 位			7:11.54	1 位
男子 4X100mM.リレー (入江陵・崎本・入江晋・原田)		3:37.48	1 位			3:32.80	1 位
女子 4X100m リレー(松本・山口・北川・酒井)		3:43.96	2 位			3:42.60	2 位
女子 4X200m リレー(山口・松本・岩下・北川)		直接決勝				8:06.48	4 位
女子 4X100mM.リレー (酒井・野瀬・黒木・山口)		失格					

(イ) 飛込

種 目	選手名	所 属	予 選		準 決 勝		決 勝		
			得点	順位	得点	順位	得点	順位	
男 子	1m 飛板飛込	岡本 優	筑波大学	291.00	13位	278.90	A組 5位	—	
		上野 太助	日本体育大学	290.95	14位	—		—	
	3m 飛板飛込	岡本 優	筑波大学	381.45	5位	377.95	9位	394.25	5位
		上野 太助	日本体育大学	298.35	20位	—		—	
		村上 和基	上武大学	351.50	12位	383.15	7位	363.00	11位
	高飛込	村上 和基	上武大学	343.25	10位	364.55	8位	384.35	5位
	シンクロ 3m 飛板飛込	岡本 優	筑波大学					333.57	6位
		上野 太助	日本体育大学						
シンクロ 高飛込	岡本 優	筑波大学					349.56	6位	
村上 和基	上武大学								
女 子	3m 飛板飛込	中川 真依	金沢学院大学	227.30	12位	215.05	16位	—	
	高飛込	中川 真依	金沢学院大学	249.60	10位	296.10	5位	249.85	10位

(ウ) 水球

・男子

予選 日本 8—8 アメリカ 日本 6—12 ハンガリー 日本 18—5 ポーランド
(1勝1敗1分により、Dグループで3位となる)

ベスト8 決定戦 日本 11—13 イタリア

9—12 位決定戦 日本 14—13 モンテネグロ

9 位 決定戦 日本 12—13 スペイン

最終順位:

1 位 オーストラリア	2 位 クロアチア	3 位 セルビア	4 位 ギリシャ
5 位 ハンガリー	6 位 アメリカ	7 位 ロシア	8 位 イタリア
9 位 スペイン	10 位 日本	11 位 フランス	12 位 モンテネグロ
13 位 カナダ	14 位 ポーランド	15 位 メキシコ	16 位 中国

・女子

予選 日本 3-12 ロシア 日本 4-10 カナダ 日本 7-8 セルビア
7位決定戦 日本 10-11 イタリア

最終順位:

1位 中国	2位 ハンガリー	3位 ロシア	4位 カナダ
5位 オーストラリア	6位 セルビア	7位 イタリア	8位 日本

(2) 第5回東アジア競技大会

① 期間・場所 平成21年12月 5日～13日 中国・香港

② 競技種目・日程

(ア) 競泳 12月 6日 ～ 10日

(イ) 飛込 12月 11日 ～ 13日

③ 選手団編成

	役員	選手			合計
		男子	女子	計	
選手団	2	—	—	—	2
競泳	12	19	15	34	46
飛込	3	4	4	8	11
合計	17	23	19	42	59

本部 監督 泉 正文
ドクター 半谷 美夏

【競泳】

役員 ヘッドコーチ 萬久 博敏
コーチ 田中 孝夫 道浦 健壽 神田 忠彦 太田 伸
佐々木 祐一郎
トレーナー 栗田 英行 風神 真也 種田 祥子
レース分析 高松 潤二 足立 哲
総務 小倉 大地雄

選手 男子 伊藤 真 藤井 拓郎 内田 翔 宮本 陽輔
奥村 幸大 山元 啓照 葛原 俊輔 入江 陵介
本多 勇樹 立石 諒 大崎 拓朗 島田 良祐
大野 孝之 河本 耕平 坂田 龍亮 瀬田 寛人
森 洋介 小坂 悠真 堀畑 裕也
女子 湯本 杏 山口 美咲 星 茜 若浪 和希
岩下 なつみ 長谷川 菜月 竹村 幸 福田 智代
鈴木 聡美 野瀬 瞳 種田 恵 福留 尚子
吾郷 みさき 中西 悠子 高橋 美帆

【飛込】

役員 ヘッドコーチ 馬淵 崇英
コーチ 野村 孝路 坂井 弘靖

選手 男子 上野 太助 岡本 優 村上 和基 坂井 丞
女子 渋沢 小哉芳 中川 真依 浅田 梨紗 馬淵 優佳

【帯同審判員】

飛込 湯浅 よしの

④ 成績
(ア) 競泳

氏名	種目	予選			決勝		
		タイム	順位	備考	タイム	順位	備考
伊藤 真	男子 50m 自由形	23.14	4 位		22.87	5 位	
藤井 拓郎	男子 100m 自由形	51.54	4 位		48.76	1 位	
	男子 100m バタフライ	56.15	8 位		51.51	1 位	大会新
内田 翔	男子 200m 自由形	1:50.79	1 位		1:46.87	2 位	
	男子 400m 自由形	3:59.46	1 位		3:51.36	2 位	
宮本 陽輔	男子 400m 自由形	4:00.24	3 位		3:56.46	6 位	
	男子 800m 自由形				7:59.85	1 位	ベスト/大会新
	男子 1500m 自由形				15:15.55	2 位	
奥村 幸大	男子 100m 自由形	50.18	1 位		49.16	2 位	ベスト
	男子 200m 自由形	1:51.93	2 位		1:46.37	1 位	ベスト/大会新
山元 啓照	男子 50m 自由形	22.99	1 位		22.83	4 位	
入江 陵介	男子 50m 背泳ぎ	25.29	1 位		25.07	1 位	大会新
	男子 100m 背泳ぎ				52.76	1 位	大会新
	男子 200m 背泳ぎ				1:53.73	1 位	大会新
本多 勇樹	男子 50m 平泳ぎ	27.90	1 位		28.04	2 位	
立石 諒	男子 50m 平泳ぎ	28.17	2 位		27.84	1 位	
	男子 100m 平泳ぎ	1:01.02	1 位	大会新	1:00.06	1 位	大会新
	男子 200m 平泳ぎ	2:11.94	1 位	大会新	2:09.59	1 位	大会新
大崎 拓朗	男子 100m 平泳ぎ	1:01.99	2 位	大会新	1:02.04	4 位	
島田 良祐	男子 200m 平泳ぎ	2:15.53	2 位		2:11.81	2 位	
大野 孝之	男子 50m バタフライ	24.04	2 位		24.07	4 位	
河本 耕平	男子 50m バタフライ	23.97	1 位	大会新	23.60	1 位	大会新
	男子 100m バタフライ	53.70	1 位		51.54	2 位	
坂田 龍亮	男子 200m バタフライ				1:55.23	1 位	ベスト/大会新
瀬田 寛人	男子 200m バタフライ				1:58.45	6 位	
森 洋介	男子 200m 個人メドレー				1:58.82	1 位	大会新
	男子 400m 個人メドレー				4:15.54	3 位	
小坂 悠真	男子 200m 個人メドレー				1:59.74	2 位	
堀畑 裕也	男子 400m 個人メドレー				4:14.89	1 位	大会新
湯本 杏	女子 50m 自由形	26.13	2 位		25.71	4 位	
山口 美咲	女子 50m 自由形	26.53	5 位		25.75	5 位	
	女子 100m 自由形	55.65	1 位		55.27	4 位	
	女子 200m 自由形	2:02.56	1 位		2:00.70	2 位	
星 茜	女子 200m 自由形	2:04.50	9 位				

若浪 和希	女子 400m 自由形	4:16.03	1 位		4:13.62	2 位	
	女子 800m 自由形				8:42.26	2 位	
岩下 なつみ	女子 400m 自由形	4:19.64	3 位		4:16.82	6 位	
	女子 800m 自由形				8:47.23	3 位	
	女子 1500m 自由形				16:36.84	1 位	
長谷川 菜月	女子 100m 自由形	56.66	4 位		56.02	6 位	
竹村 幸	女子 50m 背泳ぎ	28.73	3 位		28.48	3 位	
	女子 100m 背泳ぎ	1:02.98	3 位		1:00.86	3 位	ベスト
	女子 200m 背泳ぎ	2:13.58	1 位		2:12.15	3 位	ベスト
福田 智代	女子 100m 背泳ぎ	1:01.90	1 位		1:01.03	4 位	
	女子 200m 背泳ぎ	2:13.70	2 位		2:09.30	1 位	ベスト/大会新
	女子 200m 個人メドレー	2:14.68	1 位		2:12.15	2 位	
鈴木 聡美	女子 50m 平泳ぎ	32.19	2 位		31.63	3 位	
	女子 100m 平泳ぎ	1:10.03	2 位		1:07.98	3 位	
野瀬 瞳	女子 50m 平泳ぎ	32.76	6 位		32.21	6 位	
	女子 100m 平泳ぎ	1:10.86	5 位		1:09.60	6 位	
種田 恵	女子 200m 平泳ぎ	2:26.89	1 位		2:25.30	4 位	
福留 尚子	女子 200m 平泳ぎ	2:34.34	5 位		2:31.21	6 位	
吾郷 みさき	女子 50m バタフライ	27.20	2 位		26.64	2 位	ベスト/高校新
	女子 100m バタフライ	1:00.26	4 位		1:00.16	8 位	
中西 悠子	女子 100m バタフライ	1:00.31	5 位		59.67	5 位	
	女子 200m バタフライ				2:09.32	3 位	
高橋 美帆	女子 200m 個人メドレー	2:17.89	3 位		2:17.37	7 位	
	女子 400m 個人メドレー	4:54.29	2 位		4:50.54	5 位	
日本 【決】藤井・奥村・山元・内田	男子 4x100m レレー				3:14.73	1 位	アジア新
日本 【決】内田・葛原・山元・奥村	男子 4x200m レレー				7:10.16	1 位	大会新
日本 【決】入江・立石・河本・藤井	男子 4x100m メドレーレー				3:31.71	1 位	大会新
日本 【決】長谷川・湯本・星・山口	女子 4x100m レレー				3:42.55	3 位	
日本 【決】山口・星・若浪・岩下	女子 4x200m レレー				8:07.75	4 位	
日本 【決】竹村・中西・鈴木・山口	女子 4x100m メドレーレー				4:02.60	2 位	

(イ)飛込

種目	選手名	所属	決勝	
			得点	順位

男子	1m飛板飛込	上野 太助	日本体育大学	344.90	5位
		岡本 優	筑波大学	327.10	7位
	3m飛板飛込	岡本 優	〃	423.85	4位
		坂井 丞	麻布大附属淵野辺高校	419.90	5位
	高飛込	坂井 丞	〃	444.05	3位
		村上 和基	上武大学	419.70	6位
	シンクロ飛板飛込	村上 和基 坂井 丞	上武大学 麻布大附属淵野辺高校	356.64	4位
シンクロ高飛込	村上 和基 坂井 丞	上武大学 麻布大附属淵野辺高校	401.82	4位	
女子	1m 飛板飛込	渋沢 小哉芳	セントラル NEXT21	249.05	3位
		馬淵 優佳	JSS 宝塚	215.95	6位
	3m 飛板飛込	馬淵 優佳	〃	280.55	3位
		渋沢 小哉芳	セントラル NEXT21	258.60	5位
	高飛込	中川 真依	金沢学院大学	335.15	4位
		浅田 梨紗	JSS 宝塚	287.10	8位
	3mシンクロ	浅田 梨紗 馬淵 優佳	JSS 宝塚 〃	282.75	3位
高飛込	中川 真依 浅田 梨紗	JSS 宝塚 金沢学院大学	309.96	3位	

2. 特 別 事 業 (寄附行為第4条-5)

(1) 第13回世界水泳選手権大会

① 期間・場所 平成21年7月17日～8月2日 イタリア・ローマ

② 競技種目・日程

(ア) 競 泳 7月26日～8月2日

(イ) 飛 込 7月18日～25日

(ウ) シンクロ 7月18日～25日

③ 選手団編成

	役員	選手			合計
		男子	女子	計	
選手団	3	-	-	-	3
競泳	16	21	16	37	53
飛込	3	2	2	4	7
シンクロ	5	-	11	11	16
審判員	5	-	-	-	5
合計	32	23	29	52	84

本部	団長	泉 正文						
	ドクター	金岡 恒治	辰村 正紀					
【競泳】								
役員	監督	上野 広治						
	ヘッドコーチ	平井 伯昌						
	コーチ	鈴木 陽二	道浦 健壽	加藤 健志	八塚 明憲			
		萬久 博敏	伊藤 秀介	久世 由美子	奥野 景介			
	トレーナー	小沢 邦彦	加藤 明生	栗田 英行	小泉 圭介			
	総務	小倉 大地雄						
	シャペロン	山田 香						
選手	男子	伊藤 真	藤井 拓郎	原田 蘭丸	内田 翔			
		松田 丈志	園中 良次	日原 将吾	奥村 幸大			
		葛原 俊輔	古賀 淳也	入江 陵介	中野 高			
		立石 諒	本多 勇樹	末永 雄太	富田 尚弥			
		高安 亮	岸田 真幸	坂田 龍亮	高桑 健			
		堀畑 裕也						
	女子	山口 美咲	上田 春佳	岩下なつみ	藤野 舞子			
		佐藤 恋	松本 弥生	寺川 綾	酒井 志穂			
		伊藤 華英	田村 菜々香	野瀬 瞳	金藤 理絵			
		加藤 ゆか	宮本 悠衣	北川 麻美	福田 智代			
【飛込】								
役員	ヘッドコーチ	松本 行夫						
	コーチ	金戸 恵太						
	トレーナー	成田 崇也						
選手	男子	村上 和基	坂井 丞					
	女子	中川 真依	渋沢小哉芳					
【シンクロ】								
役員	ヘッドコーチ	片山 満津芳						
	コーチ	本川 美帆						
	トレーナー	加藤 知生	吉沢 剛					
	総務	小川 眞佐代						
選手	女子	足立 夢実	乾 友紀子	酒井 麻里子	小林 千紗			
		小林 祐加子	中村 麻衣	木村 紗野	飯田 咲紀			
		木村 真野	川合 結万	荒井 美帆				
【帯同審判員】								
	競泳	安部 喜方	江口 和美					
	飛込	湯浅 よしの						
	シンクロ	樋口 恵好	樋口 育子					

④ 成績

(ア)競泳

男子	種目	予選	順位	準決勝	順位	決勝	順位	備考
伊藤 真	50m 自由形	22.66	41 位					
原田 蘭丸	50m 自由形	22.51	32 位					ベスト
	100m 自由形	49.28	37 位					ベスト
奥村 幸大	100m 自由形	49.51	46 位					
日原 将吾	200m 自由形	1:47.25	17 位	1:47.36	16 位			予・ベストタイ

内田 翔	200m 自由形	1:46.30	6 位	1:45.45	5 位	1:45.24	4 位	予/準/決・日本新
	400m 自由形	3:50.16	25 位					
	800m 自由形			棄権				
園中 良次	800m 自由形	8:05.12	21 位					
	1500m 自由形	15:24.13	18 位					
松田 丈志	400m 自由形	3:46.95	15 位					
	200m バタフライ	1:56.10	12 位	1:53.35	1 位	1:53.32	3 位	
古賀 淳也	50m 背泳ぎ	24.57	5 位	24.29	2 位	24.24	2 位	準/決・日本新
	100m 背泳ぎ	53.08	3 位	52.39	1 位	52.26	1 位	準/決・日本新/大会新
入江 陵介	50m 背泳ぎ	24.87	12 位	24.79	10 位			予/準・ベスト
	100m 背泳ぎ	53.00	2 位	52.73	3 位	52.73	4 位	
	200m 背泳ぎ	1:55.20	1 位	1:54.14	2 位	1:52.51	2 位	決・日本新
中野 高	200m 背泳ぎ	1:57.58	12 位	1:57.02	12 位			
本多 勇樹	50m 平泳ぎ	27.43	16 位	27.43	15 位			予・日本新/準・日本タイ
立石 諒	50m 平泳ぎ	27.52	19 位					
	100m 平泳ぎ	59.69	12 位	59.61	9 位			
末永 雄太	100m 平泳ぎ	59.95	14 位	59.98	15 位			
	200m 平泳ぎ	2:09.33	10 位	2:09.70	14 位			
富田 尚弥	200m 平泳ぎ	2:10.85	17 位					
高安 亮	50m バタフライ	23.73	25 位					
岸田 真幸	50m バタフライ	23.90	31 位					
	100m バタフライ	52.28	33 位					
坂田 龍亮	200m バタフライ	1:56.75	16 位	1:55.91	16 位			
藤井 拓郎	100m バタフライ	51.24	9 位	51.32	11 位			予・日本新
	200m 個人メドレー	1:59.26	14 位	1:59.21	12 位			
高桑 健	200m 個人メドレー	1:58.60	9 位	1:58.09	7 位	1:58.02	7 位	
	400m 個人メドレー	4:14.73	12 位					
堀畑 裕也	400m 個人メドレー	4:14.43	9 位					
4x100m リレー	予選	3:15.63	11 位					日本新
	藤井 拓郎	48.87						
	原田 蘭丸	49.37						
	奥村 幸大	47.93						
	伊藤 真	49.46						
4x200m リレー	予選	7:03.30	1 位	決勝	7:02.26	7 位	予・決日本新 予・1 泳 日原ベスト	
	日原 将吾	1:46.75		内田 翔	1:45.90			
	奥村 幸大	1:44.73		奥村 幸大	1:45.83			
	葛原 俊輔	1:46.41		日原 将吾	1:45.99			
	松田 丈志	1:45.41		松田 丈志	1:44.54			

4x100m 外レーラー	予選	3:30.74	8 位	決勝	3:30.91	7 位	予・日本新 予・1 泳 入江ベスト
	入江陵介	52.50		古賀淳也	52.90		
	立石諒	59.26		立石諒	58.90		
	藤井拓郎	50.52		藤井拓郎	50.68		
	原田蘭丸	48.46		原田蘭丸	48.43		

女子	種目	予選	順位	準決勝	順位	決勝	順位	備考
山口 美咲	50m 自由形	25.47	23 位					ベスト
松本 弥生	50m 自由形	26.36	54 位					
	100m 自由形	56.20	37 位					
上田 春佳	100m 自由形	55.91	30 位					
	200m 自由形	1:58.27	17 位					
伊藤 華英	200m 自由形	棄権						
岩下 なつみ	400m 自由形	4:15.95	28 位					
	800m 自由形	8:44.43	25 位					
	1500m 自由形	16:37.22	21 位					
藤野 舞子	400m 自由形	4:11.52	16 位					ベスト
	800m 自由形	8:40.18	21 位					
	1500m 自由形	16:21.09	10 位					
	400m 個人外レー	4:47.11	27 位					
酒井 志穂	50m 背泳ぎ	28.31	15 位	27.88	12 位			準・ベスト
	100m 背泳ぎ	59.80	5 位	59.25	5 位	59.14	4 位	準/決・日本新
寺川 綾	50m 背泳ぎ	27.95	8 位	27.73	9 位			準・日本新
	100m 背泳ぎ	1:00.18	9 位	1:00.31	11 位			
	200m 背泳ぎ	2:10.90	14 位	2:08.49	6 位	2:08.89	8 位	準・ベスト
福田 智代	200m 背泳ぎ	2:10.15	10 位	2:10.09	10 位			
	200m 個人外レー	2:12.66	15 位	2:13.36	16 位			
野瀬 瞳	50m 平泳ぎ	31.68	28 位					
	100m 平泳ぎ	1:08.43	23 位					
田村 菜々香	50m 平泳ぎ	棄権						
	100m 平泳ぎ	1:07.46	13 位	1:07.70	15 位			予・ベスト
	200m 平泳ぎ	2:23.22	5 位	2:22.83	7 位	2:23.12	6 位	準・ベスト
金藤 理絵	200m 平泳ぎ	2:23.50	6 位	2:22.92	8 位	2:23.03	5 位	
加藤 ゆか	50m バタフライ	26.46	19 位					
	100m バタフライ	58.31	15 位	57.95	15 位			
宮本 悠衣	50m バタフライ	27.16	36 位					
	100m バタフライ	59.00	23 位					
	200m バタフライ	2:07.13	9 位	2:08.13	13 位			予・ベスト
北川 麻美	200m 個人外レー	2:15.53	29 位					
	400m 個人外レー	4:46.57	25 位					

4x100m リレー	予選	3:38.89	11 位		日本新 1 泳者 上田 日本新
	上田 春佳	54.88			
	伊藤 華英	55.00			
	松本 弥生	54.98			
	山口 美咲	54.03			

4x200m リレー	予選	7:52.42	9 位		日本新 1 泳者 上田 日本新		
	上田 春佳	1:57.38					
	山口 美咲	1:56.86					
	佐藤 恋	1:57.43					
	北川 麻美	2:00.75					
4x100m 交代リレー	予選	3:57.44	2 位	決勝	3:57.93	7 位	予・日本新
	酒井志穂	59.47		酒井志穂	59.30		
	田村菜々香	1:06.55		田村菜々香	1:07.24		
	加藤ゆか	57.45		加藤ゆか	57.32		
	上田春佳	53.97		上田春佳	54.07		

(イ)飛込

種 目	選手名	所 属	予 選		準 決 勝		決 勝		
			得点	順位	得点	順位	得点	順位	
男 子	高飛込	村上 和基	上武大学	388.10	23 位				
		坂井 丞	麻布大附属淵野辺高校	357.85	28 位				
女 子	1m 飛板飛込	洪沢 小哉芳	セントラル NEXT21	220.35	23 位				
	3m 飛板飛込	洪沢 小哉芳	セントラル NEXT21	252.40	21 位				
	高飛込	中川 真依	金沢学院大学	309.5	11 位	274.40	14 位		
	シンクロ 3m 飛板飛込	洪沢 小哉芳 中川 真依	セントラル NEXT21 金沢学院大学	282.96	9 位			291.45	8 位

(ウ)シンクロ

- ソロ・テクニカル(足立) 5位
- ソロ・フリー(足立) 5位
- デュエット・テクニカル(乾, 小林) 4位
- デュエット・フリー(乾, 酒井) 6位
- チーム・テクニカル 5位
- (足立・乾・酒井・小林・小林・中村・木村紗・荒井)
- チーム・フリー 6位
- (足立・乾・酒井・小林・小林・中村・木村・木村)
- フリーコンビネーション 5位
- (足立・乾・酒井・小林・小林・中村・木村・飯田・木村・荒井)

(2) 第6回アジアエージグループ選手権大会

① 期間・場所 平成21年8月8日～8月13日 日本・東京／千葉

② 競技種目・日程

(ア) 競泳 8月10日～13日

(イ) 飛込 8月9日～13日

(ウ) 水球 8月8日～13日

(エ) シンクロ 8月9日～13日

③ 選手団編成

	役員	選手			合計
		男子	女子	計	
競泳	9	15	18	33	42
飛込	6	7	7	14	20
水球	8	13	13	26	34
シンクロ	10	-	30	30	40
審判員	6	-	-	-	6
合計	39	35	68	103	142

【競泳】

役員	監督	上野 広治			
	ドクター	清水 顕			
	ヘッドコーチ	古賀 哲哉			
	コーチ	梅原 孝之	前田 寛	田沼 麻里子	春岡 杜史子
	総務	小倉 大地雄			
	シャペロン	山田 香			
選手(B)	男子	佐藤 俊也	浦 瑠一朗	澁谷 亮磨	萩野 公介
		岩田 哲也	田口 直輝	山口 観弘	高島 拓也
		瀬戸 大也	牧田 卓也		
	女子	平井 稚菜	宮本 靖子	片岡 采子	赤瀬 紗也香
		細越 智	大塚 美優	畠中 朋香	吉田 彩香
		三浦 梨花	小畑 安紀		
選手(C)	男子	砂間 敬太	春田 祥吾	早川 竣	藤岡 遼平
		宇都宮 壱基			
	女子	桑幡 真弓	中川 南美	天野 祐梨菜	瀧口 真帆
		辻本 茉穂	須永 風由子	細田 梨乃	五十嵐 千尋

【飛込】

役員	ヘッドコーチ	馬淵 崇英			
	コーチ	青柳 益司	坂井 弘靖	金戸 恵太	大塚 奈保美
		樋口 まゆみ			
選手(A)	男子	小林 和真	坂井 丞		
	女子	和田 雅	辻原 朱里	山根 花	辰巳 楓佳
選手(B)	男子	大塚 大夢	新良貴 優	長谷川 英治	
	女子	岩崎 莉奈	馬淵 優佳		
選手(C)	男子	西島 翔	稲澤 隆輝		
	女子	寺岡 双葉			

【水球・男子】

役員	チームリーダー	大本 洋嗣
	ヘッドコーチ	遠藤 卓也

コーチ 南 隆尚
 マネージャー 川上 哲
 選手 男子 清水 直樹 関矢 光 志賀 光明 逸見 優太
 加藤 健太 樋口 和穂 沼口 光 竹田 純
 星野 翼 市川 雅浩 菅根 大樹 勝連 貴信
 津崎 翔伍

【水球・女子】

役員 チームリーダー 藤原 秀規
 ヘッドコーチ 大井 恵滋
 コーチ 石崎 真琴
 マネージャー 里見 亜紗子
 選手 女子 鈴木 咲子 瀧川 侑香 本田 小晴 森 翼
 長谷川 陽子 柿市 衣里奈 齋藤 有寿 斉藤 美奈都
 固城 侑美 川村 真愛子 中田 萌 固城 妃美
 小出 未来

【シンクロ】

役員 チームリーダー 齋藤 由紀
 役員(A) コーチ 内田 まゆみ 吉田 美保 傍示 桃子
 選手(A) 女子 箱山 愛香 丸茂 圭衣 糸山 真与 萩原 奈津子
 泉 里佳 三井 梨紗子 片岡 彩 宮崎 夏実
 中牧 佳南 神谷 真帆
 役員(B) コーチ 滝田 理砂子 松本 千乃
 総務 市川 智紗
 選手(B) 女子 計盛 光 加島 知葉 井上 菜奈 田村 桃夏
 石山 紗江 北浜 美波 尾崎 穂野美 田中 祐
 橋本 滯奈 山田 美憂
 役員(C) コーチ 柴田 明子 皆見 友子
 総務 足立 香里
 選手(C) 女子 田崎 明日花 坂本 遥香 小林 陽奈 中道 由里佳
 西村 くるみ 宮繁 穂乃佳 星川 真穂 早船 美里
 瀧 美怜 坂井 里枝香

【帯同審判員】

飛込 安永 三郎 中島 勝司
 水球 潮崎 正一 波多 祥計
 シンクロ 山田 智子 鷺見 朗子

④ 成績
(ア) 競泳

男子	種目	予選	順位	決勝	順位	備考
佐藤 俊也	50m 自由形	24.61	4 位	24.63	6 位	
	50m バタフライ	25.76	2 位	25.67	3 位	決/ベスト
浦 瑠一郎	100m 自由形	53.80	6 位	53.47	5 位	
	200m 自由形	1:57.15	5 位	1:56.24	5 位	
	400m 自由形	4:08.89	1 位	4:10.06	5 位	
	200m 背泳ぎ	2:10.24	3 位	2:08.84	3 位	決/ベスト
澁谷 亮磨	50m 自由形	25.02	8 位	24.90	8 位	決/ベスト
	100m 自由形	53.95	7 位	53.80	6 位	予・決/ベスト
	200m 自由形	2:01.77	10 位			

萩野 公介	200m 個人メドレー	2:03.23	1 位	2:01.32	1 位	予・決／大会新・準強化
	400m 個人メドレー			4:20.82	1 位	決／大会新・準強化
	50m 背泳ぎ	26.35	1 位	26.18	1 位	決／ベスト・中学新・大会新
	100m 自由形(リレー 1 泳)			51.58		ベスト・準強化
	200m 自由形(リレー 1 泳)	1:52.40		1:51.58		予・決／ベスト・大会新・準強化
	100m 背泳ぎ(リレー 1 泳)	55.87		56.65		予／ベスト・中学新・大会新・準強化
岩田 哲也	50m 背泳ぎ	27.38	3 位	26.99	4 位	予／大会新
	100m 背泳ぎ	58.89	2 位	58.24	1 位	
	200m 背泳ぎ	2:09.38	2 位	2:06.53	2 位	決／ベスト
田口 直輝	50m 平泳ぎ	29.13	1 位	29.06	1 位	予・決／大会新、決／ベスト
	100m 平泳ぎ	1:04.44	2 位	1:04.23	2 位	
	200m 平泳ぎ	2:19.40	2 位	2:15.98	2 位	準強化
	100m 自由形(リレー 1 泳)			52.99		ベスト
山口 観弘	50m 平泳ぎ	29.74	2 位	29.36	2 位	予／大会新、決／ベスト
	100m 平泳ぎ	1:04.05	1 位	1:03.08	1 位	予・決／大会新・準強化
	200m 平泳ぎ	2:16.12	1 位	2:13.31	1 位	予・決／大会新 決／ベスト・中学新・準強化
高島 拓也	50m バタフライ	25.97	4 位	25.81	4 位	
	100m バタフライ	56.56	3 位	55.97	3 位	
瀬戸 大也	100m バタフライ	55.61	1 位	54.86	1 位	予・決／ベスト・大会新、決／準強化
	200m バタフライ	2:02.80	1 位	2:00.50	1 位	予・決／大会新・準強化、決／ベスト
	200m 個人メドレー	2:04.74	2 位	2:03.48	2 位	予／大会新、予・決／準強化
	400m 個人メドレー			4:20.90	2 位	決／準強化
牧田 卓也	200m バタフライ	2:03.32	2 位	2:02.29	2 位	予・決／ベスト、決／準強化
砂間 敬太	200m 自由形	1:57.10	2 位	1:54.87	2 位	予・決／ベスト、決／大会新・準強化
	100m 背泳ぎ			57.82	1 位	
	200m 背泳ぎ					
	200m 個人メドレー	2:10.93	1 位	2:07.89	1 位	予・決／大会新、決／ベスト
	400m 個人メドレー	4:32.78	1 位	4:24.91	1 位	予・決／大会新・準強化
	100m 自由形(リレー 1 泳)			54.24		ベスト
	200m 自由形(リレー 1 泳)			1:56.09		
春田 祥吾	100m 自由形	55.19	4 位	54.67	5 位	予・決／ベスト
	100m バタフライ	58.35	1 位	57.27	1 位	予・決／大会新
早川 竣	400m 自由形	4:06.19	1 位	4:04.84	1 位	予・決／大会新
	800m 自由形			8:36.71	1 位	決／大会新
藤岡 遼平	100m 自由形	55.02	3 位	54.59	4 位	決／ベスト
	200m 自由形	1:58.11	3 位	1:57.27	3 位	予・決／ベスト
	100m バタフライ	59.14	2 位	58.01	2 位	決／ベスト
	200m バタフライ			2:08.48	1 位	決／ベスト

宇都宮 壱基	100m 平泳ぎ	1:07.02	1位	1:06.25	1位	予・決／大会新
	200m 平泳ぎ	2:19.71	1位	2:19.62	1位	予・決／大会新・準強化
	400m 個人メドレー	4:38.97	2位	4:35.12	2位	決／ベスト
萩野／山口／瀬戸／浦	B 4x100mメドレー	3:45.72	1位	3:49.08	1位	予／中学新・大会新
砂間／宇都宮／春田／藤岡	C 4x100mメドレー			3:57.77	1位	決／大会新
予: 田口／浦／澁谷／萩野 決: 萩野／浦／田口／瀬戸	B 4x100mフリー	3:32.13	1位	3:29.83	2位	予・決／中学新
砂間／春田／早川／藤岡	C 4x100mフリー			3:39.03	1位	
萩野／浦／澁谷／瀬戸	B 4x200mフリー	7:42.63	1位	7:39.53	2位	予・決／中学新
砂間／早川／春田／藤岡	C 4x200mフリー			7:51.22	1位	

女子	種目	予選	順位	決勝	順位	備考
平井 稚菜	50m 自由形	29.42	2位	29.23	2位	
	50m 背泳ぎ	26.97	4位	26.64	3位	
宮本 靖子	50m 自由形	26.91	3位	26.49	2位	
	100m 自由形	58.22	4位	57.09	1位	決／ベスト・大会新
	200m 自由形	2:03.95	1位	2:03.75	1位	予・決／大会新
	200m 自由形(リレー1泳)			2:03.45		
吉田 彩香	100m 自由形(リレー1泳)			58.31		
片岡 采子	200m 自由形	2:05.40	2位	2:04.37	2位	予／大会新
	400m 自由形	4:23.93	1位	4:20.17	2位	予／大会新、決／ベスト
赤瀬 紗也香	50m 背泳ぎ	29.72	3位	29.34	3位	決／ベスト
	100m 背泳ぎ	1:02.88	1位	1:02.12	1位	
	100m 背泳ぎ(リレー1泳)			1:02.11		ベスト・大会新
	200m 背泳ぎ	2:14.42	1位	2:14.65	1位	予・決／準強化、決／大会新
細越 智	50m 平泳ぎ	32.84	1位	32.24	1位	大会新
	100m 平泳ぎ	1:10.58	1位	1:09.94	2位	予・決／大会新、決／準強化
	200m 平泳ぎ			2:29.96	1位	決／大会新・準強化
大塚 美優	200m 個人メドレー	2:20.82	1位	2:18.80	1位	決／大会新
	200m バタフライ	2:16.32	1位	2:13.74	1位	予・決／大会新
畠中 朋香	100m 自由形	58.78	5位	58.19	4位	決／ベスト
	400m 自由形	4:29.26	2位	4:31.07	5位	
三浦 梨香	800m 自由形	2:22.89	2位	2:22.52	4位	
	200m 個人メドレー	2:22.89	2位	2:22.52	4位	
	400m 個人メドレー	5:00.38		4:57.27	1位	
小畑 安紀	50m バタフライ	28.03	1位	27.81	1位	決／ベスト
	100m バタフライ	1:00.88	1位	1:00.73	1位	予・決／大会新
桑幡 真弓	400m 自由形	4:32.63	1位	4:29.16	2位	
	800m 自由形			9:15.27	2位	
	400m 個人メドレー	5:03.40	3位	5:00.41	2位	

中川 南美	50m 自由形	27.27	2 位	27.25	2 位	
	100m 自由形	58.36	1 位	58.28	2 位	予/大会新、決/ベスト
	100m 自由形(ルー1泳)			57.72		ベスト・大会新
天野 祐梨菜	100m 自由形	58.47	2 位	58.33	3 位	予/大会新、予・決ベスト
	200m 個人メドレー	2:23.34	2 位	2:21.78	2 位	決/ベスト
瀧口 真帆	200m 自由形	2:06.78	1 位	2:03.50	1 位	予・決/ベスト・大会新
	50m 背泳ぎ	30.55	2 位	30.12	2 位	予/大会新、決/ベスト
	100m 背泳ぎ	1:04.27	2 位	1:03.83	1 位	決/ベスト・大会新
	200m 背泳ぎ	2:18.77	2 位	2:15.96	1 位	決/ベスト
辻本 茉穂	50m 背泳ぎ	29.53	1 位	29.69	1 位	予/大会新
	100m 背泳ぎ	1:04.18	1 位		失格	15m オーバー
	100m 背泳ぎ(ルー1泳)			1:03.96		大会新
	200m 背泳ぎ	2:18.04	1 位	2:17.15	2 位	決/ベスト
	50m バタフライ	29.68	5 位	29.13	3 位	決/ベスト
須永 風由子	50m 平泳ぎ	33.31	1 位	32.80	1 位	予・決/大会新
	100m 平泳ぎ			1:11.08	1 位	決/大会新
	200m 平泳ぎ			2:31.18	1 位	決/大会新・準強化
細田 梨乃	50m 自由形	26.90	1 位	26.58	1 位	
	50m バタフライ	27.40	1 位	27.35	1 位	予・決/大会新
	100m バタフライ	1:00.62	1 位	59.52	1 位	予・決/大会新、決/ベスト・準強化
五十嵐 千尋	200m 自由形	2:09.06	2 位	2:05.89	3 位	
	200m 個人メドレー	2:21.90	1 位	2:19.45	1 位	決/ベスト・大会新
	400m 個人メドレー	4:58.70	1 位	4:52.25	1 位	決/大会新
赤瀬/細越/小畑/宮本	B 4x100m 外レーラー			4:08.97	1 位	決/中学新・大会新
辻本/須永/細田/中川	C 4x100m 外レーラー			4:14.19	1 位	決/大会新
吉田/畠中/平井/宮本	B 4x100m フリーラー			3:50.23	1 位	決/中学新
中川/瀧口/天野/五十嵐	C 4x100m フリーラー			3:50.80	1 位	決/中学新・大会新
宮本/三浦/畠中/片岡	B 4x200m フリーラー			8:19.36	1 位	決/中学新
五十嵐/桑幡/天野/瀧口	C 4x200m フリーラー			8:22.24	1 位	

(イ)飛込

	選手氏名	所属	1m飛板飛込		3m飛板飛込		高飛込		シンクロ 3m	
			得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位
男子	A	坂井 丞	491.45	2 位	570.75	1 位	474.80	2 位	254.70	3 位
		小林 和真			423.40	9 位				
	B	新良貴 優	390.90	3 位	402.70	5 位	319.25	6 位		
		長谷川英治	354.65	4 位	417.55	4 位	323.30	4 位		
	C	西島 翔	320.45	3 位	343.15	3 位	278.70	4 位		
		稲澤 隆輝	241.35	8 位	308.40	4 位	294.30	3 位		

女子	A	和田 雅	高知スイミングクラブ	380.70	1位						
		辻原 朱里	松任高等学校			380.95	2位	332.05	3位		
		山根 花	JSS宝塚			370.30	3位				
		辰巳 楓佳	JSS宝塚					412.55	1位		
	B	馬淵 優佳	JSS宝塚	353.00	2位	374.75	2位			282.96	1位
		岩崎 莉奈	セントラルスポーツ	294.75	5位	369.35	3位	324.40	2位		
	C	寺岡 双葉	神辺スポーツセンター	247.20	4位	277.95	3位	261.05	3位		

(ウ)水球

・男子

日本 38-3 カタール 日本 24-1 香港
 日本 19-4 クウェート 日本 24-1 インド
 日本 33-2 シンガポール

最終順位

1位 日本 4位 香港
 2位 クウェート 5位 シンガポール
 3位 インド 6位 カタール

・女子

日本 40-0 インドネシア 日本 14-6 ウズベキスタン
 日本 41-2 インド

最終順位

1位 日本 3位 インド
 2位 ウズベキスタン 4位 インドネシア

(エ)シンクロ

○Aグループ(16-18歳)

ソロ 1位(箱山)、デュエット 1位(糸山, 萩原)
 チーム 1位(箱山, 丸茂, 糸山, 萩原, 泉, 三井, 片岡, 中牧)

○Bグループ(13-15歳)

ソロ 1位(計盛)、デュエット 1位(加島, 井上)
 チーム 1位(計盛, 加島, 井上, 田村, 北浜, 尾崎, 田中, 山田)

○Cグループ(12歳以下)

ソロ 1位(坂本)、デュエット 棄権(田崎, 坂本)
 チーム 1位(坂本, 小林, 西村, 宮繁, 星川, 早船, 坂井)

○オープンエージグループ

フリーコンビネーション 1位(箱山, 丸茂, 糸山, 萩原, 泉, 三井, 片岡, 宮崎, 中牧, 神谷)

(3) 第8回アジア選手権水泳競技大会

① 期間・場所 平成21年11月21日 ~28日 中国・佛山

② 競技種目・日程

(ア) 競泳 11月25日 ~28日

(イ) 飛込 11月27日~28日

(ウ) シンクロ 11月21日~23日

③ 選手団編成

	役員	選手			合計
		男子	女子	計	
選手団	4	-	-	-	4
競泳	7	14	14	28	35
飛込	1	-	3	3	4
シンクロ	2	-	4	4	6
審判員	5	-	-	-	5
合計	19	14	21	35	54

本部 監督 上野 広治
 ドクター 元島 清香
 トレーナー 小泉 圭介 栗木 明裕

【競泳】

役員 ヘッドコーチ 畑井 宏道
 コーチ 野元 良寛 鈴木 光晴 梅原 孝之 前田 覚
 花岡 敏雅
 総務 山田 香
 選手 男子 塩浦 慎理 小池 隆志 東 隼平 豊田 宣広
 山崎 貴大 谷 隆太 山口 観弘 高橋 幸大
 木村 勇太 池端 宏文 萩野 公介 齋藤 拓之
 瀬戸 大也 鮫島 湊太
 女子 金子 栞 黒木 満佐子 関根 理沙 宮澤 遥
 原田 真衣 神村 万里恵 赤瀬 紗也香 福留 景子
 杉崎 可奈 熊崎 弥生 秋山 夏希 細田 梨乃
 高畑 えみ 倉松 真子

【飛込】

役員 ヘッドコーチ 馬淵 崇英
 選手 女子 浅田 梨紗 辰巳 楓佳 馬淵 優佳

【シンクロ】

役員 コーチ 中村 鈴子 花牟禮 雅美
 選手 女子 足立 夢実 酒井 麻里子 糸山 真与 杉山 美紗

【帯同審判員】

競泳 江口 和美 藤森 克悦
 飛込 伊藤 正明
 シンクロ 齋藤 由紀 山田 智子

④ 成績

(ア) 競泳

男子	所属	種目	予選	B/決	決勝	順位	備考
塩浦 慎理	湘南工科大学附属高校3年	50 自由形	:23.73			10 位	
		100 自由形	:51.92	決勝	:51.14	5 位	
小池 隆志	豊川高校3年 スポーツBox 豊川	100 自由形	:52.25	10 位			
		200 自由形	1:52.07	決勝	1:51.30	5 位	
		400 自由形	4:01.84	決勝	3:59.20	4 位	
東 隼平	湘南工大附属高校2年 コミスポーツクラブ中央林間	200 自由形	1:52.71	決勝	1:52.12	6 位	
		400 自由形	3:57.88	決勝	3:54.12	3 位	
		1500 自由形		T 決勝	15:35.13	3 位	タイム決勝

豊田 宣広	大体大浪商高校3年 サンケイST	50 背泳ぎ	:26.35	決勝	:26.17	1位	
		100 背泳ぎ	:57.91	決勝	:56.23	2位	
		200 背泳ぎ	2:04.97	決勝	2:02.00	3位	
山崎 貴大	金沢高校2年	100 背泳ぎ	:57.14	決勝	:56.69	3位	
		200 背泳ぎ	2:03.84	決勝	2:01.48	1位	
谷 隆太	愛産大三河高校3年 オリエンT SC	50 平泳ぎ	:29.52	決勝	:29.56	7位	
		100 平泳ぎ	1:04.06	決勝	1:03.16	6位	
高橋 幸大	日大豊山高校3年	100 平泳ぎ	1:04.05	決勝	1:04.13	8位	
		200 平泳ぎ	2:18.38	決勝	2:14.90	2位	
山口 観弘	志布志中学2年 志布志DC	200 平泳ぎ	2:16.58	決勝	2:13.56	1位	
木村 勇太	近畿大学附属高校3年 イトマン	50 バタフライ	:24.79	決勝	:25.01	5位	
		100 バタフライ	:53.86	決勝	:53.10	4位	
		200 バタフライ	2:01.37	決勝	1:58.01	4位	
池端 宏文	九州学院高校2年	50 バタフライ	:24.70	決勝	:24.42	4位	
		100 バタフライ	:53.99	決勝	:53.08	3位	
萩野 公介	作新学院中学3年 みゆきがはらSS	50 背泳ぎ	:26.47	決勝	:26.17	2位	決勝:中学新
		200 個人メドレー	2:06.52	決勝	2:01.43	1位	
齋藤 拓之	前橋育英高校3年 群馬SS	200 バタフライ	2:03.70	決勝	2:01.40	5位	
		200 個人メドレー	2:08.46	決勝	2:04.19	4位	予選:中学新
瀬戸 大也	毛呂山中学校3年 JSS毛呂山	50 平泳ぎ	:28.57	決勝	:28.81	5位	
		400 個人メドレー	4:21.84	決勝	4:20.56	1位	
鮫島 溪太	武南高校3年 アテナAMC	1500 自由形		T決勝	16:03.42	5位	タイム決勝/ベスト
		400 個人メドレー	4:20.78	決勝	4:25.40	3位	
萩野/小池/池端/塩浦		400m フリーレー			3:25.55	5位	
小池/萩野/塩浦/東		800m フリーレー			7:25.79	2位	
豊田/谷/木村/塩浦		400m メドレーレー			3:43.41	2位	

女子	所属	種目	予選	B/決	決勝	順位	備考
金子 栞	日大高校3年 イトマン横須賀	50 自由形		決勝	:26.36	3位	タイム決勝
		100 自由形	:57.60	決勝	:58.26	5位	
黒木 満佐子	八王子高校1年 セントラル府中	50 自由形		決勝	:26.85	5位	タイム決勝
		100 自由形	:58.18	決勝	:57.02	3位	
		200 個人メドレー	2:27.42	決勝	2:19.16	6位	
関根 理沙	神奈川総合高校1年 ウォーターメイツ	200 自由形	2:03.71	決勝	2:00.70	3位	ベスト
宮澤 遥	鹿児島実業高校2年 アクアアカデミーNb	400 自由形	4:24.15	決勝	4:19.54	5位	
		800 自由形		T決勝		4位	タイム決勝
原田 真衣	淑徳巣鴨高校1年	100 背泳ぎ	1:02.96	決勝	1:01.27	3位	

東京 SC							
神村 万里恵	町田金井中学3年 セントラル成瀬	50 背泳ぎ	:29.16	決勝	:29.72	5 位	予選ベスト
		100 背泳ぎ	1:02.09	決勝	1:02.25	4 位	
		200 背泳ぎ	2:14.68	決勝	2:13.70	3 位	
赤瀬 紗也香	橘中学3年 SA 新城	50 背泳ぎ	:29.64	決勝	:29.49	4 位	
		200 背泳ぎ	2:14.70	決勝	2:12.22	2 位	
福留 景子	鹿児島実業高校1年 アクアアカデミーNb	100 平泳ぎ	1:12.22	決勝	1:07.90	2 位	
		200 平泳ぎ	2:34.65	決勝	2:25.46	2 位	
杉崎 可奈	埼玉栄高校2年 スウィン大教	50 平泳ぎ	:32.00	決勝	:31.92	2 位	
		100 平泳ぎ	1:12.83	決勝	1:09.31	4 位	
		200 平泳ぎ	2:36.14	決勝	2:33.30	5 位	
熊崎 弥生	市立稲毛高校3年 セントラルスポーツ	50 バタフライ		決勝	:27.79	6 位	予選なし
		100 バタフライ	1:01.94	決勝	1:01.13	4 位	
		200 バタフライ		決勝	2:15.24	4 位	予選なし
秋山 夏希	山梨英和高校2年 Sports1	200 自由形	2:05.24	決勝	2:03.37	5 位	
		200 バタフライ		決勝	2:10.31	3 位	予選なし
細田 梨乃	みたけ台中学校 コナミスポーツクラブ中央林間	50 バタフライ		決勝	:26.90	3 位	ベスト
		100 バタフライ	1:00.75	決勝	:59.33	3 位	
高畑 えみ	坂出高校2年 ジャパン丸亀	200 個人メドレー	2:23.97	決勝	2:14.65	3 位	
		400 個人メドレー		決勝	4:44.86	3 位	ベスト
倉松 真子	豊川高校3年	400 自由形	4:27.52	決勝	4:17.29	4 位	
		800 自由形		T決勝	8:48.10	3 位	タイム決勝
		400 個人メドレー		決勝	4:52.40	5 位	予選なし
黒木/金子/高畑/関根		400m フリーリレー			3:45.92	3 位	* 高校新
関根/秋山/宮澤/黒木		800m フリーリレー			8:14.44	2 位	
原田/福留/細田/黒木		400m メドレーリレー			4:06.68	2 位	

(イ)飛込

種目	選手名	所属	決勝		
			得点	順位	
女子	3m 飛板飛込	馬淵 優佳	JSS 宝塚	279.75	3位
	3m シンクロ	浅田 梨紗	〃	260.01	2位
		馬淵 優佳			
	高飛込	辰巳 楓佳	〃	345.60	4位
		浅田 梨紗	〃	321.90	5位
団 体					3位

(ウ)シンクロ

ソロ・テクニカル(足立)	1位
ソロ・フリー(酒井)	1位
デュエット・フリー(糸山, 杉山)	1位

3. 競技力向上事業 (寄附行為第4条-5)

1. 競泳

競泳委員長 上野 広治

平成 21 年度事業は、4 月の日本選手権兼選考会でローマで開催される第 13 回世界選手権及びセルビアで開催される第 25 回ユニバーシアード大会の代表選手を選考した。北京オリンピックの翌年ではあるが、この両大会でメダルを獲得できなければ、ロンドンオリンピックでの金メダルはないという意気込みで大会に臨んだ。結果は、世界選手権で金 1・銀 2・銅 1 の計 4 個のメダルを獲得し目標の 3 個を上回った。また、ユニバーシアードでは、金 10・銀 6・銅 14 の計 30 個の過去最高のメダルを獲得できた。

国際競技会参加による競技力強化では、5 月には 1963 年以來のオーストラリアとの対抗戦をキャンベラで開催しトップクラスとジュニアクラスのミックスで派遣した。ロンドンそしてリオデジャネイロ対策として、レベルアップを図るとともに国際経験を積ませ、将来に備えることを目的とした。ワールドカップ大会（特にヨーロッパ大会）にトップクラス選手を派遣しロンドン対策として強化を図った。12 月の東アジア大会は、中国との金メダル争いにおいて 19 対 20 と惜敗したが、十分来年のアジア大会に繋げることができた。

ジュニア強化は、中学生以下の強化としてアジア AG 大会、ジュニア選抜で派遣したアジア選手権、ジュニア・シンガポール遠征（3 月・ブロック代表）にそれぞれ派遣した。

強化合宿による競技力強化は、2012・2016 を踏まえて、オリンピック候補・準候補合宿及びジュニアエリート A・B 合宿を新たに設け強化に努めた。また、恒例のインターナショナル合宿を 12 月・2 月（JISS・グアム）に 2 回と、中・高生を中心に 12 月にナショナル合宿（中学生は三重・高校生は静岡）、ブロック合宿（全国 10 ブロック）、エリート小学生合宿（JISS）を実施し、競技力向上を幅広く目指した。

(1) 国際競技会

① 日豪対抗 平成21年5月9日～10日 オーストラリア・キャンベラ

団長	佐野 和夫			
副団長	泉 正文			
ドクター	元島 清香			
監督	上野 広治			
広報	Campese 和加子			
ヘッドコーチ	平井 伯昌			
コーチ	鈴木 陽二	道浦 健壽	八塚 明憲	萬久 博敏
	伊藤 秀介	久世 由美子	古賀 哲哉	畑井 宏道
	河端 篤志	磯川 憲一	前田 覚	大野 彰宏
	岡田 昌之	立川 道宣		
トレーナー	小泉 圭介	桑井 太陽	加藤 明生	猪股 伸晃
	種田 祥子			
総務	小倉 大地雄			
シャペロン	山田 香			
オープンチーム				
男子	伊藤 真	藤井 拓郎	原田 蘭丸	内田 翔
	松田 丈志	園中 良次	日原 将吾	奥村 幸大
	葛原 俊輔	古賀 淳也	入江 陵介	中野 高
	立石 諒	本多 勇樹	末永 雄太	富田 尚弥

	高安 亮	坂田 龍亮	高桑 健	堀畑 裕也
女子	山口 美咲	上田 春佳	岩下なつみ	藤野 舞子
	松本 弥生	寺川 綾	酒井 志穂	伊藤 華英
	田村 菜々香	野瀬 瞳	金藤 理絵	加藤 ゆか
	宮本 悠衣	北川 麻美	福田 智代	
ユースチーム				
男子	伊藤 健太	外館 祥	東 隼平	土井 大輔
	伊与部 嵩	多田 邦徳	松原 颯	奥山 諒
	大塚 一輝	若月 哲也	木村 悠人	木村 勇太
	中山 武久	小坂 悠真	森 洋介	
女子	内田 美希	岩瀬 遥	川上 真央	星 茜
	小口 綾乃	原田 真衣	神村 万里恵	鈴木 聡美
	松島 美菜	藤本 紗綾	吾郷 みさき	土橋 知佳
	南園 遥	中岡 洋子	高畑 えみ	
審判	緒方 茂生	江口 和美		

成績

男子 オープン	種目	結果	順位	備考
伊藤 真	50m 自由形	22.33	2位	
	100m 自由形	50.52	7位	
藤井 拓郎	100m 自由形	49.18	3位	
	100m バタフライ	51.53	2位	
	200m 個人メドレー	1:59.87	2位	
原田 蘭丸	50m 自由形	23.00	7位	
	100m 自由形	50.09	5位	
内田 翔	200m 自由形	1:47.69	2位	
	400m 自由形	3:52.06	4位	
松田 丈志	200m バタフライ	1:55.36	1位	
	400m 自由形	3:47.82	1位	
園中 良次	400m 自由形	3:57.78	7位	
日原 将吾	200m 自由形	1:48.27	3位	
	400m 自由形	3:53.81	6位	
奥村 幸大	100m 自由形	50.01	4位	
	200m 自由形	1:47.41	1位	
葛原 俊輔	200m 自由形	1:52.11	8位	
	100m バタフライ	54.08	7位	ベスト
古賀 淳也	50m 自由形	22.80	5位	
	100m 背泳ぎ	53.38	2位	
入江 陵介	100m 背泳ぎ	52.56	1位	日本新
	200m 背泳ぎ	1:52.86	1位	世界新
中野 高	100m 背泳ぎ	54.85	5位	
	200m 背泳ぎ	1:58.01	3位	

立石 諒	100m 平泳ぎ	59.48	1 位	ベスト
	200m 平泳ぎ	2:08.25	1 位	ベスト
本多 勇樹	100m 平泳ぎ	1:01.59	6 位	ベスト
末永 雄太	100m 平泳ぎ	1:00.68	2 位	
	200m 平泳ぎ	2:10.19	2 位	
富田 尚弥	100m 平泳ぎ	1:01.04	4 位	ベスト
	200m 平泳ぎ	2:10.77	3 位	
高安 亮	50m 自由形	23.54	8 位	ベスト
	100m ハタフライ	53.38	3 位	
坂田 龍亮	100m ハタフライ	54.53	8 位	ベスト
	200m ハタフライ	1:56.38	2 位	
高桑 健	200m 個人メドレー	1:59.18	1 位	
	400m 個人メドレー	4:16.38	1 位	
堀畑 裕也	200m 個人メドレー	2:02.49	3 位	
	400m 個人メドレー	4:18.19	2 位	
藤井・原田・奥村・伊藤	4×100m リレー A	3:17.05	2 位	日本新
葛原・日原・古賀・松田	4×100m リレー B	3:18.64	4 位	
入江・立石・藤井・原田	4×100m メドレーリレー A	3:31.91	1 位	
古賀・末永・高安・奥村	4×100m メドレーリレー B	3:35.02	3 位	
中野・富田・松田・日原	4×100m メドレーリレー C	失格	-	
高桑・本多・坂田・伊藤	4×100m メドレーリレー D	3:42.42	5 位	高桑 56.79 ベスト
原田・奥村・上田・松本	4x100mMIX リレー A	3:30.85	3 位	
伊藤・葛原・山口・岩下	4x100mMIX リレー B	3:34.24	4 位	

女子 オープン	種目	予選	順位	備考
山口 美咲	50m 自由形	26.13	5 位	
	100m 自由形	56.06	6 位	
	200m 個人メドレー	2:15.59	5 位	
上田 春佳	100m 自由形	55.78	4 位	
	200m 自由形	2:00.83	5 位	
岩下 なつみ	200m 自由形	2:03.17	7 位	ベスト
	400m 自由形	4:18.24	6 位	
藤野 舞子	50m 自由形	27.46	6 位	ベスト
	400m 自由形	4:13.55	3 位	ベスト
	400m 個人メドレー	4:41.03	1 位	
松本 弥生	100m 自由形	56.48	7 位	
	200m 自由形	2:05.70	8 位	
寺川 綾	100m 背泳ぎ	59.98	1 位	
	200m 背泳ぎ	2:10.66	3 位	

酒井 志穂	100m 背泳ぎ	1:00.18	3 位	
	200m 背泳ぎ	2:11.18	5 位	
伊藤 華英	100m 自由形	55.88	5 位	
	200m 自由形	2:00.15	3 位	
	100m 背泳ぎ	1:01.24	5 位	
	200m 背泳ぎ	2:10.76	4 位	
田村 菜々香	100m 平泳ぎ	1:07.91	4 位	
	200m 平泳ぎ	2:24.85	2 位	
野瀬 瞳	100m 平泳ぎ	1:07.63	1 位	ベスト
	200m 平泳ぎ	2:25.80	3 位	
金藤 理絵	100m 平泳ぎ	1:08.54	6 位	
	200m 平泳ぎ	2:22.83	1 位	
加藤 ゆか	100m バタフライ	59.21	4 位	
	200m バタフライ	2:12.54	4 位	
宮本 悠衣	100m バタフライ	59.02	3 位	
	200m バタフライ	2:08.37	2 位	
北川 麻美	100m 平泳ぎ	1:07.83	3 位	ベスト
	200m 個人メドレー	2:12.79	1 位	
	400m 個人メドレー	5:04.44	6 位	
福田 智代	100m 背泳ぎ	1:02.06	8 位	
	200m 背泳ぎ	2:14.58	6 位	
	200m 個人メドレー	2:13.58	2 位	
上田・伊藤・松本・山口	4×100m リレー A	3:41.80	3 位	
北川・酒井・加藤・寺川	4×100m リレー B	3:47.42	5 位	
寺川・野瀬・宮本・上田	4×100m メドレーリレー A	4:01.68	4 位	
酒井・北川・加藤・伊藤	4×100m メドレーリレー B	4:01.13	2 位	
福田・田村・山口・松本	4×100m メドレーリレー C	4:07.65	6 位	

男子 ユース	種目	結果	順位	備考
伊藤 健太	50m 自由形	22.65	1 位	ベストタイ
	100m 自由形	50.02	1 位	ベスト
外館 祥	50m 自由形	23.66	5 位	
	100m 自由形	51.22	5 位	
	200m 自由形	1:49.60	2 位	ベスト
東 隼平	200m 自由形	1:51.21	4 位	ベスト
	400m 自由形	3:55.22	1 位	
	400m 個人メドレー	4:25.34	3 位	ベスト
土井 大輔	200m 自由形	1:51.83	5 位	
	400m 自由形	3:58.64	5 位	

伊与部 嵩	100m 背泳ぎ	55.40	3 位	ベスト
	200m 背泳ぎ	2:00.00	2 位	
多田 邦徳	100m 背泳ぎ	55.91	5 位	
	200m 背泳ぎ	2:01.54	3 位	
松原 颯	100m 背泳ぎ	55.88	4 位	ベスト
	200m 背泳ぎ	1:59.01	1 位	
奥山 諒	100m 平泳ぎ	1:00.87	1 位	ベスト
	200m 平泳ぎ	2:15.65	3 位	ベスト
大塚 一輝	100m 平泳ぎ	1:01.90	2 位	
	200m 平泳ぎ	2:12.34	1 位	
	200m 個人メドレー	2:02.85	3 位	
若月 哲也	100m 平泳ぎ	1:02.19	3 位	
	200m 平泳ぎ	2:13.97	2 位	
木村 悠人	100m バタフライ	53.54	2 位	
	200m バタフライ	2:04.46	5 位	
木村 勇太	100m バタフライ	54.15	3 位	
	200m バタフライ	1:57.97	2 位	ベスト
中山 武久	100m バタフライ	54.26	4 位	ベスト
	200m バタフライ	1:57.60	1 位	ベスト
小坂 悠真	100m 自由形	51.00	4 位	ベスト
	200m 個人メドレー	2:02.55	2 位	
森 洋介	200m バタフライ	1:58.87	3 位	
	200m 個人メドレー	2:00.66	1 位	高校新
	400m 個人メドレー	4:18.22	1 位	
伊藤・小坂・外館・森	4×100m リレー A	3:21.07	1 位	伊藤 49.88 ベスト
東・木村(悠)・木村(勇)・多田	4×100m リレー B	3:29.55	4 位	東 52.31 ベスト
伊与部・奥山・木村(悠)・伊藤	4×100m メドレーリレー A	3:38.77	1 位	伊与部 55.34 ベスト
松原・大塚・木村(勇)・小坂	4×100m メドレーリレー B	3:41.24	2 位	松原 55.76 ベスト
多田・若月・中山・外館	4×100m メドレーリレー C	失格	-	
伊藤・外館・岩瀬・川上	4x100mMIX リレー A	3:34.71	2 位	
小坂・土井・星・内田	4x100mMIX リレー B	3:37.71	4 位	小坂 51.01 ベスト

女子 ユース	種目	予選	順位	備考
内田 美希	50m 自由形	26.31	2 位	
	100m 自由形	57.65	4 位	
	200m 自由形	2:07.69	6 位	

岩瀬 遥	50m 自由形	26.91	6 位	
	100m 自由形	58.70	7 位	
川上 真央	50m 自由形	26.51	4 位	
	100m 自由形	57.24	2 位	
星 茜	100m 自由形	58.57	6 位	
	200m 自由形	2:03.76	3 位	
	400m 自由形	4:25.78	6 位	
小口 綾乃	200m 自由形	2:04.57	4 位	
	400m 自由形	4:19.39	2 位	
原田 真衣	100m 背泳ぎ	1:01.81	1 位	
	200m 背泳ぎ	2:14.98	2 位	
神村 万里恵	100m 背泳ぎ	1:02.81	2 位	
	200m 背泳ぎ	2:14.88	1 位	
鈴木 聡美	100m 平泳ぎ	1:09.67	3 位	
	200m 平泳ぎ	2:31.90	4 位	
松島 美菜	100m 平泳ぎ	1:08.00	1 位	ベスト
	200m 平泳ぎ	2:27.33	2 位	ベスト
藤本 紗綾	100m 平泳ぎ	1:10.32	6 位	
	200m 平泳ぎ	2:26.39	1 位	
吾郷 みさき	50m 自由形	26.41	2 位	ベスト
	100m バタフライ	59.79	2 位	
土橋 知佳	100m バタフライ	59.69	1 位	
	200m バタフライ	2:11.01	1 位	ベスト
南園 遥	100m バタフライ	1:01.21	3 位	
	200m バタフライ	2:11.59	2 位	
中岡 洋子	200m 個人メドレー	2:17.43	2 位	
	400m 個人メドレー	4:55.42	3 位	
高畑 えみ	200m 個人メドレー	2:15.01	1 位	ベスト
	400m 個人メドレー	4:52.98	2 位	
岩瀬・川上・星・内田	4×100m リレー A	3:50.30	2 位	
小口・原田・吾郷・中岡	4×100m リレー B	3:50.79	3 位	小口 57.72 ベスト
原田・松島・土橋・川上	4×100m メドレーリレー A	4:06.36	1 位	
神村・鈴木・吾郷・内田	4×100m メドレーリレー B	4:08.70	2 位	
中岡・藤本・南園・星	4×100m メドレーリレー C	4:15.95	5 位	

② ワールドカップ大会

(ア) スウェーデン・バスビー

平成21年11月7日・8日

(イ) スウェーデン・ストックホルム

平成21年11月10日・11日

(ウ) ドイツ・ベルリン

平成21年11月14日・15日

ヘッドコーチ 鈴木 陽二
 コーチ 平井 伯昌 久世 由美子 加藤 健志
 総務 小倉 大地雄
 トレーナー 加藤 明生
 男子 古賀 淳也 末永 雄太 松田 丈志
 女子 上田 春佳 酒井 志穂 寺川 綾 田村 菜々香
 金藤 理絵 加藤 ゆか 宮本 悠衣

成績

(ア)スウェーデン・バスビー

氏名	種目	予選	順位	決勝	順位	備考
古賀 淳也	男子 50m 自由形	22.61	4		棄権	棄権
	男子 200m 背泳ぎ	2:00.34	3	2:01.81	3	
	男子 100m 個人メドレー	55.76	1	54.75	1	予・ベスト/決・ベスト
末永 雄太	男子 100m 平泳ぎ	1:01.67	1	58.96	1	
	男子 200m 平泳ぎ	2:15.65	2	2:09.34	1	
松田 丈志	男子 200m 自由形		棄権		棄権	棄権
	男子 100m バタフライ	52.75	2	51.91	2	
	男子 200m バタフライ	1:56.07	1	1:53.05	1	
上田 春佳	女子 100m 自由形	55.23	7	54.92	4	
	女子 200m 自由形	1:59.53	2	1:56.48	2	
	女子 100m 個人メドレー	1:03.47	7	1:03.12	7	予・ベスト/決・ベスト
酒井 志穂	女子 100m 自由形	58.11	13			
	女子 50m 背泳ぎ	27.65	2	26.99	2	
	女子 100m 背泳ぎ	59.61	3	56.46	1	
寺川 綾	女子 50m 背泳ぎ	27.39	1	26.32	1	決・ベスト日本新
	女子 100m 背泳ぎ	1:00.39	2	56.81	2	決・ベスト
	女子 200m 背泳ぎ	2:10.05	2	2:03.88	1	ベスト
金藤 理絵	女子 50m 平泳ぎ	31.83	3	31.82	5	予・ベスト/決・ベスト
	女子 100m 平泳ぎ	1:08.36	3	1:07.47	4	
	女子 200m 平泳ぎ	2:25.20	2	2:23.49	2	
田村 菜々香	女子 50m 平泳ぎ	31.23	1	31.00	2	予・ベスト/決・ベスト
	女子 100m 平泳ぎ	1:07.44	1	1:05.82	1	
	女子 200m 平泳ぎ	2:24.71	1	2:22.29	1	
加藤 ゆか	女子 50m バタフライ	26.97	1	25.92	1	決・ベスト
	女子 100m バタフライ	59.83	2	56.91	1	決・ベスト日本新
	女子 200m バタフライ	2:14.81	4	2:06.50	1	決・ベスト
宮本 悠衣	女子 50m バタフライ	28.05	3	27.73	3	
	女子 100m バタフライ	1:01.58	5	1:00.06	4	
	女子 200m バタフライ	2:12.92	3	2:10.48	4	

(イ)スウェーデン・ストックホルム

氏名	種目	予選	順位	決勝	順位	備考
古賀 淳也	男子 50m 背泳ぎ	23.27	2	22.98	2	予・ベスト日本新/ 決・ベスト日本新
	男子 100m 背泳ぎ	52.31	13			
末永 雄太	男子 100m 平泳ぎ	58.13	6	58.00	8	予・ベスト/決・ベスト
	男子 200m 平泳ぎ	2:08.01	9			
松田 丈志	男子 200m 自由形	1:46.47	21			
	男子 400m 自由形	3:43.37	6	3:43.60	7	
上田 春佳	女子 100m 自由形	54.53	21			
	女子 200m 自由形	1:56.83	7	1:57.20	8	
酒井 志穂	女子 50m 背泳ぎ	26.70	5	26.54	5	
	女子 100m 背泳ぎ	57.21	1	56.42	1	WC 新
	女子 200m 背泳ぎ	2:05.30	3	2:04.77	3	
寺川 綾	女子 50m 背泳ぎ	26.55	2	26.13	4	決・ベスト日本新
	女子 100m 背泳ぎ	57.61	2	56.92	2	
金藤 理絵	女子 50m 平泳ぎ	31.26	9			予・ベスト
	女子 100m 平泳ぎ	1:06.32	6	1:06.10	7	予・ベスト/決・ベスト
	女子 200m 平泳ぎ	2:21.22	1	2:18.80	3	
田村 菜々香	女子 50m 平泳ぎ	30.69	6	30.64	6	予・ベスト日本新/ 決・ベスト日本新
	女子 100m 平泳ぎ	1:05.30	2	1:05.18	3	予・ベスト/決・ベスト
	女子 200m 平泳ぎ	2:22.98	4	2:20.56	5	
加藤 ゆか	女子 50m バタフライ	26.22	11			
	女子 100m バタフライ	57.30	6	57.28	5	
宮本 悠衣	女子 50m バタフライ	27.47	21			
	女子 100m バタフライ	1:00.77	23			
	女子 200m バタフライ	2:09.99	8	2:09.13	8	

(ウ)ドイツ・ベルリン

氏名	種目	予選	順位	決勝	順位	備考
古賀 淳也	男子 50m 背泳ぎ	23.26	1	22.88	3	決・ベスト日本新
	男子 100m 背泳ぎ	50.40	2	50.07	5	予・ベスト日本新/ 決・ベスト日本新
末永 雄太	男子 100m 平泳ぎ	57.86	5	57.61	6	予・ベスト/決・ベスト
	男子 200m 平泳ぎ	2:06.19	7	2:05.07	5	決・ベスト
松田 丈志	男子 200m 自由形	1:46.55	25			
	男子 100m バタフライ	52.18	20			
	男子 200m バタフライ	1:52.64	2	1:52.11	4	
上田 春佳	女子 100m 自由形	53.56	9	54.12	8	繰り上げ 決勝進出
	女子 200m 自由形	1:55.96	2	1:56.31	7	

酒井 志穂	女子 50m 背泳ぎ	26.82	4	26.67	6	
	女子 100m 背泳ぎ	56.33	1	55.23	1	決・ベスト世界新 日本新 WC 新
	女子 200m 背泳ぎ	2:02.16	1	2:00.18	1	予・ベスト日本新/ 決・ベスト世界新 日本新 WC 新
寺川 綾	女子 100m 背泳ぎ	58.45	9			
	女子 200m 背泳ぎ	2:05.22	4	2:01.67	2	決・ベスト
金藤 理絵	女子 50m 平泳ぎ	31.11	15			予・ベスト
	女子 100m 平泳ぎ	1:05.82	9			予・ベスト
	女子 200m 平泳ぎ	2:21.68	1	2:16.73	2	決・ベスト日本新
田村 菜々香	女子 50m 平泳ぎ	30.55	8	30.47	6	予・ベスト日本新/ 決・ベスト日本新
	女子 100m 平泳ぎ	1:04.99	3	1:04.65	4	予・ベスト日本新/ 決・ベスト日本新
	女子 200m 平泳ぎ	2:22.99	5	2:18.59	4	
加藤 ゆか	女子 50m バタフライ	25.99	10			
	女子 100m バタフライ	56.88	3	56.48	5	予・ベスト日本新/ 決・ベスト日本新
宮本 悠衣	女子 50m バタフライ	27.04	20			
	女子 100m バタフライ	59.13	15			
	女子 200m バタフライ	2:07.67	5	2:06.46	4	

③ ジュニアブロック・シンガポール遠征 平成22年3月17日～21日 シンガポール・シンガポール

団長	箕輪田 晃					
監督	村尾 清和					
ドクター	辻本 昌史					
総務	稲田 法子					
ヘッドコーチ	清水 正倫					
コーチ	吉田 貴広	長澤 俊一郎	三上 悟	糸井 統		
	太田 伸次	山本 典昭	馬場 正行	淵 猛寛		
シャペロン	大塚 麻衣美					
男子	新谷 一総	坂田 怜央	渡邊 聡	大久保 琳太郎		
	伊東 篤史	菅原 一樹	浅田 裕太郎	鷲尾 春紀		
	中村 怜央	長谷川 大輔	榊原 侑馬	大倉 秀隆		
	松村 育弥	河野 拓実	長曾我部 一大	青木 健紘		
	今本 隆之介	小形 純平	田中 也大			
	女子	伊藤 鮎香	藤田 梨那	藤田 湖奈	佐々木 かなえ	
		岩崎 有加里	七里 夏海	田部井 あすか	西 彩乃	
		松浦 由佳	廣橋 海結	後藤 紗葉	西岡 みづき	
高野 綾		太田 明成	湯中 鈴音和	山下 安輝		
	宮崎 亜美	中山 美月	前迫 しおり	和田 麻里		

成績

男子	所 属	種目	予選	決勝
新谷 一総	札幌市立中央中学校(2年) イトマンSS札幌北口	50mBR	31-14	31-07③
		100mBR	1-05-85	1-04-80②
		200mBR	2-22-23	2-20-99①
坂田 怜央	帯広市立南町中学校(2年) JF帯広SS	50mFR	24-75	24-29①
		100mFR	55-18	53-55①
		50mFLY	26-35	26-31①
		200mIM	2-11-49	2-10-43①
渡邊 聡	松韻学園福島高校(2年) 福島SSほぼら	50mFLY	25-55	25-34①
		200mFLY	2-04-79	2-04-65②
		200mIM	2-07-40	2-05-79①
		400mIM	4-41-97	4-44-28④
大久保琳太郎	米沢市立第四中学校(1年) マイティスイミング倶楽部	50mBR	30-16	29-85②
		100mBR	1-05-29	1-04-88③
		200mBR	2-23-57	
伊東 篤史	桐光学園高校(1年) NECグリーンスイミングクラブ溝の口	50mBR	30-81	
		100mBR	1-05-70	1-05-56②
		200mBR	2-19-48	2-18-10②
		400mIM	4-34-34	4-35-81③
菅原 一樹	柏市立中原中学校(3年) 柏洋スイマーズ柏	50mBR	30-58	30-70③
		100mBR	1-04-94	1-04-84①
		200mBR	2-18-32	2-17-47①
		200mIM	2-13-48	
浅田 裕太郎	早稲田実業学校高等部(2年) 金田SC	50mBR	失格	
		100mBR	1-05-71	
		200mBR	2-20-12	
鷺尾 春紀	両国中学校(3年) 東武鐘ヶ淵SS	200mFR	1-54-06	1-53-50③
		400mFR	4-01-44	3-59-02①
		1500mFR		16-08-04①
中村 怜央	白山市北辰中学校(2年) 金沢SC三十苺	100mFR	55-93	55-09③
		200mFR	2-00-36	1-57-78①
		400mFR	4-14-30	4-10-85①
		1500mFR		16-25-27①
長谷川 大輔	金沢市立清泉中学校(3年) 金沢SC西泉教場	100mFR	55-75	
		200mFR	2-00-34	
		400mFR	4-07-12	
		1500mFR		16-34-70④
		400mIM	4-46-94	4-44-45⑤

榊原 侑馬	瑞穂ヶ丘中学校(1年) 名古屋スイミングクラブ	100mBR	失格	
		200mBR	2-30-48	
		100mFLY	1-01-12	1-00-19⑤
		200mIM	2-13-94	2-12-39③
		400mIM	4-45-43	4-41-32①
大倉 秀隆	県立大垣商業高校(2年) 本巣スイミングスクール	50mBA	28-24	28-26③
		100mBA	59-76	59-06②
		200mBA	2-07-32	2-06-05①
		50mFLY	26-68	
		100mFLY	57-72	57-34③
		200mFLY	2-08-05	
松村 育弥	立命館守山中学校(3年) 甲西イトマン SS	400mFR	4-07-49	
		200mFLY	2-10-04	
		200mIM	2-10-32	
		400mIM	4-33-00	4-33-74②
河野 拓実	廿日市市立大野東中学校(2年) JSS 廿日市	50mBR	31-46	
		100mBR	1-08-03	
		200mBR	2-22-36	2-21-59②
長曾我部一大	関西高校(1年) レイスポーツクラブ岡山	50mFR	25-12	
		100mFR	53-62	
		200mFR	1-54-48	
		400mFR	4-03-56	
青木 健紘	高松工芸高校(2年) 伊藤 SS	100mBR	1-06-40	
		200mBR	2-24-10	
		200mIM	2-08-54	2-09-00②
		400mIM	4-36-83	4-32-32①
今本 隆之介	県立松山西中等教育学校(2年) 南海 DC	50mFLY	26-98	26-78②
		100mFLY	58-08	58-13①
		200mFLY	2-07-14	2-06-10①
小形 純平	浜玉中学校(2年) 唐津スイミングクラブ	50mFR	25-10	24-84②
		50mBA	26-74	26-51①
		100mBA	58-65	58-03①
		200mBA	2-08-97	2-06-33①
田中 也大	久留米市立城南中学校(3年) 久留米SS	50mFR	25-20	
		100mFR	55-64	
		200mFR	2-03-03	
		50mFLY	27-71	

女子	所 属	種目	予選	決勝
伊藤 鮎香	札幌市立新川西中学校(3年) イトマンSS札幌麻生	50mBA	30-47	30-42③
		100mBA	1-04-80	1-04-49②
		200mBA	2-18-34	2-18-27②
藤田 梨那	室蘭市立東明中学校(3年) JSS 登別SS	50mFR	27-49	27-10④
		100mFR	58-96	
		50mBA	31-77	
		50mFLY	30-34	
藤田 湖奈	私立聖和学園高校(2年) イトマンSS向山校	100mFR	58-24	
		50mFLY	28-34	27-97①
		100mFLY	1-01-62	1-01-35①
		200mFLY	2-15-10	2-14-59②
佐々木かなえ	湯沢市立山田中学校(1年) 秋田アスレティック湯沢	50mBR	33-89	33-82①
		100mBR	1-12-89	1-13-14②
		200mBR	2-36-20	
岩寄 有加里	湘南工科大附属高校(1年) キッツウェルネス藤沢	400mFR	4-29-82	
		800mFR		9-13-33⑥
		200mFLY	2-20-56	2-20-24⑤
		200mIM	2-20-96	2-21-95②
		400mIM	5-02-00	失格
七里 夏海	山梨大学附属中学校(3年) フィッツスポーツクラブ	800mFR		9-11-25⑤
		100mBA	1-08-23	
		50mFLY	29-57	
		200mFLY	2-22-10	
		200mIM	2-20-67	2-17-67①
		400mIM	5-00-42	4-51-77①
田部井あすか	藤村女子高校(2年) 藤村SS	50mBR	34-58	
		100mBR	1-12-68	1-12-57②
		200mBR	2-33-46	2-33-14①
西 彩乃	武蔵野中学校(3年) セントラル浦安	50mFLY	28-24	28-07②
		100mFLY	1-01-76	1-01-68②
		200mFLY	2-16-06	2-14-22①
松浦 由佳	福井大学教育地域科学部 附属中学校(3年) 福井SS福井校	400mFR	4-31-37	4-27-91①
		800mFR		9-11-49②
		100mFLY	1-04-50	1-03-94①
		200mFLY	2-24-69	2-21-37②
廣橋 海結	蜷塚中学校(1年) 深谷SC浜松	800mFR		9-03-37①
		50mBR	34-65	
		100mBR	1-12-18	1-11-73①
		200mIM	2-22-37	2-21-34①
		400mIM	5-03-70	棄権

後藤 紗葉	三重県立桑名高校(1年)	50mFR	27-93	
		100mFR	59-25	
		200mFR	2-07-47	
		400mFR	4-25-02	
		800mFR		8-58-52④
		200mIM	2-26-76	2-26-41⑤
西岡 みづき	茨木市立平田中学校(2年) 守ロイトマン	50mBR	34-53	34-20②
		100mBR	1-13-29	
		200mBR	2-35-90	2-34-31①
		200mIM	2-24-38	
高野 綾	近畿大学附属高校(1年) イトマンSS	100mFR	57-61	57-23②
		200mFR	2-03-53	2-02-93②
		400mFR	4-21-18	4-18-24①
		800mFR		8-52-24①
		200mFLY	2-19-30	2-17-27④
太田 明成	京都文教高校(2年) イトマン大津	200mFR	2-04-04	2-04-91③
		400mFR	4-19-74	4-20-61②
		800mFR		8-54-06②
		200mBA	2-20-02	
		200mFLY	2-21-17	
湯中 鈴音和	呉市立白岳中学校(3年) スイミングスクールブリオール	400mFR	4-29-33	
		50mFLY	29-12	
		100mFLY	1-02-95	
		200mFLY	2-16-10	2-16-05③
山下 安輝	豊浦高校(1年) KSG 下関	200mFR	2-07-00	
		100mBA	1-04-31	1-04-03①
		200mBA	2-16-17	2-14-95①
		200mIM	2-25-48	2-24-02③
宮崎 亜美	三豊中学校(1年) ジャパンSS 観音寺	50mBR	35-22	
		100mBR	1-14-04	
		200mBR	2-34-96	2-34-50②
		200mIM	2-23-22	2-23-35②
		400mIM	5-02-93	5-02-73①
中山 美月	坂出高校(1年) 伊藤SS	50mBR	34-14	34-04②
		100mBR	1-12-56	1-12-05①
		200mBR	2-38-41	2-36-38②
前迫 しおり	鹿児島実業高校(2年) アクアアカデミーNb	100mFR	58-24	
		200mFR	2-04-97	
和田 麻里	うきは市立浮羽中学校(3年) 体協うきは	400mFR	4-22-10	4-24-92④
		800mFR		8-58-07③
		200mBA	失格	

(2) 日韓スポーツ交流事業

① 海外合同合宿

(ア) 期間 平成21年10月28日～11月2日 6日間

(イ) 場所 韓国・テジョン市

(ウ) 選手団

監督	田中 信宏			
コーチ	高橋 光太郎	安藤 学	日向 将一	
男子	正田 達成	加藤 俊樹	比嘉 凌太	阿部 桂祐
	金子 裕介	大野 賢也	新井 亮	須川 雅也
女子	小野里 彩	北村 志歩	三浦 裕実	天田 あすか
	山口 紫緒梨	吉田 理穂	植木 彩	須藤 桃代

② 国内合同合宿

(ア) 期間 平成21年12月4日～9日 6日間

(イ) 場所 群馬県・前橋市

(ウ) 選手団

監督	田中 信宏			
コーチ	高橋 光太郎	安藤 学	日向 将一	
男子	正田 達成	加藤 俊樹	比嘉 凌太	阿部 桂祐
	金子 裕介	大野 賢也	新井 亮	須川 雅也
女子	小野里 彩	北村 志歩	三浦 裕実	天田 あすか
	山口 紫緒梨	吉田 理穂	植木 彩	須藤 桃代

2. 飛込

飛込委員長 末弘 昭人

平成 21年度上期事業では、5月に FINA グランプリ大会(カナダ・モントリオール ～ アメリカ・フォートローダゲール)、7月にはユニバーシアード(セルビア・ベオグラード)、世界水泳選手権(イタリア・ローマ)、そして8月にはアジアエージ選手権(東京・辰巳)に選手団を派遣した。

FINA グランプリカナダ大会では坂井 丞がよく健闘して2位入賞を果たし、幸先の良いスタートを切ったが、中国も参加してきたアメリカ大会においては残念ながら結果を伸ばす事ができなかった。ユニバーシアードではメダルを獲得できず4種目における入賞、続くローマ世界水泳では女子シンクロ飛板飛込1種目の入賞に終わった。

今まで少数の自費参加でしかなかったアジアエージ選手権は、国内開催という事もあり、男女13名という大きなチームで臨んだ。その結果入賞10種目のほか優勝4種目を含む20個のメダルを獲得する事ができた。そして何よりも国際大会の雰囲気も知らず、外国の選手とふれ合う機会もなかった多くのジュニア選手にとって貴重な経験をする事ができ、ジュニア世代における国際交流の重要性を痛感させる大会でした。

下期事業では11月のアジア選手権(中国・佛山)と12月の東アジア大会(香港)に代表選手を派遣した。

突然、開催の連絡が入ったアジア選手権には急遽ジュニア選手3名を派遣した。シニアが中心の大会へのジュニア選手派遣なので一抹の不安はあったが、中学生の馬淵 優佳の3位入賞のほか全員が入賞するなど健闘した。東アジア大会では入賞数こそ前回は上回ったもののメダルについては銅メダル5個の獲得のみに終わり、満足のゆく結果ではなかった。

また、昨年に引き続き海外派遣合宿を実施した。今年度は中国・済南の室内練習場を借用して2～3週間という長期に亘る合宿をジュニア・シニア合同で2回計画し、12月は基礎技術の習得に重点を置き、3月は新種目への挑戦を含む高等種目中心のプログラムで実施した。昨年からはじめた小学生の国内ジュニア合宿参加も早期からの基礎技術習得に効果があり、またモチベーションの向上にもつながることから継続して実施した。

(1) 国際競技会

① FINA グランプリ カナダ大会・アメリカ大会

(ア) カナダ・モントリオール 平成21年4月30日～5月3日

(イ) アメリカ・フォートローダゲール 平成21年5月7日～9日

ヘッドコーチ	松本 行夫		
コーチ	金戸 恵太		
トレーナー	成田 崇矢		
審判	小谷 理貴子		
男子	村上 和基	坂井 丞	
女子	中川 真依	渋谷 小哉芳	

成績

(ア) カナダ・モントリオール大会

種目	種目	氏名	所属	予選		準決勝		決勝	
				得点	順位	得点	順位	得点	順位
男子	3m 飛板飛込	坂井 丞	神奈川DC 麻布大学附属淵野辺高校2年	354.35	15 位	—		—	

	高飛込	坂井 丞	神奈川DC 麻布大学附属淵野辺高校2年	414.45	3位	442.60	A組 3位	469.65	2位
		村上 和基	群馬DC 上武大学 2年	421.95	3位	473.25	B組 2位	457.45	5位
女子	3m 飛板飛込	渋沢 小哉芳	セントラススポーツ N21	210.30	12位	260.10	A組 6位	—	
	高飛込	中川 真依	金沢学院大学 4年	261.20	9位	296.85	A組 3位	313.90	6位
	3m シンクロ	渋沢 小哉芳	セントラススポーツ N21					254.22	6位
		中川 真依	金沢学院大学 4年						

(イ)アメリカ・フォートローダゲール大会

種目	種目	氏名	所属	予選		準決勝		決勝	
				得点	順位	得点	順位	得点	順位
男子	3m 飛板飛込	坂井 丞	神奈川DC 麻布大学附属淵野辺高校2年	414.70	8位	386.95	B組 4位	—	
	高飛込	坂井 丞	神奈川DC 麻布大学附属淵野辺高校2年	420.40	9位	417.10	B組 5位	—	
		村上 和基	群馬DC 上武大学 2年	364.60	17位	—		—	
女子	3m 飛板飛込	渋沢 小哉芳	セントラススポーツ N21	276.30	8位	272.10	B組 4位	—	
	高飛込	中川 真依	金沢学院大学 4年	354.55	2位	279.45	A組 5位	—	
	3m シンクロ	渋沢 小哉芳	セントラススポーツ N21					255.03	6位
		中川 真依	金沢学院大学 4年						

3. 水球

水球委員長 原 朗

平成 21 年度男子代表は、「FINA水球男子ワールドリーグ・アジアオセアニアラウンド大会」上位 2 カ国に出場枠が付与される同大会のスーパーファイナル進出と「ベオグラード・ユニバーシアード大会」での上位進出を目標にした。強化の指揮は昨年に引き続き外国人監督としてクロアチアから招聘したゴラン・サブリッチ氏が担当。また若手選手の抜擢で代表候補選手同志を競わせ、2012 年五輪を見据えてチーム編成を粗完成させることを課題とした。結果はワールドリーグ・アジアオセアニアラウンド大会では第 2 位となり、初のスーパーファイナル進出を果たした。一方大学生の日本代表選手で臨んだユニバーシアード大会では、欧州強豪国に善戦はしたものの、延長やペナルティー戦で敗れ、10 位に甘んじる結果となった。ベテラン主要選手の海外派遣事業は、選手の入替えを行い現在 4 名となり、水球競技を行う上で有益な環境(ヨーロッパクラブチームに所属)に身を置き、経験を積むことを通じ、代表チームに良い影響・刺激を与え成果を上げている。一方で、慢心することなく、自ら高い目標を設定しチャレンジできているかどうか今後共個々にコミュニケーションを図り委員会として継続チェックを行っていく。

女子代表については、男子同様に「FINA水球女子ワールドリーグ・アジアオセアニアラウンド大会」ファイナル進出と、女子新種目となった「ベオグラード・ユニバーシアード大会」6位入賞を目標にした。また両大会の代表選手は同じメンバーで編成して経験を積ませた。結果はワールドリーグ・アジア大洋州ラウンド大会、ユニバーシアード大会ともに参加最下位に終わった。試合の内容は昨年より向上は見られたものの、今後の強化策の見直しが必要となった。

男女共に昨年度の重要課題であった、「世界と戦える選手の精神、心の育成」と「体力向上」についてはまだ不十分であり、その弱さが本番や接戦を克服できない要因となった。この事は昨年度からの課題であり、代表強化のみならず所属での継続した強化を促していく必要性と、年間を通して水球ゲームを実施する競技企画の必要性を再認識させられた。

ジュニアに関しては東京で開催された「アジアエージグループ選手権大会」では、目標通り男女アベック優勝を果たした。大会は2016年五輪世代の選手たちの今後の期待できる試合内容であった。

2010年度からは、「水球日本チャレンジ10」の終盤に入り2010年アジア大会、2012年五輪に向けて、更なる向上を目指したい。

(1) 国際競技会

① 男子 FINA ワールドリーグ・アジアオセアニアラウンド

(ア) オーストラリア・アデレード	平成21年5月22日～24日
(イ) ニュージーランド・オークランド	平成21年5月29日～31日
チームリーダー	原 朗
ヘッドコーチ	ゴラン サブリッチ
総務	横田 晃
トレーナー	瀬川 栄一
審判	牧田 和彦
男子	大島 仁 伊禮 寛 筈井 翔太 志賀 光明 永田 敏 大川 慶悟 長沼 敦 塩田 義法 若松 弘樹 染谷 将利 星合 郊 柳瀬 彰良 志水 祐介

成績

日本戦の結果:	最終順位(上位2チームがスーパーファイナル進出)
日本 15-7 ニュージーランド	1位 オーストラリア
日本 18-9 イラン	2位 日本
日本 8-15 オーストラリア	3位 イラン
日本 14-6 イラン	4位 ニュージーランド
日本 15-9 ニュージーランド	
日本 3-12 オーストラリア	

② 女子 FINA ワールドリーグ・アジアオセアニアラウンド

(ア) オーストラリア・アデレード	平成21年5月22日～24日
(イ) ニュージーランド・オークランド	平成21年5月29日～31日
ヘッドコーチ	齋藤 好史
総務	藤原 秀規
シャペロン	飛田 菜七子
審判	福元 寿夫

女子	三浦 里佳子	丸川 葉子	小川 沙希	瀧川 侑香
	岡村 幸	大川原 さや香	木村 陽子	津守 杏映
	曲山 紫乃	安本 智恵	小中 美沙	吉田 奈央
	菅野 優美			

成績

日本戦の結果:		最終順位(上位2チームがスーパーファイナル進出)
日本	9-10 ニュージーランド	1位 中国
日本	6-22 中国	2位 オーストラリア
日本	4-13 オーストラリア	3位 ニュージーランド
日本	10-11 ニュージーランド	4位 日本
日本	3-12 オーストラリア	
日本	2-11 中国	

③ 男子 FINA ワールドリーグスーパーファイナル 平成21年6月16日～21日 モンテネグロ・ポトコリツァ

チームリーダー	黒田 克己			
ヘッドコーチ	ゴラン サブリッチ			
トレーナー	岡田 隆			
審判	牧田 和彦			
男子	棚村 英行	伊禮 寛	笈井 翔太	永田 敏
	大川 慶悟	長沼 敦	塩田 義法	竹井 昂司
	染谷 将利	星合 郊	柳瀬 彰良	志水 祐介
	清水 直樹			

成績

日本戦の結果:		最終順位
日本	6-12 セルビア	1位 モンテネグロ 7位 日本
日本	3-14 アメリカ	2位 クロアチア 8位 南アフリカ
日本	6-14 イタリア	3位 セルビア
日本	2-18 モンテネグロ	4位 アメリカ
日本	6-12 オーストラリア	5位 イタリア
日本	11-9 南アフリカ	6位 オーストラリア

4. シンクロ

シンクロ委員長 本間 三和子

平成21年度は、第13回世界選手権(7月ローマ)に代表チームを派遣した。北京五輪後、全選手が入れ替り新生代表チームとして世界に挑んだが、全7種目でメダルを落とし世界の壁の厚さを感じる厳しい結果に終わった。世界選手権強化の一環として6月にバルセロナ市招待大会に参加、スペイン代表チームとの合同合宿を実施した。世界的な国際大会が初めての選手にとって、世界選手権前に世界トップ国と合同練習ができたことは非常に良い刺激となった。また、千葉で開催されたアジアエージグループ選手権には3つの年齢区分すべてにフルエントリーし、棄権をした12歳以下デュエットを除いた全種目で優勝した。下期にはアジア選手権(11月)、ジャーマンオープン大会(3月)にA代表の個人種目を派遣し、好成績を収めた。さらにワールドトロフィ大会(11月)にB代表を派遣し、他国のA代表の中で総合5位を収め、健闘した。さらに、競技者育成プログラムにおけるエリート教育事業の一環として、13-15歳の3選手をクリスマスプライズ・チェコ国際大会(12月)へ派遣した。ソロ優勝、デュエット2位の成績で、若手選手の刺激につながり、大きな収穫と

なった。1月末には2010年度ワールドカップ大会とアジア大会の代表選手選考会、2月末には世界ジュニア選手権の代表選手選考会を実施した。

強化合宿は、各遠征の事前強化合宿に加えて、ルール改正に伴うテクニカルルーティン規定要素の技術習得等、次年度に向けての課題克服を目的とした、全国選抜シニア中央合宿(ナショナル特別強化、12月JISS)、全国選抜ジュニア中央合宿(世界ジュニア特別強化、12月JISS)を実施した。また、ユース強化育成事業では、ユース有望選手特別強化合宿2回、ユースエリート・ジャンパー育成対象選手特別強化合宿2回、ジャンパー育成対象選手特別合宿2回を実施し、2016リオ五輪に向けた次世代強化を開始した。

(1) 国際競技大会

① ワールドトロフィー	平成21年11月27日～29日	カナダ・モントリオール		
ヘッドコーチ	吉田 美保			
コーチ	石山 加壽美	鵜飼 紗也子		
女子	上南 侑生	吉田 胡桃	大西 春菜	小野 茜
	松本 千尋	中牧 佳南	丸茂 圭衣	泉 智果子
	芳賀 千里	市川 有紗	矢野 幸子	

成績

ハイライトルーティン	5位
テーマ・デュエット(松本, 上南)	5位
フリー・ソロ(上南)	6位
テーマ・チーム	5位
フリーコンビネーション	5位
総合	5位

② チェコプラハ国際	平成21年12月4日～6日	チェコ共和国・プラハ	
コーチ	鵜飼 紗也子	光安 沙織	
審判	市橋 晴江		
女子	金谷 千晴	中村 咲絵子	横竹 幸穂

成績

ソロ(金谷)	1位
デュエット(中村, 横竹)	2位

③ ドイツオープン	平成22年3月5日～7日	ドイツ・ボン
コーチ	花牟禮 雅美	
審判	齋藤 由紀	
女子	酒井 麻里子	足立 夢実

成績

ソロ(足立)	1位
ソロ(酒井)予選	3位
デュエットテクニカル(酒井, 足立)	1位

以上

5. 医・科学

医・科学委員長 野村 照夫

医事部: 日本水泳連盟主催競技会 24 大会への救護員派遣を行った。来室者は症例票ベースで 150 名を超えた。また、OWS 安全対策特別委員会に参画しガイドライン作成に協力した。アンチ・ドーピング活動として、主要競技大会のドーピング検査における、リード DCO 及び NF representative を日本水泳ドクター会議所属の JADA 認定 DCO から派遣した。また、アンチ・ドーピング委員会に地域ブロック委員を配置した。強化活動として、競技会チーム帯同ドクターの派遣を行った。教育啓発活動として研修会の講師派遣、日本体育協会公認スポーツドクター養成講習会受講者の推薦を行った。会議活動として第 22 回水泳ドクター会議総会(2009.06.06、東京)、第 13 回医学生・若手医師のためのスポーツ医学・健康医学セミナー(2009.08.29、福岡)、第 2 回メディカルサポート研修会(2010.03.13、東京)を開催した。トレーナー活動として、平成 21 年度日本水泳トレーナー会議技術研修会 2009.06.28、東京)を開催した。各種国際競技会に帯同トレーナーとして計 32 名を派遣した。また、国内合宿における各競技のコンディショニング指導およびケアと競泳・飛込・シンクロの日本選手権においてオープンブースを開設・運営した。

科学技術部: 日本選手権、ジャパンオープン(50m)、ジャパンオープン(25m)において科学サポートを実施した。ジュニアの科学サポート活動としてジュニアオリンピック(夏季)のレース分析、地方合宿(富山)、指導者研修会(北海道)に委員派遣を行った。また、ナショナル合宿(鈴鹿)、自由形合宿(富士)において水中映像の撮影及びフィードバックを行った。「ジュニア水泳の育成に関わる科学支援事業」報告書を作成し、教育・啓発活動に役立てた。会議活動として、2009 年日本水泳・水中運動学会年次大会(2009.11.14-15、神奈川)において佐野会長に「国際水泳界の動向と日本水連の方針」について講演を頂き、広範な研究発表について熱心に聴講頂いた。また、科学サポートのあり方等を審議し、競泳委員会、JISS との連携を確認した。

4. 国際交流関係

(寄附行為第4条-11)

1. FINA（国際水泳連盟）関係

(1) 理事会	7/14・17 1/14～16	古橋 廣之進 佐野 和夫	イタリア・ローマ タイ・バンコク
(2) コンgress			
総会	7/24	古橋 廣之進 佐野 和夫 泉 正文 安部 喜方	イタリア・ローマ
競泳	7/23	古橋 廣之進 佐野 和夫 泉 正文 緒方 茂生 安部 喜方	イタリア・ローマ
飛込	7/15	古橋 廣之進 佐野 和夫 松本 行夫	イタリア・ローマ
水球	7/16	古橋 廣之進 佐野 和夫	イタリア・ローマ
シンクロ	7/16	古橋 廣之進 佐野 和夫 本間 三和子 片山 満津芳	イタリア・ローマ
OWS	7/15	古橋 廣之進 佐野 和夫	イタリア・ローマ
(3) 委員会			
競泳	7/22	緒方 茂生	イタリア・ローマ
シンクロ	7/15 11/25～27	本間 三和子 本間 三和子	イタリア・ローマ カナダ・モントリオール
(4) 競技会			
世界選手権	7/17～8/2	古橋 廣之進 緒方 茂生 本間 三和子	イタリア・ローマ
シンクロジュニアヨーロッパ選手権	4/22～26	本間 三和子	イギリス・グロスター
(5) その他			
FINA 競泳代表監督会議	5/19	上野 広治	スイス・ローザンヌ

小 倉 大地雄

FINA 水着公認委員会

9/12 高 橋 繁 浩 スイス・ローザンヌ

11/23～24 高 橋 繁 浩 スイス・ローザンヌ

FINA シンクロコーチ・ジャッジクリニック

8/7～14 本 間 三和子 日本・千葉

FINA シンクロワールドワイドセミナー

11/30～12/2 本 間 三和子 カナダ・モントリオール

FINA シンクロエバリュエーター会議

12/3 本 間 三和子 カナダ・モントリオール

韓国シンクロクリニック講師

3/13～14 本 間 三和子 韓国・ソウル

FINA ジャッジスクール講師

3/18～21 本 間 三和子 カザフスタン・アスタナ

2. AASF (アジア水泳連盟) 関係

(1) 競技会

アジアユースゲームス

6/30～7/3 古 橋 廣之進 シンガポール

佐 野 和 夫

アジア選手権水泳競技大会

佐 野 和 夫 中国・佛山

11/21～28 本 間 三和子

(2) その他

GAGOC打合せ

1/30 本 間 三和子 中国・佛山

3. パンパシフィック関係

(1) チャーターネーション会議

7/29 佐 野 和 夫 イタリア・ローマ

泉 正 文

安 部 喜 方

上 野 広 治

4. 派遣 及び 招聘

(1) 派 遣

I 総合大会

①ユニバーシアード競技大会

7/1～12 セルビア共和国・ベオグラード

・審判 飛込

高橋 亜紀

水球

折笠 敬一

槇橋 邦広

②世界水泳選手権大会

7/17～8/2

イタリア・ローマ

・審判 競泳

安部 喜方

江口 和美

	飛込	湯浅 よしの	
	シンクロ	樋口 恵好	樋口 育子
③アジアエージグループ選手権大会		8/8～13	日本・東京
・審判	飛込	安永 三郎	中島 勝司
	水球	潮崎 正一	波多 祥計
	シンクロ	山田 智子	鷺見 朗子
④アジア選手権水泳競技大会		11/21～28	中国・佛山
・審判	競泳	江口 和美	藤森 克悦
	飛込	伊藤 正明	
	シンクロ	齋藤 由紀	山田 智子
⑤東アジア競技大会		12/5～13	中国・香港
・審判	飛込	湯浅 よしの	

II 競技大会

・競泳

①日豪対抗	審判	緒方 茂生	5/9～10	豪州・キャンベラ
		江口 和美		
②アジアユースゲームズ	審判	高坂 重男	7/2～6	シンガポール

・飛込

①FINA 飛込グランプリ大会				
(カナダ大会)	審判	小谷理貴子	4/30～5/3	カナダ・モントリオール
(アメリカ大会)	審判	小谷理貴子	5/7～9	アメリカ・フォートローダーデール
②ダイビングワールドシリーズ				
	審判	小谷理貴子	3/27～28	中国・青島

・水球

①男子ワールドリーグアジア・オセアニアラウンド				
	審判	牧田 和彦	5/22～24	豪州・アデレード
			5/29～31	NZ・オークランド
②女子ワールドリーグアジア・オセアニアラウンド				
	審判	福元 寿夫	5/22～24	豪州・アデレード
			5/29～31	NZ・オークランド
③男子ワールドリーグ・スーパーファイナル				
	審判	牧田 和彦	6/16～21	モンテネグロ・ポトゴリツア
④アジアシーゲームズ	審判	波多 祥計	12/3～8	ベトナム・ラオス
⑤アジア水球大会	審判	牧田 和彦	3/6～8	中国・成都

・シンクロ

①フランス代表選考会	審判	樋口 恵好	4/5	フランス・パリ
②チェコプラハ国際	審判	市橋 晴江	12/4～6	チェコ共和国・プラハ
③ドイツオープン	審判	齋藤 由紀	3/5～7	ドイツ・ボン

III 研修会

①ASCA コーチクリニック	稲田 法子	9/9～12	アメリカ・フロリダ
②FINA 飛込審判スクール	高橋 亜紀	7/2～4	セルビア共和国・ベオグラード
③FINA 飛込審判スクール		8/8～10	日本・東京
	湯浅 よしの	野村 孝路	松本 行夫
	伊藤 正明	金戸 幸	小谷理貴子
	中島 勝司	鈴木 羊子	富 泰仁
	安永 三郎	馬淵 崇英	高橋 亜紀
④FINA 水球審判スクール		5/26～28	NZ・オークランド
	牧田 和彦	福元 寿夫	折笠 敬一
	潮崎 正一	南 隆尚	
⑤FINA 水球審判スクール	黒田 克己	7/4～6	イギリス・マンチェスター
⑥FINA シンクロ Degrees of Difficulty 会議		4/6～8	日本・東京
	本間三和子	伊藤 浩志	樋口 育子
	齋藤 由紀	山田 智子	
⑦FINA シンクロコーチ・ジャッジクリニック		8/7～14	日本・千葉
	足立 香里	市川 智紗	井上 信子
	鵜飼紗也子	内田まゆみ	小川 裕子
	小川みゆき	齋藤 由紀	櫻井 由紀
	佐々木 珠	柴田 明子	鷺見 朗子
	滝田 理砂子	田中 洋子	中川加奈子
	中村 鈴子	二戸 邦子	花牟礼雅美
	濱川 俊恵	樋口 育子	樋口 恵好
	古川 真子	松本 千乃	皆見 友子
	山口由紀子	山田 智子	吉田 美保
⑧FINA シンクロワールドワイドセミナー		11/30～12/2	カナダ・モントリオール
	齋藤 由紀	樋口 恵好	吉田 美保
⑨FINA シンクロエバリュエーター会議		12/3	カナダ・モントリオール
	齋藤 由紀	樋口 恵好	吉田 美保
⑩FINA シンクロ審判スクール		2/18～21	チェコ共和国・プラハ
	市橋 晴江	宮崎三つ保	山田 智子
⑪FINA シンクロ審判スクール	鷺見 朗子	3/18～21	カザフスタン・アスタナ

IV視察

①ワールドカップ視察	安部 喜方	11/14～15	ドイツ・ベルリン
	上野 広治		
②高地トレーニング合宿地視察	上野 広治	12/28～1/2	中国・昆明
	元島 清香		
③東アジア競技大会視察	上野 広治	12/5～8	中国・香港
④ドイツオープン視察	本間 三和子	3/5～7	ドイツ・ボン

5. 競 技 事 業 (寄附行為第4条-4)

1、競 技

競技委員長 安部 喜方

競泳日本選手権は、故古橋名誉会長生誕の地である静岡の古橋廣之進記念浜松市総合水泳場にて4日間で
行われた。静岡の日本選手権では1993年県立水泳場で開催されて以来16年ぶりである。また、大会期間中全国
競技委員長会議を開催した。

7月世界選手権がローマで行われ、競技役員も派遣し、国際大会を直に経験できて以降の大会に役立てている。
8月上旬アジアエージグループ大会を東京・千葉で4種目同時開催した。民族の壁を乗り越え無事終了することが
出来た。熊本で、競泳日本学生選手権『火の国熊本頂上決戦』が開催され、水泳の盛んな地元で熱い戦いが繰
り広げられた。新潟で行われた国民体育大会は、1巡目が新潟地震で中止になっており、国体に対する県民の熱い
思いが伝わってくるような大会運営が行われた。2月の日本短水路選手権(ジャパンオープン 2010)は、招待選手106
名参加28カ国で開催された。21年度は水着問題が注目されたが競技会での対応は円滑に行われた。
さらなる競技運営の向上を図るため、競技役員研修会は全国8ブロックに講師16名・加盟団体9県に16名の講師を
派遣し開催された。

平成21年度(2009年) 競技会開催実績	
競技会名	開催都道府県・場所 開催日時 参加団体・参加者数(男女別)
第85回日本選手権水泳競技大会(飛込競技) 兼国際大会代表選手選考会	東京都・東京辰巳国際水泳場 4月3日(金)～5日(日) 団体(38)男子(33名)女子(34名)
第85回日本選手権水泳競技大会(競泳競技) 兼第13回世界水泳選手権代表選手選考会 兼第25回ユニバーシアード競技大会代表選手選考会	静岡県・古橋廣之進記念浜松市総合水泳場 4月16日(木)～19日(日) 団体(353)男子(559名)女子(516名)
第85回日本選手権水泳競技大会(シンクロ競技)	東京都・東京辰巳国際水泳場 5月2日(土)～5日(火) 団体(21)女子(185名)・海外12カ国70名
第85回日本選手権水泳競技大会(水球競技)	神奈川県・横浜国際プール 9月25日(金)～27日(日) 団体(8)男子(110名)
第26回全国女子水球競技大会	神奈川県・横浜国際プール 9月25日(金)～27日(日) 団体(8)女子(108名)
ジャパンオープン2009(50m)	東京都・東京辰巳国際水泳場 6月5日(金)～7日(日) 団体(416)男子(647名)女子(662名)
第26回日本マスターズ水泳選手権大会	神奈川県・横浜国際プール 7月17日(金)～20日(月) 団体(1243)男子(3538名)女子(3000名)
オープンウォータースイミング ジャパンオープン2009館山	千葉県・館山市北条中央海岸 7月19日(日) 10km97名/完泳3名
第13回館山国際オープンウォータースイムレース	千葉県・館山市北条海岸 7月20日(月) 772名/完泳507

第60回日本実業団水泳競技大会	宮城県・宮城県総合運動公園プール 8月1日(土)・2日(日) 団体(336)男子(1197名)女子(198名)
日本シノクロチャレンジカップ2009	東京都・東京辰巳国際水泳場 7月28日(水)～31日(土) 団体(32)女子(265名)
第56回全国国公立大学選手権水泳競技大会	北海道・野幌総合運動公園プール 8月10日(月)・11日(火) 団体(80)男子(499名)女子(284名)
第77回日本高等学校選手権水泳競技大会(競泳競技)	大阪府・大阪府立門真スポーツセンター 8月17日(月)～20日(木) 団体(569)男子(1399名)女子(971名)
第77回日本高等学校選手権水泳競技大会(飛込競技)	大阪府・大阪府立門真スポーツセンター 8月17日(月)～20日(木) 団体(46)男子(45名)女子(50名)
第77回日本高等学校選手権水泳競技大会(水球競技)	大阪府・大阪プール 8月17日(月)～20日(木) 団体(20)男子(252名)
第49回全国中学校水泳競技大会(競泳競技)	福岡県・福岡県立総合プール 8月21日(金)～23日(日) 団体(1025)男子(1095名)女子(1085名)
第49回全国中学校水泳競技大会(飛込競技)	福岡県・福岡県立総合プール 8月21日(金)～23日(日) 団体(63)男子(64名)女子(72名)
第32回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会 (競泳競技)	東京都・東京辰巳国際水泳場 8月26日(水)～30日(日) 団体(1007)男子(2687名)女子(2660名)
第32回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会 (飛込競技)	神奈川県・横浜国際プール 8月26日(水)～29日(土) 団体(40)男子(99名)女子(108名)
第32回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会 (水球競技)	京都府・京都アクアリーナ 8月26日(水)～30日(日) 団体(84)参加数(1031名)
第32回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会 (シノクロ競技)	長野県・長野運動公園プール 8月26日(水)～29日(土) 団体(30)女子(447名)
第85回日本学生選手権水泳競技大会(競泳競技)	熊本県・アクアドームくまもと 9月4日(金)～6日(日) 団体(110)男子(851名)女子(513名)
第85回日本学生選手権水泳競技大会(飛込競技)	石川県・小松末広屋外プール 9月5日(土)～6日(日) 団体(40)男子(99名)女子(108名)
第85回日本学生選手権水泳競技大会(水球競技)	神奈川県・相模原市立総合水泳場他 9月3日(木)～6日(日) 男子(22団体・316名)女子(6団体・69名)
第64回国民体育大会水泳競技大会(競泳競技)	新潟県・ダイエープロビスフェニックスプール 9月11日(金)～13日(日) 団体(47)男子(654名)女子(572名)

第64回国民体育大会水泳競技大会(飛込競技)	新潟県・ダイエープロビスフェニックスプール 9月11日(金)～13日(日) 団体(33)男子(72名)女子(66名)
第64回国民体育大会水泳競技大会(水球競技)	新潟県・柏崎アクアパーク 9月10日(木)～13日(日) 団体(16)男子(176名)
第64回国民体育大会水泳競技大会(シノ競技)	新潟県・ダイエープロビスフェニックスプール 9月9日(水) 団体(20)女子(40名)
第2回全日本ユース(U15)水泳競技選手権大会 (桃太郎カップ)	岡山県・倉敷市屋内水泳センター他 12月24日(木)～27日(日) 男子(16団体・178名)女子(16団体・158名)
シノ 13・15歳ソロ・デュエット大会	東京都・東京辰巳国際水泳場 平成22年1月23日(土) 団体(19)女子(70名)
シノ フィギュアトライアル2010	東京都・東京辰巳国際水泳場 平成22年1月24日(日) 団体(11)女子(48名)
第51回日本短水路選手権水泳競技大会 ジャパンオープン2010(25m)	東京都・東京辰巳国際水泳場 2月27日(土)・28日(日) 団体(400)男子(563名)女子(511名) 海外24ヵ国86名
第31回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会 (競泳競技)	東京都・東京辰巳国際水泳場 平成22年3月27日(土)～30日(火) 団体(938)男子(2639名)女子(2497名)
第31回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会 (水球競技)	千葉県・千葉県国際総合水泳場 平成22年3月27日(土)～30日(火) 団体(84)参加者(1031名)
第6回アジアエージグループ選手権大会 (競泳競技)	東京都・東京辰巳国際水泳場 8月9日(日)～13日(木) 21ヵ国選手381名/役員99名
第6回アジアエージグループ選手権大会 (飛込競技)	東京都・東京辰巳国際水泳場 8月9日(日)～13日(木) 18ヵ国選手147名/役員56名
第6回アジアエージグループ選手権大会 (水球競技)	東京都・東京体育館 8月7日(金)～13日(木) 男子7ヵ国選手91名/役員28名 女子3ヵ国選手39名/役員13名
第6回アジアエージグループ選手権大会 (シノ競技)	千葉県・千葉県国際総合水泳場 8月9日(日)～13日(木) 13ヵ国選手161名/役員54名

2、学 生

学生委員長 山重 美登士

(1) 日本学生選手権大会

第85回日本学生選手権水泳競技大会は、9月4日・5日・6日の3日間、学生達で考えた「火の国熊本頂上決戦」をテーマに、熊本県・熊本市総合屋内プール(アクアドームくまもと)において、熊本市の共催と、熊本市教育委員会・(財)熊本国際観光コンベンション協会の後援を頂き、熊本県水泳協会・学生委員会九州支

部の主管により開催された。

競泳競技、男子は法政大学が30年ぶり3度目の優勝を果たし、天皇杯を獲得した。女子は山梨学院大学が2位以下を大きく離し、奥野杯を獲得した。日本記録4個・大会新記録33個を樹立した。日本新記録は、近畿大学・入江陵介選手が100m背泳で、山梨学院大学・鈴木聡美選手、日本大学・松島美菜選手が100m平泳ぎで、2000年に打ち立てられた田中雅美選手の記録を塗り替え、東海大学・金藤理絵選手は、200m平泳ぎでそれぞれ樹立した。参加状況は、加盟登録校278校のうち、出場校男子・女子合わせて110校、参加人数男子922名・女子546名、エントリー数リレー256種目・個人1,899種目で行った。

飛込競技は、9月5日・6日の2日間石川県・小松末広屋外プールにおいて、石川県水泳連盟・学生委員会の主管により開催された。男子は、筑波大学が初優勝し、女子は、日本体育大学が優勝した。

参加状況は、出場校16校、参加人数男子22名・女子14名で行った。

水球競技は、9月3日～6日の4日間、相模原市立総合水泳場・千葉県国際総合水泳場を会場に開催され、男子22チーム316名、女子(エキシビジョン)6チーム69名が熱戦を繰り広げた。決勝は筑波大学対日本体育大学の対戦となったが、日本体育大学が12年連続33回目の優勝を飾った。女子は、東京女子体育大学が8連覇した。

(2) 全国国公立大学選手権大会

第56回全国国公立大学選手権水泳競技大会は、8月10日11日の2日間、北海道立野幌総合運動公園体育館プールにおいて、北海道水泳連盟・学生委員会関東支部の主管により開催された。男子は筑波大学が優勝・女子は鹿屋体育大学が優勝した。大会新記録男子12個、女子14個を樹立した。

参加状況は、出場校80校男子69校、女子68校、参加人数男子493名、女子284名、エントリー数男子984名、女子673名、リレー男子122種目、女子88種目で行われた。

3、ジュニア

ジュニア委員長 鈴木 浩二

競泳競技では、引き続き『ゆとりある競技会の実現』に向け、大幅な標準記録アップをした平成21年度であった。夏季大会は予想をはるかに上回る約1,500名の増員で、夏季大会としては過去最大の5,347名に達し、厳しい競技日程を強いられる状況となったが、春季大会は更なる標準記録調整により約500名減員の5,136名にとどめることができた。いずれも大変厳しい環境にも係らず、夏季大会の新記録は大会新77・学童新4・中学新6・高校新11と新記録が多く発生し、春季大会も同様に大会新70・学童新12・中学新16・高校新20と多くの新記録が発生した。

水球競技では、前年度同様に夏季大会においてA・C区分予選リーグを導入するとともに、春季大会ではメインプールを中央で仕切り2面とし、ダイビングプールと合わせて3面での同時進行を実施した。A・B・C区分で予選リーグを実施することで試合数が増え、夏季大会同様に試合毎に選手の能力向上が顕著に見られる結果となった。

飛込競技では、競技方法の変更を行い、予選は制限選択飛と自由選択飛、決勝は自由選択飛で実施し、順位は予選における制限選択飛と決勝における自由選択飛との得点合計により決定した。また予選順位12名までの選手で決勝競技を実施し内容の濃い競技となった。

また携帯向けリザルト(Diving DE Mobile)を実施し携帯電話やパソコンから競技結果を即座に閲覧できるインターネット速報サービスを可能にし選手・各関係団体から好評を得た。

シンクロ競技では、参加標準得点を上げたため、選手数は減少したものの、種目エントリー数の増加により、前日より前倒しで開始した。また10～12才では、地方クラブの入賞が目立ち、全国的に小学生の基礎力、競技力の向上が見られる大会となった。

競泳競技実施の東京都、水球競技の京都府・千葉県、飛込競技の神奈川県、シンクロ競技の長野県の方々の厚いご協力を賜り、第32回全国JOCジュニアオリンピックカップが無事終了した。

6. 指導者養成事業関係 (寄附行為第4条-2)

指導者養成事業担当 設楽 義信

平成 21 年度指導者養成事業3委員会の重点施策として、指導者新規養成の増加と更新率の向上を目指した。競技力向上コーチ委員会は、コーチ資格指導員数について 2009 年 2,811 人のところ 2010 年 3 月末現在では 2,843 人となった。コーチ資格免除適応校システムの制度を実施。新規養成では今後、大幅な増員が見込まれる。

地域指導者委員会は、2009 年地域関係資格指導員数 15,105 人であったが、2010 年 3 月現在は 15,223 人となった。これは基礎水泳指導員の更新者が増えた影響と思われる。

水泳教師委員会は、2009 年教師資格指導者は 2,900 人であったが、2010 年 3 月現在は 2,927 人となった。これからも(社)日本スイミングクラブ協会との連携を密にし指導者の養成を進めていきたい。

3委員会とも指導者資格保持者は増加傾向にある。指導者養成事業の原点は、資格を有する優秀な指導者の育成にあり、今後も質の高い指導者の養成を推進していく。

1、競技力向上コーチ委員会 競技力向上コーチ委員長 設楽 義信

- ①コーチ資格審査(上級昇格 年 2 回)の実施
- ②コーチ資格の新規登録・更新登録事業
新規登録 57 名・更新登録 775 名・合計 832 名の登録が完了した。
- ③コーチ研修会事業(コーチ 11 会場・上級コーチ 2 会場)
コーチ研修会 1,947 名・上級コーチ研修会 518 名・合計 2,465 名が参加した。
- ④新規養成事業の推進(コーチ・上級コーチ)
コーチ 99 名・上級コーチ 43 名・合計 142 名が参加した。
- ⑤コーチ規定改訂版の発行
2009 年 4 月 1 日、ホームページに掲載した。

2、地域指導者委員会 地域指導者委員長 宮本 憲二

平成21年度 指導者養成事業の重点施策については3委員会共通の課題事業と、地域指導者委員会での事業により実施した。

3委員会共通の課題事業は指導員新規養成の増加と更新率の向上であったが、地域関係では2009年15,105人であり、2010年3月現在で15,223人の微増となった。全国の状況を見てみると横ばいの傾向にあり、今後の急増には繋がらない状況である。委員会独自の事業は次のとおりである。

- ① 水泳上級指導者再検定 8月23日(日)日本女子体育大学 受験者31人
*過去3年間の積残しであるが、出来れば平成22年度に全員合格を目指している。
- ② 免除適応校専門科目検定
11月22日(日) 愛知会場
12月 6日(日) 大阪会場
12月 6日(日) 北海道会場(実技)
1月24日(日) 北海道会場(学科)
2月20日(土) 東京会場
*全国4会場にて該当加盟団体の協力の下、検定試験を実施した。
- ③ 基礎水泳指導員・水泳指導員養成講習会(47都道府県で実施)
*全加盟団体に委嘱して加盟団体及び地域ブロックごとに実施している。だいたい年間1回の実施であるが、東京のように年回2回実施している加盟団体もある。
- ④ マスター上級指導員中央研修会 10月18日(日) 参加者53人
東京:国立科学センター(JISS)
*水泳上級指導員の中で特に優れている方々にマスター称号を授与している。そのマスター称号を有している方を対象に、毎年中央研修を実施している。

平成21年度はJISSを利用して有意義な研修を実施した。

- ⑤ 基礎水泳指導員・水泳指導員 義務研修会
*4年間の更新期間内で、1回以上の義務研修会を受講することが義務付けられている。義務研修については、全加盟団体に委嘱して毎年加盟団体及び地域ブロックごとに実施している。
- ⑥ 第33回全国地域指導者(普及)委員長会議 6月13日(土)～14日(日)
東京虎ノ門「パストラルホテル」 参加者75人
*日水連役員、日体協役員、全加盟団体委員長が一堂に会し、全国共通の課題や指示・連絡・報告事項について審議した。毎年の定期会議として実施している。

3、水泳教師委員会

水泳教師委員長 澁谷 俊一

- ① 水泳教師新規養成事業の推進 (日本スイミングクラブ協会と合同推進)
 - A. 適応コース講習検定会の実施 5校 (日本水泳連盟が担当)
大阪社会体育専門学校
東京スポーツレクリエーション専門学校
トライデント・スポーツ健康科学専門学校
東京 YMCA 社会体育専門学校
東京リゾート&スポーツ専門学校
 - B. 新規養成コース講習検定会の実施 (日本スイミングクラブ協会が担当)
日本スイミングクラブ協会全国10支部の各会場にて開催
 - C. 「資格を取ろうキャンペーン」活動の実施 (日本スイミングクラブ協会と合同推進)
- ② 水泳教師資格の新規・更新登録事業 (日本スイミングクラブ協会と合同推進)
4月・10月認定「日水連・SC協合同検定委員会」の開催
- ③ 水泳教師資格更新研修会事業 (日本スイミングクラブ協会と合同推進)
日本スイミングクラブ協会 全国10支部の各会場にて開催
- ④ 水泳教師在籍施設証明事業の推進 (日本スイミングクラブ協会と合同推進)
4月・10月認定 認定施設の新規・更新登録事業
- ⑤ 日本スイミングクラブ協会への日本体育協会「水泳教師管理システム」の導入完了。

7. 生涯スポーツ・普及事業 (寄附行為第4条-10、14)

生涯スポーツ・普及事業担当 鈴木 大地

日本泳法では大会および研究会を通じ地道な普及活動を行った。OWS ではクリニック開催やメディアへの働きかけを通じ競技のアピールを行った。念願の東京マラソンスイミングを開催し競技のメジャー化へ布石を打った。競技規則や安全対策も整備した。生涯スポーツでは泳力検定を積極的に行った。また、日本スポーツマスターズは徐々に参加者が増加し“大人の国体”として定着しつつある。

1. 日本泳法委員会

日本泳法委員長 八木沼 正彦

① 第54回日本泳法大会

平成21年8月22日23日の2日間、静岡県・浜松市総合水泳場において日本泳法大会

を開催した。ジュニア泳法競技から範士資格審査受験者まで2日間で延べ960名が参加した。

浜松は故古橋廣之進名誉会長の出身地であり、古橋名誉会長もかつては日本泳法を泳いでいた記録もある。静岡県水泳連盟と浜名湾游泳協会の協力で恙なく終了した。また、浜名湾游泳協会には日本泳法委員会があることも判明、途絶えていた連絡も出来るようになり、地場の日本泳法の復活が期待される。

②第59回日本泳法研究会

平成22年3月20日21日の2日間、香川県高松市において高松市無形文化財の指定を受けている「水任流」を課題として研究発表並びに実技の発表が行われた。

水任流は茨城県水戸市の水府流の流れを汲むもので、扇足が通常の上側の足が後ろになる逆扇足を使う流派である。これは現在救助法で溺者を運搬する際に使われているインバーテッドシーザースキック(逆あおり)と同じものである。

参加者は全国から420名に上り、12年ぶりの発表会に備え、水任流の努力の結果が示された。

③第2回游士研鑽会

游士を次の資格である練士に挑戦して貰うための企画であるが、59名が受験した。まだ試行の段階であるが、昨年好評だった泳ぎに対する指導コメントを充実させた採点表を個人宛に送り返し、今後の練習に活かして貰っている。

④審判研修の強化

8月、12月、3月の3回開催し、延べ207名が参加した。昨年夏の大会のビデオを参考に、採点の仕方を集団討議するなど若手を中心とした勉強会の充実を見た。

2.生涯スポーツ委員会

生涯スポーツ委員長 鈴木 大地

①泳力検定

- ・泳力検定 実績数認定書発行 33,890名。
- ・特別泳力検定会を高知、千葉、大阪で開催。
- ・泳力検定表彰 31団体(年間300名超を3年間継続の団体を表彰)

②日本スポーツマスターズ2009 富士山静岡大会の実施。(日体協委託事業)

- ・9月19・20日開催。参加者553名(男子362、女子191名)前年比+11名。
- ・水連独自に優秀団体表彰。神奈川県が最優秀団体として表彰を受けた。

③普及関係

- ・優秀団体表彰 選手育成の一環として地域活動に貢献した17団体を表彰。

3.オープンウォータースイミング委員会

OWS委員長 鷲見 全弘

OWSの成長発展に必要な大会運営・大会支援・クリニックなどの普及活動と、普及活動を支える諸規定・諸制度の明文化作業(インフラ整備作業)を推進した1年であった。

① OWS スイムクリニックの実施

期 間：平成21年5月30日～8月28日

場 所：プール…秋葉台公園プール、千葉国際総合水泳場、近畿大学

海……神奈川県逗子海岸、兵庫県須磨海岸、兵庫県姫路市家島

参加者：220名

- ② OWS メディアカンファレンス湘南の開催
OWS の認知度向上を目的に、メディア関係者向けの OWS 体験会およびトークショーを開催
日 時：平成 21 年 6 月 20 日
場 所：神奈川県藤沢市湘南海岸公園周辺
参加者：22 名（12 社）のメディア関係者
- ③ OWS ジャパンオープン 2009 館山／第 13 回館山オープンウォータースイムレースの実施
日 時：平成 21 年 7 月 19 日、20 日
場 所：千葉県館山市北条海岸
参加者：97 名（19 日）、772 名（20 日）
- ④ 第 1 回東京・マラソンスイミングの実施
日 時：平成 21 年 8 月 20 日
場 所：東京都港区お台場海浜公園
参加者：69 名
- ⑤ 第 3 回ひめじ家島オープンウォータースイミング大会の支援
日 時…平成 21 年 8 月 23 日
場 所…兵庫県姫路市家島諸島
主 催…ひめじ家島 OWS 大会実行委員会
- ⑥ 競艇場でのテストイベント（OWS テストスイミング in 浜名湖競艇）の実施
競艇場を活用した OWS の競技会・練習拠点の実施可能性について、テストイベントを実施して調査・検証
場 所…浜名湖競艇場
日 時…平成 21 年 10 月 11 日
泳 者…7 名
要 点…設備インフラ、ロケーション、水面環境、スタート・ゴール地点など
10 項目について検証
- ⑦ 諸規定・諸制度の策定
OWS 競技規則：2009 年 11 月策定（2010 年 4 月 1 日より施行）
OWS 安全対策ガイドライン：2010 年 3 月策定（2010 年度より導入）
OWS 検定制度：2010 年 3 月策定（2010 年度より導入、実施）

8. 総 務 事 業 （寄附行為第 4 条－5）

総務事業担当 泉 正文

平成 21 年度の総務事業全体としては、『ロンドンオリンピックのセンターポールに日の丸を！』のスローガンのもと、新執行部とのヒヤリングに伴う各委員会毎の重点施策を立案し、概

ね計画通り業務を遂行することができた。

新公益法人制度改正については、『新公益法人移行検討プロジェクト』の提案に基づき、評議員会において新公益財団法人に移行することが決議され、具体的な取り組みをスタートさせることになった。

また、安定的な財源確保を目標とした免税募金事業並びに公認推薦を中心とした収益事業については、経済不況の影響もあり昨年同様、極めて厳しい結果が続いている。健全財政の確立には、本連盟一丸となって更に努力することが必要であり課題が残った年度であった。

1. 広報委員会

広報委員長 村山よしみ

月刊水泳の発行事業については、本連盟主催の主要競技大会の結果報告と各委員会の活動内容、水泳競技に関する情報をタイムリーに伝達できるように心掛けた。平成21年10月より全ページカラー化を実施し、写真を使って内容充実に努めた。定期発行については、毎月15日発行の目標を達成する事ができ、広告収入面についても、カラー化に伴い昨年比増となりました。

ホームページの活用促進につきましては、運営管理を委託している業者との連携がスムーズに行われ、主要大会の開催告知や各委員会からの情報アップ、本連盟と加盟団体等の内部情報伝達、関係企業や団体と広範な情報活動が迅速にできる様になった。アクセス数においては、世界水泳選手権ローマ大会の効果もあり、8月のアクセスは494,697件と、一昨年の北京五輪に近い数字を得た。月平均アクセス数が昨年より53,000件上回る375,585件あり、今後も引き続き両事業に重点をおき、より良い広報活動を推進していく。

2. 施設用具委員会

施設用具委員長 國富 進

プール公認規則は、2005年に改正して以来5年経過し、この間FINAルールの一部改定、加盟団体担当者、公認測量者などからの意見・要望もあり、公認規則の改正を行った。ホームページに掲載し誰にでも検索できるようにした。

公認プール台帳については、全国の公認プールの状況を加盟団体に調査を依頼・確認し、台帳をホームページに掲載する方向で準備をしてきた。テストページの段階であるが、早急に整備したい。競技開催プールの確認、再公認時期の確認などに利用していただきたい。

プール公認規則関連の運用面での整理については十分でなく、申請関係書類の統一見解等委員会で引き続き検討・調整を行っていききたい。

3. 情報システム委員会

情報システム委員長 須永 孝

競技者登録・大会エントリーシステム(Web-SWMSYS)は、昨年の性能改善対策が効果を発揮し、21年度は問題なく順調に稼働しました。今年度の改善項目は、競技者登録数の正確性向上、登録申請後の差分申請の明確化、エントリー登録者から正規登録への変更の容易化の3点について仕様検討を行い発注した。また、地域会議での要望事項として「加盟団体をまたがる競技者異動の把握機能」を追加機能として仕様検討後発注をした。Web-SWMSYSが基盤システムとの位置づけとなり、システムのダウン時間を24時間以内として運用について課題の検討を行った。その結果システムのサポートの一環として当面、調査・依頼事項については、有償化することでシステム開発会社と調整をした。

2010年1月には2年ぶりに全国情報システム担当者会議を行いました。今回の特筆すべきことは、秋田と長野の加盟団体の情報システム担当者が自ら開発したシステムを公開していただいたことです。内容は通告係が兼務で簡単に操作できる「大会を盛り上げる音楽プレイヤー」や紙の削減につながる「スタートリストの集約ソフト」です。このようなソフトの流通を活発にし、普及するように今後も進めたいと思います。

- ① Web-SWMSYSの普及
(日常の質疑応答, IDカードの発行, システムの運用改善要望のまとめ)
- ② リザルトシステムの改善要望事項のまとめ
- ③ 記録ランキングシステムの委託サポート

4. 総務委員会

総務委員長 坂元 要

総務委員会の21年度 重点実施事項の第1に新公益法人制度改正への対応を掲げた。3回にわたり新公益法人移行検討特別委員会を開催し、結論として新たな公益法人制度の趣旨に対応し、本連盟の事業活動を継続的かつ効果的に達成していくため公益法人への移行を図ることを決定した。そして、11月の評議員会で承認をいただき2月から新公益法人移行への具体的な作業に着手した。

第2に規定集の整備と追加等の推進を掲げて、各委員会との連携強化を目標としたが、連携は出来たが強化とまではいかなかった。

第3に公認、推薦等の収益事業の推進と統括を掲げて、積極的に収益につながるように推進し、結果として来年度につながる動きが出来た。

今後も各委員会との連絡調整を密に図りながら総務委員会一丸となり諸事業に積極的に取り組んでいく。

9. 記録

(寄附行為第4条-5)

1. 日本新記録及び高校・中学・学童記録の公認

		4/15		4/16~19			5/8			5/9~10		
長水路	日本記録	男子		22	男子	15		男子		3	男子	3
		女子			女子	7		女子			女子	0
	高校記録	男子		7	男子	5		男子		1	男子	1
		女子			女子	2		女子		1	女子	0
中学記録	男子	1	1	11	男子	6	1	男子	1		男子	
	女子		0		女子	5		女子	0		女子	
学童記録	男子				男子			男子			男子	
	女子				女子			女子			女子	
短水路	日本記録	男子			男子		1	男子	0		男子	
		女子			女子			女子	1		女子	
	高校記録	男子			男子			男子			男子	
		女子			女子			女子			女子	
中学記録	男子				男子			男子			男子	
	女子				女子			女子			女子	
学童記録	男子				男子			男子			男子	
	女子				女子			女子			女子	

		6/4		6/5~7			7/4			7/5~11		
長水路	日本記録	男子			男子			男子		1	男子	0
		女子			女子			女子			女子	1
	高校記録	男子		6	男子	4	1	男子	1		男子	
		女子			女子	2		女子	0		女子	
中学記録	男子			5	男子	4		男子			男子	
	女子				女子	1		女子			女子	
学童記録	男子				男子			男子			男子	
	女子				女子			女子			女子	
短水路	日本記録	男子			男子		2	男子	2		男子	
		女子			女子			女子	0		女子	
	高校記録	男子			男子			男子			男子	
		女子			女子			女子			女子	
中学記録	男子				男子			男子			男子	
	女子				女子			女子			女子	
学童記録	男子				男子			男子			男子	
	女子				女子			女子			女子	

		7/24		7/26~8/2			8/17			8/25		
長水路	日本記録	男子		23	男子	15		男子			男子	
		女子			女子	8		女子			女子	
	高校記録	男子		1	男子	1		男子		10	男子	7
		女子			女子	0		女子			女子	3
中学記録	男子			1	男子	1	11	男子	8	11	男子	4
	女子				女子	0		女子	3		女子	7
学童記録	男子				男子			男子			男子	
	女子				女子			女子			女子	
短水路	日本記録	1	男子	0		男子			男子		男子	
			女子	1		女子			女子		女子	
	高校記録	1	男子	0		男子			男子		男子	
			女子	1		女子			女子		女子	
中学記録	男子	1	男子	1		男子			男子		男子	
	女子		女子	0		女子			女子		女子	
学童記録	男子		男子			男子			男子		男子	
	女子		女子			女子			女子		男子	

		8/26~30			9/4~6			9/11~13			11/23		
長水路	日本記録		男子		4	男子	1	6	男子	3		男子	
			女子				女子		3			女子	3
	高校記録	12	男子	7		男子		6	男子	2		男子	
			女子	5			女子					女子	4
中学記録	6	男子	3		男子		4	男子	4		男子		
		女子	3			女子					女子	0	
学童記録	4	男子	2		男子			男子		4	男子	3	
		女子	2			女子					女子		
短水路	日本記録		男子			男子			男子		22	男子	7
			女子				女子					女子	
	高校記録		男子			男子			男子		1	男子	1
			女子				女子					女子	
中学記録		男子			男子			男子		3	男子	2	
		女子				女子					女子		
学童記録		男子			男子			男子		1	男子	0	
		女子				女子					女子		

		12/25			2/26			2/28			3/26		
長水路	日本記録	2	男子	2		男子			男子			男子	
			女子	0			女子					女子	
	高校記録	2	男子	0		男子			男子			男子	
			女子	2			女子					女子	
中学記録	4	男子	4	1	男子	1		男子		1	男子	1	
		女子	0			女子		0			女子		
学童記録		男子		8	男子	4		男子		1	男子	0	
		女子				女子		4			女子		
短水路	日本記録	11	男子	11		男子		2	男子	2		男子	
			女子	0			女子					女子	0
	高校記録	1	男子	1	6	男子	5		男子			男子	
			女子	0			女子		1			女子	
中学記録	1	男子	1	21	男子	19	7	男子	2		男子		
		女子	0			女子		2			女子	5	
学童記録		男子		9	男子	3		男子			男子		
		女子				女子		6			女子		

		3/31		
長水路	日本記録		男子	
			女子	
	高校記録		男子	
			女子	
中学記録		男子		
		女子		
学童記録		男子		
		女子		
短水路	日本記録		男子	
			女子	
	高校記録	21	男子	12
			女子	9
中学記録	16	男子	11	
		女子	5	
学童記録	13	男子	2	
		女子	11	

10. 表

彰

(寄附行為第4条-14)

1. 日本水泳連盟 最優秀・優秀選手・優秀コーチ賞

(最優秀選手)

古賀 淳也 (こが じゅんや) 22 早稲田大学 (4年)・スウィン埼玉

(優秀選手)

藤井 拓郎 (ふじい たくろう) 24 KONAMI
内田 翔 (うちだ しょう) 22 法政大学 (4年)・群馬 SS
松田 丈志 (まつだ たけし) 25 中京大学大学院・レオパレス 21
園中 良次 (そのなか りょうじ) 23 きらら山口
入江 陵介 (いりえ りょうすけ) 19 近畿大学 (2年)・イトマン SS
河本 耕平 (かわもと こうへい) 30 SNW
高桑 健 (たかくわ けん) 24 自衛隊体育学校
山口 美咲 (やまぐち みさき) 19 近畿大学 (2年)・イトマン SS
上田 春佳 (うえだ はるか) 21 日本大学 (3年)・東京スイミングセンター
酒井 志穂 (さかい しほ) 18 九州産業大学 (1年)・ブリヂストン
寺川 綾 (てらかわ あや) 24 ミズノスイムチーム
鈴木 聡美 (すずき さとみ) 18 山梨学院大学 (1年)
金藤 理絵 (かねとう りえ) 21 東海大学 (3年)
田村菜々香 (たむら ななか) 22 きらら山口
福田 智代 (ふくだ ともよ) 20 前橋国際大学 (2年)・KONAMI 高崎

(優秀コーチ)

平井 伯昌 (ひらい のりまさ) 東京スイミングセンター
奥野 景介 (おくの けいすけ) 早稲田大学

2. 日本スポーツ賞(読売新聞社)

特別功労賞 古橋 廣之進

競技団体別最優秀賞 古賀 淳也 早稲田大学 (4年)・スウィン埼玉

3. テレビ朝日ビッグスポーツ賞(テレビ朝日)

ビッグスポーツ賞 古賀 淳也 早稲田大学 (4年)・スウィン埼玉

ビッグスポーツ特別賞 入江 陵介 近畿大学 (2年)・イトマン SS

4. ミズノスポーツメントール賞(ミズノスポーツ振興会)

ゴールド 石森 昌治 スウィン埼玉

5. 毎日スポーツ人賞(毎日新聞社)

特別功労賞 古橋 廣之進

6. JOCスポーツ賞

優秀賞 古賀 淳也 早稲田大学 (4年)・スウィン埼玉
優秀団体賞 埼玉スウィンスイミングスクール

7. 日本記録賞

長水路日本記録賞

(男子)

藤井 拓郎	内田 翔	松田 丈志
園中 良次	古賀 淳也	入江 陵介
本多 勇樹	高安 亮	河本 耕平
高桑 健	原田 蘭丸	伊藤 真
小林 拓矢	佐野 秀匡	奥村 幸大
山元 啓照	日原 将吾	立石 諒

(女子)

山口 美咲	上田 春佳	寺川 綾
酒井 志穂	田村菜々香	野瀬 瞳
鈴木 聡美	金藤 理絵	福田 智代
奥村 綾香	中村 望美	上田 梨奈
伊藤 華英	松本 弥生	佐藤 恋
北川 麻美	加藤 ゆか	

短水路日本記録賞

(男子)

岸田 真幸	古賀 淳也	斎藤 勇人
末永 雄太	佐野 秀匡	箕成 貴之
大野 孝之	武岡 辰也	伊藤 健太
中野 高	金田 和也	名倉 和希

(女子)

寺川 綾	酒井 志穂	田村菜々香
金藤 理絵	加藤 ゆか	亀崎あゆみ
鈴木 聡美	松下絵里奈	下中 千明

平成21年度 有功章

1	北海道水泳連盟	田中 広征
2	青森県水泳連盟	江良 直志
3	岩手県水泳連盟	西川 勝夫
4	宮城県水泳連盟	鈴木 美智子
5	秋田県水泳連盟	加賀谷 慎
6	山形県水泳連盟	高橋 信
7	福島県水泳連盟	和久井 正己
8	茨城県水泳連盟	佐倉 靖夫
9	栃木県水泳連盟	飯塚 守雄
10	群馬県水泳連盟	滋野 文夫
11	埼玉県水泳連盟	山田 清繁
12	千葉県水泳連盟	鶴原 利文
13	東京都水泳協会	坂之井 不二雄
14	東京都水泳協会	松浦 孝
15	神奈川県水泳連盟	長田 利彦
16	神奈川県水泳連盟	葉木 秀子
17	山梨県水泳連盟	古屋 正彦
18	長野県水泳連盟	濱野 満千雄
19	新潟県水泳連盟	菅野 泰
20	富山県水泳連盟	臼井 勝治
21	石川県水泳協会	根布 寛
22	福井県水泳連盟	吉井 正雄
23	静岡県水泳連盟	渥美 修身
24	愛知水泳連盟	小栗 俊朗
25	愛知水泳連盟	則武 寛
26	三重県水泳連盟	山本 正義
27	岐阜県水泳連盟	上原 理
28	滋賀県水泳連盟	丸山 高正
29	京都水泳協会	渡邊 隆
30	(財)大阪水泳協会	満生 誠

31	(財)大阪水泳協会	原 義晶
32	兵庫県水泳連盟	村山 憲三
33	和歌山県水泳連盟	吉野 悦雄
34	(財)鳥取県水泳連盟	大東 治巧
35	(財)島根県水泳連盟	澤田 和憲
36	岡山県水泳連盟	西川 良和
37	(財)広島県水泳連盟	田邊 博司
38	(財)山口県水泳連盟	藤本 尚章
39	香川県水泳協会	増田 稔
40	徳島県水泳連盟	島木 昇
41	愛媛県水泳連盟	田野 和典
42	高知県水泳連盟	清水 雅明
43	福岡県水泳連盟	艶島 康
44	佐賀県水泳連盟	舟木 孝治
45	長崎県水泳連盟	光本 市郎
46	熊本県水泳協会	佐々木 古子
47	大分県水泳連盟	石松 愛明
48	宮崎県水泳連盟	圖師 直利
49	鹿児島県水泳連盟	勇 甚吾
50	沖縄県水泳連盟	兼村 淳
51	(社)日本スイミングクラブ協会	高澤 隆
52	(社)日本マスターズ水泳協会	高木 忠之
53	競泳委員会	田垣 貞俊
54	シンクロ委員会	濱川 俊恵
55	水球委員会	保見 吉裕
56	競技委員会	花嶋 美代子
57	地域指導者委員会	北川 幸夫
58	競技力向上コーチ委員会	井上 信子
59	学生委員会	久木元 俊信
60	日本泳法委員会	田中 達郎

合計 60 名

平成21年度(2009年)優秀団体表彰

栄章規則第18条 優秀団体一イ

鱒ヶ沢水泳協会	南砺市水泳協会
鶴岡市立朝暘第五小学校	愛知水泳協会
(株) 日立製作所日立事業所水泳部	桑名水泳クラブ
桐生水泳協会	岐阜スイミングクラブ
埼玉スウィンスイミングスクール	財団法人京都踏水会
柏市水泳協会	神戸市水泳協会
早川町立早川北小学校	池田水泳振興会
飯田水泳協会	隼人スイミングスポーツ少年団
長岡市水泳協会 悠久 SC	計17団体

栄章規則第18条優秀団体一ロ

イトマンスイミングスクール東伏見	スウィン本庄スイミングスクール
レオスイミングスクール	埼玉スウィン鷺宮
横浜国際プール	サントウンスイミングスクールユニチカ
ナガイスイミングスクール	スウィン前橋スイミングスクール
大教スイミングスクール大宮東	(財)尼崎市スポーツ振興事業団
豊川高等学校	東海イトマンスイミングスクール鯉
アクティス三条	東松山スイミングスクール
イトマンスイミングスクール昭和の森校	スウィン伊勢崎スイミングスクール
イトマンスイミングスクール	スウィン鴻巣スイミングスクール
スウィン深谷スイミングスクールスポーツクラブ	古河あかやまスイミングスクール
スウィン北本スイミングスクール	名古屋市水泳連盟
大宮スイミングスクール南校	スウィンみよしスイミングスクール
イトマンスイミングスクール新百合ヶ丘校	大宮スイミングスクール
大宮スイミングスクール西校	スウィン吉井スイミングスクール
スウィンふじみ野スイミングスクール	マイ・エス・スイミング花畑
チャンピオンスイムクラブはたの	計31団体

11. 合宿・指導・講習・研修

(寄付行為第4条-2)

1. 合宿

I. 国内合宿

(1) 競泳

① ジュニア研修合宿 (ブロック別合宿)

ブロック	期間	場所	スタッフ(名)	選手(名)	計(名)
北海道	12/23～28	野幌総合運動公園体育館プール	7	38	45
東北	12/20～25	あづま総合運動公園	10	32	42
関東	12/13～18	海上自衛隊横須賀教育隊プール	10	50	60
東京	12/21～26	東京辰巳国際水泳場	11	62	73
北信越	12/20～25	ウエルサンピア新潟	6	30	36
東海	12/23～28	コパン可児スイミングスクール	7	24	31
近畿	12/25～30	洛南高等学校プール・洛星高等学校プール	7	25	32
中国	12/23～28	山口県立西京高等学校屋内プール	7	35	42
四国	12/22～27	くろしおアリーナ	5	30	35
九州	12/22～27	宮崎県総合運動公園屋内プール・ラグゼーツ葉ホテル内プール	11	32	43
(計)			81	358	439

② エリート小学生研修合宿

9/19～23 国立スポーツ科学センター 50 38 88

③ ジュニアエリート合宿

12/11～15 国立スポーツ科学センター 48 52 100

④ ナショナル合宿

12/15～23 三重県鈴鹿スポーツガーデン水泳場 41 106 147

⑤ 日豪対抗直前合宿

4/29～5/5 国立スポーツ科学センター 32 66 98

⑥ ユニバーシアード大会及び世界選手権大会合宿

4/26～29 国立スポーツ科学センター 9 36 45

⑦ 世界選手権大会合宿～JAPAN OPEN 2009(長水路)大会

5/27～6/7 国立スポーツ科学センター／東京辰巳国際水泳場 23 36 59

⑧ ユニバーシアード大会直前合宿

6/25～28 国立スポーツ科学センター 14 36 50

⑨ 東アジア大会合宿

第1回(兼派遣手続) 8/5～7 国立スポーツ科学センター 12 34 46

第2回 9/23～10/3 国立スポーツ科学センター 17 34 51

第3回 11/28～12/1 国立スポーツ科学センター 10 34 44

⑩ 五輪候補・準候補選手合宿

10/3～13 国立スポーツ科学センター 21 22 43

⑪ アジア選手権合宿

第1回 10/29～11/8 国立スポーツ科学センター 8 28 36

第2回 11/20～21 国立スポーツ科学センター 11 27 38

⑫ 自由形強化合宿

12/15～23 静岡県富士水泳場 22 47 69

⑬ インターナショナル強化合宿

第1回 12/13～23 国立スポーツ科学センター 23 57 80

第2回 2/8～18 国立スポーツ科学センター 13 18 31

(2) 飛込

① ジュニア強化対象選手合宿

第1回 12/19～22 静岡県富士水泳場 17 19 36

第2回第1組 3/24～30 三重県鈴鹿スポーツガーデン水泳場 3 4 7

第2回第2組 3/25～31 静岡県富士水泳場 2 3 5

② オリンピック拠点強化拠点合宿					
第1回	4/21～26	東京辰巳国際水泳場／千葉県国際総合水泳場	2	2	4
第2回	6/20～26	栃木県総合運動公園／笠松運動公園	1	2	3
第3回	10/30～11/2	静岡県富士水泳場	5	8	13
第4回	11/19～23	三重県鈴鹿スポーツガーデン水泳場	4	8	12
第5回	2/11～14	三重県鈴鹿スポーツガーデン水泳場	4	8	12
第6回	2/19～21	三重県鈴鹿スポーツガーデン水泳場	3	6	9
第7回	3/8～25の間	東京辰巳国際水泳場／静岡県富士水泳場	1	1	2
第8回第1組	3/24～29	三重県鈴鹿スポーツガーデン水泳場	2	3	5
第8回第2組	3/25～31	静岡県富士水泳場	5	5	10
③ FINAグランプリ CAN-US大会事前合宿					
	4/21～27	東京辰巳国際水泳場／千葉県国際総合水泳場	2	4	6
④ ユニバーシアード大会及び世界選手権大会合宿					
	6/20～26	栃木県総合運動公園／笠松運動公園	2	4	6
⑤ 東アジア大会事前合宿					
	11/28～12/5	相模原グリーンプール／千葉県国際総合水泳場／東京辰巳国際水泳場	4	9	13
⑥ 巡回指導					
北信越	10/30～11/1	富山県総合体育センター	5	26	31
⑦ 拠点事業					
上期	4月～9月	宝塚スイミングスクール	延20	延43	延63
下期	10月～3月	宝塚スイミングスクール	延30	延52	延82
(3) 水球					
① 男子ジュニア強化合宿					
第1回	4/1～5	国立スポーツ科学センター	8	19	27
第2回	5/2～10	筑波大学／国立スポーツ科学センター	3	13	16
第3回	6/7	国立スポーツ科学センター	2	5	7
第4回	8/3～5	国立スポーツ科学センター	3	13	16
② 女子ジュニア強化合宿					
	7/10～12	国立スポーツ科学センター	6	13	19
③ ワールドリーグ強化合宿					
第1回	4/4～30	国立スポーツ科学センター／慶應義塾大学日吉プール	17	26	43
第2回	5/7～19	国立スポーツ科学センター	18	19	37
④ 水球女子国内強化合宿					
第1回	4/16～19	国立スポーツ科学センター	9	35	44
第2回	5/8～10	国立スポーツ科学センター	7	16	23
第3回	5/14～19	国立スポーツ科学センター／秀明英光高等学校	5	14	19
第4回	6/5～7	国立スポーツ科学センター	7	25	32
第5回	6/23～26	国立スポーツ科学センター	8	14	22
第6回第1組	2/27～3/22の間	国立スポーツ科学センター／慶應義塾大学日吉プール	4	12	16
第6回第2組	2/11～3/22の間	びわこ成蹊スポーツ大学	1	2	3
⑤ 男子冬季練習会					
第1回	10/24～12/6の間	国立スポーツ科学センター	18	38	56
第2回	12/19～22	筑波大学屋内プール	4	10	14
第3回	3/10～25	国立スポーツ科学センター	13	16	29
⑥ 中国選手団合同練習					
	6/4～6/12	国立スポーツ科学センター／慶應義塾大学日吉プール	28	31	59
(中国選手・スタッフ含む)					
(4) シンクロ					
① 全国選抜ジュニア中央合宿					
	12/22～26	国立スポーツ科学センター	12	32	44
② アジアAG大会12歳under合宿					
第1回	6/29～8/5の間	なみはやドーム／JSS宝塚／神戸ポートアイランド／大阪プール	5	10	15
第2回	8/1～5	山城総合運動公園／なみはやドーム	10	10	20

③ アジアAG大会13-15歳合宿			
第1回	5/24~31	三重県鈴鹿スポーツガーデン水泳場	6 10 16
第2回	6/20~26	三重県鈴鹿スポーツガーデン水泳場	9 10 19
第3回	7/20~27	三重県鈴鹿スポーツガーデン水泳場	3 10 13
第4回	7/31~8/5	三重県鈴鹿スポーツガーデン水泳場	7 10 17
④ アジアAG大会16-18歳合宿			
第1回	5/12~25	長野アクアウイング	4 10 14
第2回	5/29~6/14	長野アクアウイング	10 10 20
第3回	7/19~26	長野アクアウイング	8 10 18
第4回	8/3~6	長野アクアウイング	4 10 14
⑤ プラハ遠征強化合宿			
第1回	10/23~25	福岡県立総合プール	1 2 3
第2回	10/30~11/1	大分県立別府青山高校プール	1 2 3
第3回	11/12~15	広島県総合体育館プール	2 3 5
第4回	11/27~12/2	国立スポーツ科学センター	3 3 6
⑥ ユース有望選手強化合宿			
第1回	9/19~23	国立スポーツ科学センター	24 43 67
第2回	10/9~12	国立スポーツ科学センター	28 44 72
⑦ ユースエリート合宿			
第1回	11/5~8	国立スポーツ科学センター	16 20 36
第2回	12/24~28	国立スポーツ科学センター	19 20 39
⑧ ユースジャンパー合宿			
第1回	1/29~31	国立スポーツ科学センター	9 5 14
第2回	2/19~21	国立スポーツ科学センター	9 5 14
⑨ 日本選手権大会			
	4/30~5/5	東京辰巳国際水泳場	10 11 21
⑩ 世界選手権大会強化合宿			
第1回	4/11~25	静岡県立水泳場	20 11 31
第2回	4/29~30	静岡県立水泳場	4 11 15
第3回	5/11~17	日本ガイシアリーナ	11 11 22
第4回	5/25~6/12	日本ガイシアリーナ	19 11 30
第5回	6/25~28	ダイエープロビスフェニックスプール	4 4 8
第6回	6/28~7/12	日本ガイシアリーナ/国立スポーツ科学センター/静岡県富士水泳場	25 11 36
⑪ アジア選手権合宿			
第1回	10/23~11/4	国立スポーツ科学センター	21 9 30
第2回	11/9~17	国立スポーツ科学センター	16 9 25
⑫ ワールドトロフィ合宿			
第1回	10/13~22	長野アクアウイング	3 11 14
第2回	11/3~10	三重県鈴鹿スポーツガーデン水泳場	4 11 15
第3回	11/17~23	三重県鈴鹿スポーツガーデン水泳場	3 11 14
⑬ 全国選抜シニア中央合宿			
	12/18~23	国立スポーツ科学センター	15 16 31
⑭ ワールドカップ代表候補選手合宿			
第1組	1/30~3/6の間	ワクイバレエスクール/なみはやドーム/京都踏水会/静岡県立水泳場	4 6 10
第2組	2/2~27の間	国立スポーツ科学センター	4 3 7
第3組	2/10~3/10の間	国立スポーツ科学センター/長野アクアウイング	2 3 5
第4組	1/28~3/6の間	京都アクアリーナ/京都踏水会	2 1 3
第5組	3/10~15の間	なみはやドーム/ワクイバレエスクール	4 6 10
第6組	3/2~31の間	国立スポーツ科学センター	3 3 6
⑮ ジャンパー強化合宿			
第1組	2/2~3/15の間	阪南大学	1 2 3
第2組	1/27~3/24の間	帝京大学/国立スポーツ科学センター	5 2 7
第3組	1/29~3/19の間	京都踏水会	1 1 2

II 海外合宿

(1) 競泳

① 世界選手権高地合宿	6/18～7/16	スペイン	グラナダ	9	15	24
② 世界選手権強化合宿	7/12～23	ルクセンブルグ		10	20	30
	7/16～23	クロアチア	リエカ	11	17	28
③ 東アジア大会海外合宿	10/31～11/11	アメリカ	グアム	10	34	44
④ インターナショナル合宿	2/8～18	アメリカ	グアム	32	63	95
⑤ 五輪候補・準候補、ジュニアエリート合宿	3/1～26	アメリカ	コロラドスプリングス	14	18	32
	3/5～25	ルクセンブルグ		4	3	7

(2) 飛込

① 拠点強化中国合宿	第1回	12/18～30	中国	済南	2	5	7
	第2回	2/26～3/21	中国	済南	2	7	9

(3) 水球

① ユニバーシアード事前合宿	6/22～29	スペイン	バルセロナ	4	15	19
② 男子海外強化合宿	12/22～1/1	オーストラリア	パース	4	11	15

(4) シンクロ

① 世界選手権事前合宿	6/14～22	スペイン	バルセロナ	6	11	17
-------------	---------	------	-------	---	----	----

2. 指導・講習・研修

(1) 競泳・競技役員研修会・講習会

競技委員会

種別	開催県	開催会場	開催期日	派遣講師名	参加人数(予定)	参加人数	備考
北海道ブロック	北海道	新さっぽろアークシティーホテル	平成21年6月13日(土)	安部・谷口	201名	210名	
	〃	〃	平成21年6月14日(日)	〃・〃		名	
東北ブロック	福島県	郡山ユラックス	平成21年5月10日(日)	藤森・高坂	110名	115名	
関東ブロック	山梨県	山梨県青少年センター	平成21年5月10日(日)	高橋・後藤	50名	40名	
北信越ブロック	新潟県	ダイエープロビスフェニックスプール	平成21年5月10日(日)	安部・鈴木	120名	220名	
東海ブロック	三重県	鈴鹿スポーツガーデン水泳場	平成21年4月26日(日)	谷本・松本	213名	120名	
近畿ブロック	大阪府	なみはやドーム 多目的ホール	平成21年4月26日(日)	安部・藤森	140名	140名	
四国ブロック	徳島県	徳島県生涯福祉センター	平成21年5月10日(日)	宮川・棚田	60名	75名	
九州ブロック	福岡県	福岡県立総合プール アクシオン	平成21年5月16日(土)	吉井・松本	100名	110名	
加盟団体	静岡県	静岡県総合社会福祉会館	平成21年4月12日(日)	谷口・宮川	180名	140名	
加盟団体	愛知県	日本ガイシフォーラム(第1・2研修室)	平成21年4月26日(日)	藤田・宮川	120名	120名	
加盟団体	奈良県	天理大学体育館	平成21年11月22日(日)	谷口・後藤	50名	130名	
加盟団体	神奈川県	川崎市立橘高等学校	平成22年1月17日(日)	藤森・宮川	170名	250名	
加盟団体	沖縄県	沖縄県立陽明高校	平成21年11月29日(日)	谷口・・・		45名	
加盟団体	関東支部	相模原市総合水泳場	平成21年12月5日(土)	安部・江口	120名	120名	6日(日)実技研修
加盟団体	沖縄県	沖縄県立武道館	平成22年2月21日(日)	谷口・・・		40名	
加盟団体	埼玉県	立教新座中・高セントポールのスタジオ	平成22年3月7日(日)	鈴木・高坂	70名	100名	
加盟団体	千葉県	幕張セミナーハウス	平成22年3月14日(日)	谷口・藤森	120名	124名	
派遣要請	新潟県	北信越高校選手権	7月18日(土)～19日(日)	鈴木・・・	終了		国体リハーサル大会
派遣要請	福岡県	福岡県立総合プール	平成21年8月1日(土)	藤田・吉井	名	名	全中リハーサル大会
派遣要請	福島県	いわき市民プール(東北水泳大会)	平成21年7月18日(土)	小野・・・	終了		
派遣要請	日水連	競技力向上コーチ養成講習会	平成21年10月25日(日)	安部・・・	46名	46名	

(2) 飛込: 公認審判員中央研修会

東京会場 平成21年8月8日(土) グランド高輪プリンスホテル 参加数 32名
 大阪会場 平成21年6月27日(土) 大阪プール 参加数 26名

(3) 水球: 審判員講習会

① FINAレフェリースクール

種別	開催地	開催会場	開催期日	参加者予定者
オセアニアスクール	ニュージーランド	オークランド	5月26日～28日	牧田・折笠・福元・南・潮崎・黒田(ヨーロッパ会場受講)

② 国際審判招聘講習会

種別	開催地	開催会場	開催期日	講師名	参加人数実際	備考
第2回中央講習会	神奈川県	横浜市	9月25日～27日	スタヴロポロス	30名	

③ 審判・指導者講習会

種別	開催地	開催会場	開催期日	派遣講師名	参加人数実際	備考
講習会事前打ち合わせ	千葉県	千葉国際水泳場	3月28日	牧田	8名	
関東ブロック	神奈川県	慶応義塾大学	4月12日	牧田	40名	
北信越ブロック	新潟県	柏崎アクアパーク	4月18・19日	牧田	28名(選手30名)	
中国・四国ブロック	愛媛県	松山市	4月29日	牧田	29名	
東海ブロック	愛知県	名古屋高校・敬愛会館	4月25日	若林	18名	

九州ブロック	沖縄県	那覇商業高等学校	4月25・26日	牧田	22名(選手48名)	
東北ブロック	山形県	山形工業高校	5月9・10日	牧田	17名(選手46名)	
近畿ブロック	兵庫県	神戸ポートピア	5月9・10日	小谷	23名	
第1回中央講習会	神奈川県	相模原室内プール	9月5日	牧田 他	17名	
第2回中央講習会	神奈川県	横浜国際水泳場	9月26日	スタヴロポロス	30名	

※加盟団体主催の講習会は各ブロック企画で行います。

④ 海外派遣レフェリー

種別	開催地	開催会場	開催期日	派遣審判名		備考
① ワールドリーグ アジア/オセアニアアウト'女子	オーストラリア ニュージーランド	アデレード	5月22日～24日	福元寿夫		
		オークランド	5月29日～31日			
② ワールドリーグ アジア/オセアニアアウト'男子	オーストラリア ニュージーランド	アデレード	5月22日～24日	牧田和彦		
		オークランド	5月29日～31日			
③ ワールドリーグ スーパーファイナル女子(未定)	ロシア	キリシ	6月9日～14日	福元寿夫		
④ ワールドリーグ スーパーファイナル男子(未定)	モンテネグロ	ボトゴリカ	6月16日～21日	牧田和彦		
⑤ ユニバーシアード'	セルビア	バオグラード	7月1日～12日	槇橋邦広	折笠敬一	
⑥ アジアAG	東京	千駄ヶ谷	8月6日～13日	潮崎正一	波多祥計	

(4)シンクロ: 審判員研修会・講習会

① 審判長派遣事業

	期日	派遣先	大会	派遣
1	4月5日(日)	静岡	・日本選手権県予選会(東海ブロック)	山田 智子
2	4月5日(日)	長野	・日本選手権予選会(北信越ブロック)	濱川 俊恵
3	5月9日(土)・10日(日)	長野	・長野県フィギュア・ルーティン記録会 ・日本チャレンジカップ2009県予選会	宮崎三つ保
4	6月28日(土)・29日(日)	新潟	・日本チャレンジカップ2009新潟県予選会 ・2009新潟県シンクロ競技会・国体県代表選手選考会	齋藤 由紀
5	6月28日(土)・29日(日)	広島	・日本チャレンジカップ09県予選会(島根・広島・岡山・高知) ・中国五県対抗水泳競技大会・ルーティン大会	樋口 育子
6	7月5日(日)	岩手	・日本チャレンジカップ09予選会(東北ブロック)	山田 智子
7	7月11日(土)・12日(日)	宮城	・全国JOCジュニアオリンピックカップ東北ブロック大会・国体予選	田中 洋子
8	7月11日(土)・12日(日)	栃木	・全国JOCジュニアオリンピックカップ関東ブロック大会	齋藤 由紀
9	7月11日(土)・12日(日)	新潟	・全国JOCジュニアオリンピックカップ北信越ブロック大会・国体予選	山田 智子
10	7月18日(月)・19日(火)	愛知	・全国JOCジュニアオリンピックカップ東海ブロック大会・国体予選	濱川 俊恵
11	7月18日(月)・19日(火)	長崎	・全国JOCジュニアオリンピックカップ九州ブロック大会・国体予選	田中 洋子
12	7月18日(月)・19日(火)	島根	・全国JOCジュニアオリンピックカップ中国・四国ブロック大会	小山 順子
13	12月13日(日)	三重	・13-15歳ソロ・デュエット東海予選会	鷺見 朗子

② 公認シンクロ審判研修会

	期日	主催	講師	備考
1	5月9日(土)	長野	宮崎三つ保	参加者数:9名 B級(2名)・C級(7名)
2	6月28日(土)	広島	樋口 育子	参加者数:15名 B級(2名)・C級(13名)
3	7月5日(日)	岩手	山田 智子	参加者数:12名 B級(3名)・C級(9名)
4	7月11日(土)	宮城	田中 洋子	参加者数:17名 B級(5名)・C級(12名)

5	7月18日(土)	静岡	濱川 俊恵	参加者数:18名 B級(7名)・C級(11名)
6	7月18日(土)	大分	田中 洋子	参加者数:13名 B級(4名)・C級(9名)
7	7月28日(火)	日水連	小山 順子	参加者数:28名 A級(17名)・B級(11名)
8	8月25日(火)	日水連	審判部	参加者数:24名 B級(8名)・C級(16名)
9	9月19日(土)・20日(日) コーチ&ジャッジクリニック	日水連	審判部 他	参加者数:116名 A級(24名)・B級(28名)・C級(51名) その他(13名)
10	2月6日(土)・7日(日) ルール改正特別研修会	日水連	審判部 他	参加者数:102名 A級(33名)・B級(39名)・C級(18名) その他(12名)
11	3月13日(土)・14日(日)	日水連	審判部	参加者数:71名 A級(20名)・B級(21名)・C級(28名)・ 他(2名)

③公認シンクロ養成講習会・検定試験

	期 日	主 催	開催地	検定員	備 考
1	6月28日(日)	富山	富山	山田智子	受験者数:C級6名 合格者4名
2	9月13日(日)	日水連	東京	審判部	受験者数:42名 A級11名・B級5名・C級26名 合格者:A級6名・B級2名・C級23名
3	1月10日(日)	九州	福岡	山田智子	受験者数:C級9名 合格者6名

④その他の活動

(ア)新規登録および更新登録受付処理(4月～6月)

(イ)審判研修会他要項発送

(AB級研修会・FINA コーチ&ジャッジクリニック・BC級研修会・検定試験・コーチジャッジクリニック・ルール改正特別研修会・ABC級審判研修会)

(ウ)大会におけるジャッジの推薦とアサイメント作成

(ジャパンオープン、12&12アンダー選考会・チャレンジカップ・ジュニアオリンピック・国体・下半期代表選手選考会・13-15SD大会・ナショナルトライアル 2009・ジュニア最終選考会)

(エ)資格審査委員会出席

(オ)検定合格通知・登録新規／更新者申請書発送

(5)医・科学

医科学委員会

第22回日本水泳ドクター会議総会	6月6日	東京・如水会館	35名
第13回医学生・若手医師のための スポーツ医学・健康医学セミナー	8月29日	福岡・アクロス福岡	21名
第2回メディカルサポート研修会	3月13日	東京・NTC	40名
第19回日本水泳トレーナー会議技術研修会	6月28日	東京・JISS	70名
日本水泳トレーナー会議総会	11月28日	東京・JISS	43名
日本水泳トレーナー会議基礎講習会	3月6・7日	東京・スポレク	26名

平成21年度 地域指導者委員会に関する主な事業		
スポーツ指導者養成に関する事業		
水泳上級指導者専門科目 再検定 東京会場 8月23日(日) 日本女子体育大学 受験者31人(内3人当日欠席)		
基礎水泳指導員・水泳指導員 養成講習会 (47都道府県加盟団体で実施中)		
免除適応校専門科目検定 愛知会場 11月22日(日) 愛知県スポーツ会館, 愛知県体育館 大阪会場 12月6日(日) コミュニティプラザ平野, 大阪水泳学校 北海道会場 12月6日(日) 北海道青少年会館(実技) 1月24日(日) 北海道体育大学校(学科) 東京会場 2月20日(土) 東京体育館		
研修に関する事業		
マスター指導員中央研修会 10月18日(日) 東京: 国立科学センター(JISS) 参加者 53人		
基礎水泳指導員・水泳指導員 義務研修会 (47都道府県加盟団体で実施中)		
会議に関する事業		
第33回全国地域指導者(普及)委員長会議 6月13日(土)～6月14日(日) 東京虎ノ門「パストラルホテル」 日水連役員, 日体協スポーツ育成部, 加盟団体委員長 75人		
北海道・東北地区委員長会議(秋田) 11/28(土)～29(日) イーホテル秋田 関東地区委員長会議(埼玉) 11/22(日)～23(月) ホテルヘリテージ 北信越地区委員長会議(長野) 1/ (土)～ (日) 東海地区委員長会議(岐阜) 11/14(土)～15(日) 河原町泉屋 近畿地区委員長会議(京都) 11/23(月) 新都ホテル 中国地区委員長会議(山口) 1/23(土) 県水泳連盟事務局 四国地区委員長会議(愛媛) 10/31(土)～1(日) 松山にぎたつ会館 九州地区委員長会議(大分) 2/6(土)～7(日)		
スポーツ指導員の現況		
マスター水泳上級指導員	176人(地域指導者関係)	
水泳上級指導員	1,706人	15,223人
水泳指導員	12,609人	
基礎水泳指導員	790人	

(7)コーチ研修会・講習会

競技力向上コーチ委員会

① コーチ

会場	期日 & 会場名	競泳	飛込	水球	シンクロ	会場合計
A 東京①	9月19日(土) あいおい損保新宿ビル	262			40	302
B 北海道	9月26日(土) 北海道立総合体育センター	79			26	105
C 高松	10月3日(土) サンポートホール高松	33				33
D 福岡	10月10日(土) アクション福岡	102				102
E 東京②	11月8日(日) あいおい損保新宿ビル	308		50	56	414
F 大阪	11月15日(日) グランキューブ大阪	110	31		48	189
G 名古屋	12月5日(土) 日本ガイシフォーラム	136	1			137
H 東京③	1月16日(土) あいおい損保新宿ビル	190	53		36	279
I 広島	1月30日(土) 広島県立総合体育館	71				71
J 神戸	2月6日(土) ホテルパールシティ神戸	71		24	1	96
K 東京④	2月14日(日) あいおい損保新宿ビル	181	3		35	219
合計		1,543	88	74	242	1,947

② 上級コーチ

会場	期日 & 会場名	競泳	飛込	水球	シンクロ	会場合計
I 大阪	10月17日(土) グランキューブ大阪	126		29	23	178
II 東京	10月24日(土) あいおい損保新宿ビル	266	32	2	40	340
合計		392	32	31	63	518

③ コーチ・上級コーチ養成講習会

種別	期日 & 会場名	競泳	飛込	水球	シンクロ	会場合計
コーチ	11月24日(火)～27日(金) 国立オリンピック記念青少年総合センター	69	4	15	11	99
上級コーチ	10月25日(日)～26日(月) あいおい損保新宿ビル	36		3	4	43

(8)水泳教師研修会

水泳教師委員会

① 泳教師資格更新研修会 全国32会場 受講者数353人 (社)日本スイミングクラブ協会にて実施

管轄	場所	研修会名	開催日	教師更新者人数
全国	関東	ストレス予防改善水泳指導者研修会	5月30・31日	34名
全国	東海	整形外科的疾患予防改善水泳指導者研修会	6月20・21日	14名
全国	北海道	ベビー特別研修会	6月28日	8名
全国	関東	アクア全国研修会	7月19・20日	13名
全国	近畿	ベビー&幼児特別研修会	9月29日	17名
全国	関東	循環器系疾患予防改善水泳指導者研修会	9月19・20日	16名
全国	東海	内科的疾患予防改善水泳指導者研修会	10月10・11日	9名
全国	中国	ベビー特別研修会	2月7日	2名
全国	関東	転倒・寝たきり予防改善水泳指導者研修会	2月13・14日	28名
全国	東海	肥満予防改善水泳指導者研修会	3月21・22日	23名

北海道	北海道	水泳指導者研修会	1月24日	13名
東北	東北	指導力向上ワークショップ	5月10日	4名
東北	東北	ベビースイミング指導力アップ研修会	8月23日	1名
関東	関東	指導力向上セミナー	7月12日	25名
関東	関東	ベビー水泳指導者研修会	10月13日	2名
関東	関東	指導力向上セミナー	11月29日	16名
関東	関東	身体しょう害児水泳・水中運動研修会	3月22日	25名
信越	信越	アクア指導者研修会	12月29日	2名
北陸	北陸	高齢者指導者研修会	3月21日	5名
北陸	北陸	ベビー&幼児水泳指導者研修会	11月15日	2名
東海	東海	ベビースイミング研修会	8月30日	7名
東海	東海	妊婦水泳研修会	10月11日	2名
東海	東海	ベビースイミング研修会	1月24日	2名
東海	東海	競泳研修会	1月31日	21名
近畿	近畿	支部指導者研修会	10月25日	7名
近畿	近畿	支部指導者研修会	2月28日	34名
四国	四国	成人水泳研修会	5月30日	1名
四国	四国	高齢者水泳指導者研修会	10月31日	1名
四国	四国	成人水泳指導者研修会	2月28日	6名
九州	九州	指導者研修会	6月7日	5名
九州	九州	指導者研修会	10月25日	3名
九州	九州	指導者研修会	3月7日	5名
合計				353名

② 泳教師養成講習会(受講者)

【新規養成コース】日本スイミングクラブ協会担当 専門科目受講者 延べ 660 名

【適応認定コース】(日本水泳連盟 担当)

適応コース	開催日	開催地	合格者数	不合格数
東京 YMCA 社会体育専門学校	01 月 25 日～27 日	東京都	17	0
東京スポーツ&レクリエーション専門学校	01 月 25 日～27 日	東京都	7	5
大阪社会体育専門学校	02 月 01 日～03 日	大阪府	11	1
トライデントスポーツ医療科学専門学校	02 月 01 日～03 日	大阪府	3	0
東京リゾート&スポーツ専門学校	02 月 22 日～24 日	東京都	14	1
		合 計	52	7

③ 水泳教師在籍施設証明事業(日本体育協会共同事業)

認定日	新規	更新	総数
平成 21 年 04 月 01 日 認定	4	0	
平成 21 年 10 月 01 日 認定	12	0	
平成 21 年度末 認定施設数			123

(9)加盟団体別泳力検定実施状況

生涯スポーツ委員会

2009年4月1日～2010年03月31日

No.001～917

都道府県	認定証	バッヂ1級	バッヂ2級	バッヂ3級	バッヂ4級	バッヂ5級
1 北海道	2026	257	327	592	425	247
2 青森	351	38	101	95	79	18
3 岩手	477	58	121	142	94	70
4 宮城	585	79	71	188	101	61
5 秋田	20	4	4	10	0	0
6 山形	80	4	3	35	21	12
7 福島	1634	136	272	515	362	343
8 茨城	2519	208	405	758	516	313
9 栃木	1036	85	142	240	137	63
10 群馬	2615	305	555	824	578	432
11 埼玉	7752	601	1554	2442	1751	1108
12 千葉	1440	208	519	443	197	101
13 東京	2335	212	374	659	480	288
14 神奈川	3056	426	601	1071	388	334
15 山梨	462	122	98	169	58	21
16 長野	404	17	65	124	85	26
17 新潟	706	22	26	238	147	95
18 富山	356	47	49	93	94	23
19 石川	0	0	0	0	0	0
20 福井	49	5	3	4	18	19
21 静岡	277	25	55	98	40	42
22 愛知	804	116	25	376	181	73
23 三重	84	20	24	25	40	30
24 岐阜	113	10	37	55	3	0
25 滋賀	89	4	20	31	30	4
26 京都	614	66	129	266	78	65
27 大阪	511	77	90	135	105	69
28 兵庫	840	60	76	238	168	100
29 奈良	564	49	72	197	163	44
30 和歌山	129	23	36	88	21	11
31 鳥取	39	2	13	16	6	2
32 島根	0	0	0	0	0	0
33 岡山	118	3	15	47	29	24
34 広島	186	26	28	60	42	28
35 山口	72	4	8	31	17	12
36 香川	5	0	5	5	5	10
37 徳島	0	0	0	0	0	0
38 愛媛	0	0	0	0	0	0
39 高知	0	0	0	0	0	0
40 福岡	67	4	8	16	24	9
41 佐賀	20	0	0	20	10	0
42 長崎	46	1	4	16	9	14
43 熊本	302	9	11	51	35	18
44 大分	303	23	27	67	100	58
45 宮崎	63	1	11	26	17	11
46 鹿児島	40	0	0	40	0	0
47 沖縄	31	0	3	9	15	4
中央泳力検定会						
高知(6/30)	220	87	78	78	60	58
千葉(10/6)	450	50	20	90	40	40
	33,890	3,494	6,085	10,723	6,769	4,300

12. 地域会議報告

(寄附行為第4条-3)

地域	担当県	日程	出席者
東北	岩手	10月10日(土)	佐野会長 青木副会長 泉専務
北海道	北海道	10月24日(土)	佐野会長 青木副会長 泉専務
近畿	大阪	11月3日(火)	佐野会長 青木副会長 泉専務
中国	岡山	11月7日(土)	佐野会長 青木副会長 泉専務
四国	徳島	11月8日(日)	佐野会長 青木副会長 泉専務
関東	埼玉	11月15日(日)	佐野会長 青木副会長 泉専務
九州	宮崎	12月5日(土)	佐野会長 青木副会長 坂元理事
東海	愛知	12月6日(日)	佐野会長 青木副会長 坂元理事
北信越	長野	1月9日(土)	佐野会長 青木副会長 泉専務

議 題

1. 歓迎の挨拶 開催地 加盟団体長
2. 挨拶及び現況報告 (財)日本水泳連盟 会長 佐野 和夫
(1) 要旨
3. 平成21年度上期事業報告 (財)日本水泳連盟 副会長 青木 剛
(1) 国際関係(FINA・アジア水連)
(2) 特別事業関係
① 第25回ユニバーシアード大会 7/1～12
② 第13回世界選手権大会 7/16～8/2
③ 第6回アジアエージグループ選手権大会
(3) 競技力向上関係
① 国際競技会報告 水球・FINA ワールドリーグ
② 平成21年度オリンピック強化・準強化選手一覧
(4) 競技会関係
① 平成22年度 主要競技会開催予定および競技会中期計画
② 国体関係
③ 日本スポーツマスターズ2009 報告
(5) 指導者養成事業関係(登録状況)
(6) 生涯スポーツ関係
① (財)日本水泳連盟認定 泳力検定制度 推進状況
(7) 総務関係
① 競技者登録状況
② (財)日本水泳連盟総合補償制度推進状況
③ 日本水泳連盟ホームページ アクセス数一覧
④ その他
4. 各加盟団体の要望及び意見
5. 質疑応答

平成21年度地域会議における要望、意見及び質疑応答事項

1. 東北ブロック(21.10.10 岩手県岩手部)佐野会長・青木副会長・泉専務理事

(1)ジュニアブロック代表の国際大会派遣は、前年通り実施するのか？

⇒従来通り12月に各ブロック担当県で合宿。選抜の上、シンガポールに遠征する予定で計画中です。

(2)最近スイミングキャップに「根性」など色々な文字の入ったものが市販され、それを着用してレースに臨む選手が多いが、認めても良いのか？

⇒スイミングキャップへのこの様な表記は広告規制等のルールにも抵触しておらず、現行のまま認めたい。

(3)全国大会等の放映が有るときは、有線放送も含め事前にホームページ等で告知して普及につなげてもらいたい。

⇒了解致しました。今後は出来るだけ事前に情報を収集し、ホームページ等で広報するなど、検討実施致します。

(4)地方レベルの大会では、高速水着を着用して泳いでも良いのではないのか？

⇒本連盟の公式、公認大会以外の水着については原則として、各加盟団体の判断となるが、タイムを競うスポーツとしては、出来るだけ全国統一の公平なルールで実施する必要があると判断している。

(5)レース後にテーピング違反で失格することが有ると聞いたが、どうしてそうなるのか？

⇒事前にテーピング違反を発見した時はレース前に取らせるが、レース後に発覚した場合は、遡及して失格となるので、水着及び身体へのテーピング禁止を徹底していただきたい。

(6)新公益法人制度移行に伴い、各加盟団体にも一般社団又は、一般財団等に登録申請してほしい旨の依頼が有ったが、参考となる資料等を提供していただきたい。

⇒了解致しました。出来るだけ対応いたしますが、各地方体協からの指導も有ると思いますので連携を図っていただきたい。

(7)実業団大会等の宿泊については、旅行業者を指定しているにもかかわらず、大半がインターネット等で予約をする人が多く困っている。何とかならないのか？

⇒インターネットの方が安価の場合も有り、むずかしい問題と認識しています。開催県の配宿計画もあり改善策を検討したいと思います。

2. 北海道ブロック(21.10.24 札幌市)佐野会長・青木副会長・泉専務理事

(1)基本水泳指導員検定における立会検定員の招聘について

北海道水泳連盟主催で基礎水泳指導員検定を行う場合、東北ブロックから検定員を招聘しなければならないようですが、その理由を知りたい。

当然ですが当連盟にも検定員資格のある上級検定員がおりますし、十分にその資格を持っております。

もし仮にそういう制度があるのであれば相互主義でなければならないはずですが、未だかつて当連盟から他県へ立会検定員として招聘された事実は無いと聞いております。毎年当連盟が招聘するだけのようです。

招聘するには交通費を負担しなければなりません。毎回5万円程の支出をしております。是非、是正をお願いしたいのですが如何なものでしょうか？

⇒本連盟の資格であります「基礎水泳指導員」資格取得のための検定につきましては、本

連盟会長から委嘱を受けた47都道府県加盟団体の検定員によって、加盟団体ごとに実施されています。

検定員は、マスター称号を有する指導員か上級水泳指導員から、加盟団体会長の推薦により推薦されて任命されます。任期は2年間で再任も認められています。

検定の規程や方法については、

(財)日本水泳連盟
水泳指導者養成講習会・検定試験等
担当者の手引
2005. 4. 1
(平成17年版)

に詳しく定められています。

全国委員長の皆さんは「担当者の手引

き」に沿って、全国で統一された検定を実施しています。

全国47加盟団体のどこで受講・受験しても同じような検定となるように、公平・公正な検定が必要です。

2005年(平成17年)、新たな資格制度(現状の資格)ができた時に、全国の地域指導者(普及)委員長が一同に会して会議を行いました。全国の総意として、公平・公正を期す検定を目指すため他都道府県委員長さんの検定時の立ち会いを決めて「担当者の手引きP18:(4)⑥」に記載しました。

北海道へは近隣の青森から立ち会いに出かけています。東北地区では青森・秋田・岩手・山形・宮城・福島の近隣から出かけています。

他県に色々聞いてみますと交通費と昼食弁当程度の負担だそうですが、毎回5万円の支出は極端に多いようです。北海道とか沖縄とかは特殊性があり検討の必要性を感じています。

(2) 窓口の一本化と旅費の扱いについて

実は次のようなことがありました。

- ・飛込委員会、シンクロ委員会等から当連盟の各委員長へ、会議出席や審判依頼等の養成が直接個人宅へ通知されていました。
- ・後日報告があつて判明しましたが、旅費について尋ねると半額だったり、出ていなかったり、全額といっても正規運賃に満たないこともあるとのことでした。旅費等の経費についてですが、当連盟の方針として個人の資格更新等に関わるものでない限り、連盟の事業活動に必要なものであれば個人負担をさせないことを原則として、各事業を進めております。是非ご指導をお願いいたします。

⇒各委員会より会議出席や審判依頼が直接個人宛に通知された事に関しては、日頃より同じ文書を各加盟団体事務局にも発信するよう指導しており委員長会議でより徹底致します。

また、旅費については、会議により本連盟が負担するものとししないものがあり、統一したルールに基づいて支出しております。

但し、全国から代表者を集めての会議旅費については、経費節約のためにもできるだけ全国大会開催中などに開いていただけるよう工夫をさせていただいております。

(3) (財)日本水泳連盟情報システム委員会の対応について

- ・日本水泳連盟情報システム委員会に次のメールを送りました。

「お世話になっています。

本日「登録団体情報が変更になりました、01419、白熊OB・OGスイマーズ」との情報
をいただきましたが、確認できません。

申し訳ありませんが、アドバイスをお願いします。」

回答は

「お世話になっております。

ご連絡いただきました件ですが、メールでは詳細内容が読めませんが今までの経
緯よりお答えいたします。

北海道においては Morinokiyo@yahoo.co.jp の方に更新情報が届いておりますが、
団体変更ですのであまりナーバスにならず、どこかの情報を変更されたとご理解くだ
さい。

なお、今後はこちらの体制により全てお答えできるとは限りません。

よろしく願いいたします。」

とのことでした。

当連盟の委員長が、Web-SWMSYSから届く更新情報の確認作業をしたのですが何
ら変更箇所がなく、また、当該登録団体担当者へ確認を行ったのですが、何も操作
していないとの回答であったため、確認メールを(財)日本水泳連盟情報システム委
員会へ送ったものです。もう少し、適切な内容のある対応ができないものでしょうか。

⇒本件の原因を追及したところ、10月1日に本連盟事務局で月刊水泳が広報者住所に
配達できなくなり、当該団体(01419)の広報者住所に「地名番地不明・配達中止」の記
載をしました。

(ヤマト運輸メール便にて8月23日に転居先不明で返却される。その後当該団体での
住所変更を待ったが、1カ月経っても住所変更がないため10月1日に事務局で作業)

↓

その結果、翌日10月2日に当該団体の管轄者である北海道の情報システム担当者に
変更データが配信された。(Web-SWMSYSシステムからの自動送信)

↓

本件の変更については、北海道の情報システム担当と本連盟情報システム窓口の双
方が関与していないところでの出来事であり行き違いが生まれました。

※今回の操作履歴の確認は、加盟団体管轄レベルの履歴には表示されません。日水
連レベルの履歴を確認しないと判明しない内容でした。今回の対応として本連盟情報
システムの対応者が、この上位レベルのチェックを行わなかったために生じた行き違い
でお詫び申し上げます。今後は不可解な事項があった場合は十分に調査を致しま
す。

3. 近畿ブロック(21.11.3 天理市)佐野会長・青木副会長・泉専務理事

(1)各加盟団体への国際大会・全国大会の開催要請については、行政との交渉もあり公文書に
て要望書を出してほしい。また、大阪に来年度水球ワールドリーグ・アジアオセアニアラウンド
の開催要請が有るが確定した開催日程と警備の関係上、イランの参加がどうなるのか、なる
べく早く知らせてほしい。

⇒もっともな事で、競技委員長にも伝達します。また、水球のワールドリーグについては日程
等の詳細が判明次第、連絡を致します。

(2)来年度の主要大会の標準タイムは、据え置きと聞いているが、それで良いか？

⇒その予定で計画しています。今後の評議員会(11/22)に報告し、確定となる予定です。

4. 中国ブロック(21.11.7 岡山市)佐野会長・青木副会長・泉専務理事

(1) 2010年度の水着規制により2010年3月31日まで使用可能の高速水着が4月1日から使用できなる旨、(財)日本水泳連盟より通達がありました。水着の形状は外部より判断できませんが素材についての判別は難しい問題を含んでいます。特に地区や県の公認競技会において規則に反した水着かどうかの判断や管理を誰が何時どのように行うか不明です。現状に於いては競技委員長が判断する公算が大きいと考えられますが、4月の全国競技委員長会議で通知徹底されるでしょうがそれまでに開催される大会はどう対処すればよいか判断に苦慮しています。

⇒4/1以降の本連盟の公式・公認大会における水着の取り扱いについては、11月22日の評議員会で文書にて徹底致します。地区や県の公認大会については、原則として加盟団体が判断することになりますが、全国委員長会議をはじめ機会ある毎に情報提供をし周知徹底をします。

(2) 競技役員制度が来年度より変更となるとの情報が有るが、どのように改正になるのか？

⇒競泳にも審判制度を導入し、全競技種別共通の公認競技役員資格と各競技別に定める審判員資格の2階建て制度にする予定です。

詳細については、次の評議員会に審議事項として提案致します。

尚、競技役員及び各競技種別の審判員をデータベース化し一元管理をする予定です。

5. 四国ブロック(21.11.8 徳島市)佐野会長・青木副会長・泉専務理事

(1) 高知県は国体開催以降、着実にシンクロ・水球・飛込の各競技が定着した。良いコーチを招聘し、地元競技力向上の意識を定着させることの大切さを痛感した。

今後共、各加盟団体が実施するイベント等にトップレベルのコーチを派遣していただきたく、ご協力をお願いしたい。

⇒各加盟団体の競技力向上のための、コーチ派遣については合宿・遠征などとの調整も有りますが、積極的に支援を致します。

6. 関東ブロック(21.11.15 熊谷市)佐野会長・青木副会長・泉専務理事

(1) 競技者の登録移動についてWeb登録で手続きが便利になりましたが、選手が異動元の責任者の了解を得ないで、勝手に異動先に登録してしまう。この間、加盟団体は一切関与していないが……。

⇒現在、ご指摘の件につきましては、システムに機能がありません。今後システムの改善を行うときに検討致します。

【Web-SWMSYSでの改善(案)】

加盟団体をまたがる異動については、異動元、異動先に該当選手のリストを出力させる機能を追加する。

(2) 選手の水着について

高速水着は値段が高すぎます。手頃な値段でないと普及発展しないと思います。

又、不公平になります。来年から規定が変わるようですが、情報を早く伝達して下さい。高価な水着を揃えても来年は使用できないクラブ(選手)が沢山でると思います。なお、新記録等の認定はどのような方法で誰が判断するのですか。

⇒(中国ブロックの議題回答をご参照下さい)

(3) 日本泳法大会出場の高校生の選手登録方法についてご指示をいただきたくお伺いしましたが、正式な回答を頂いておりません。

⇒連絡に行き違いがあり回答が遅くなりました。本件につきましては下記のような対応で問題なく競技者登録が可能です。

■第一区分登録

- ・第一区分:競泳:〇〇高校

■第二区分登録

- ・第二区分:競泳:〇〇SC
第二区分:日本泳法:〇〇流派会

(4)全国中学水泳競技大会について

福岡県で開催された全国中学水泳競技大会において会場に容易に入場できず困りました。解決策をお願いします。

⇒各加盟団体役員の入場については、日本中体連と相談の上、改善策を検討致します。

(5)国民体育大会については来年度よりWebでの申し込みになるようですが、日本体育協会と密接な連携をして、ホームページを開けば手順がわかるようお願いしたい。今年の申し込みについては日本体育協会のホームページにはWebのことはありませんでした。

⇒

旧システム	新システム
参加申込の際には、都道府県体育協会との間で構築している「スポーツ情報システム」を利用して、参加申込情報を送達している。	個人情報保護のセキュリティを高めたインターネットを介して、参加申込情報を送達する。

(主な変更点)

1. 従来、参加申込の際には、各競技別の参加申込ファイルについて、都道府県競技団が入力し、都道府県体育協会が当該ファイルを取りまとめ、本会へ送達していたが、新システムのWeb化により、都道府県競技団体が新システムへの参加申込情報を直接登録するため、都道府県体育協会の負担が減少する。
2. 旧システムでは、ブロック大会でのシステム利用が対応できなかったが、新システムではブロック大会で利用することが可能。
3. 旧システムでは、都道府県体育協会から参加申込ファイルが提出された後は、当該ファイルの受付作業の進捗状況(疑義事項が発生したか、支障なく受理されたか等)が、システム上では確認できなかったが、新システムでは、受付作業の進捗状況を可視化し、随時システム上での確認が可能。
4. 旧システムでは、都道府県体育協会から送達される参加申込情報は、日本体育協会を経由してから、開催県、会場地市町村、中央競技団体へ転送されていたが、新システムでは、日本体育協会を経由せず、直接開催県、会場地市町村、中央競技団体へ転送されることから、データ送達に係る時間の短縮が可能。

(今後のスケジュール)

平成22年

2月中旬 新システムの稼働テスト

※ 第65回大会(千葉県)の関係団体を対象として実施

4月中旬 第65回大会(千葉県)の参加申込を開始

(5)「新記録証」を、プリンターで印字する加盟団体が増えつつ有るが、厚すぎてプリンターに入りにくい。もう少し薄くすることはできないか?

⇒薄くすることは可能ですが、反面見た目の問題も有りますので、加盟団体の意見も聞き、

競技委員会で検討します。

7. 九州ブロック(21.12.5 宮崎市)佐野会長・青木副会長・坂元理事

- (1) 競泳の「審判員制度」移行で競技役員資格だけでいいという意見が出た場合、日水連の考え方はどうなりますか。
⇒競技役員、審判は一体と考えていますし、従来と同じである。
- (2) 公益法人移行は、一般社団・財団のどちらを選んだほうがいいのか？
⇒日水連は、先の評議員会で公益財団法人へ移行するという事で承認を頂いた。各加盟団体にも強制ではなくて、それぞれの団体の実情に合った法人格を選んで取得を目指して頂きたい。
- (3) 国体水球オーバーエージ参加の結論はどうなったのか。
⇒国体委員会では、今の制度上では無理があるとの結論であり、今後、水球委員会とも協議し対応策を検討したい。
- (4) 選手のピアス装着について日水連の考え方を教えてください。
⇒ピアスについては、先の評議員会で報告した競泳選手規範を参考に、各加盟団体でも同じように指導して欲しい。
- (5) スイムキャップは2枚かぶってもいいのか。
⇒スイムキャップは、今の段階では制限はしていない。

8. 東海ブロック(21.12.6 名古屋市)佐野会長・青木副会長・坂元理事

- (1) 国体の出場枠について
⇒具体的な内容が解かり次第、案内をする。
- (2) 水球 桃太郎カップは負担が大きい。
⇒ご苦労をおかけしますが、予選開催は各ブロックで対処していただきたい。
- (3) 水着のチェックはどのようにしたら良いか。
⇒特に新記録を出しそうな選手はチェックの必要がある。
- (4) 法人化のメリット、デメリットを簡単に教えて欲しい。
⇒こちらも勉強中であるが、表等を作成して情報提供致します。

事前質問

- ・登録料・公認料等及び加盟団体助成金一覧表の改定版
⇒事務局で近日中に改訂版を作成しお送りします。
- ・基礎水泳指導員について
受験資格について、学科は学科、実技は実技でそれぞれ単独で試験を受けられるよう配慮してもらいたい。
⇒学科と実技の分割検定をしてもかまいませんが、後から行った検定が終了してから、まとめて報告してください。分割をしたら会場を借用するのが大変でしょう。
- ・公認プールについて今年度調査があり更新状況が把握できた。毎年更新状況を送ってほしい。
⇒現在ホームページに公開するべく準備中です。今後はHPで確認できるようになります。
- ・中央で開催される会議の出席義務者の旅費負担が大きい。(例年の質疑)特にシンクロ強化会議等。
⇒各県・ブロックの強化担当者の負担をなるべく軽減する方向で 開催日を他の事業と連動して開催するように心掛けております。例えば本年度は日本選手権終了日の翌日、秋はコーチ・ジャッジクリニックの初日と言うように配慮をして開催日を決定しておりますが今後は

更に参加者の負担を充分考慮して行きたいと思います。

- ・WEB登録が浸透し効率よく作業が進められる一方で、追加登録・移籍などについては把握しづらく、システム上で当該県が関与できないか。当初(年度初め)の登録入力とは別のシステムで登録し、追加・移籍等明確にできないか。チェック後は登録団体とリンクされるようなシステム。

⇒現在、各加盟団体から多数の改善要求が寄せられておりますが、予算との兼ね合いもあり十分に対応ができてなく申し訳ございません。ご提案の件につきましては、今後の改善項目に追加させていただきます。

【Web-SWMSYSでの改善(案)】

- ・加盟団体をまたがる異動については、異動元、異動先に当該選手のリストを出力させる機能を追加する。

(リスト例:異動元:東京、異動先:神奈川)

■東京の加盟団体レベル機能のリスト出力例

【現加盟団体】(現登録団体:自加盟団体)→(異動先登録団体)

登録団体No.順

1.13123(XXXSC)AAAA太郎→14NNN(神奈川:VVVVSS)

■神奈川の加盟団体レベル機能のリスト出力例

【異動先加盟団体】(現登録団体:自加盟団体)←(異動元登録団体)

登録団体No.順

1. 14NNN(神奈川:VVVVSC)AAAA太郎 ←13123(XXXSC)

- ・今のシステムだと、現団体にて大会申込しその後移籍した場合、大会当日は現実には他の団体に所属していることとなるが。

⇒エントリー開始日からエントリー締切日の間であれば異動後の登録団体(所属)に修正できます。

▼ ～～この期間であれば対応が可能～～ ▼	▼ (プログラム作成)	▼
【エントリー開始日】	【エントリー締切日】	【リザルト連携】
		【大会当日】

大会エントリー後に登録団体(所属)を移籍(異動)する場合は、当該大会のエントリーを削除してから競技者の移籍(異動)処理をしてください。移籍(異動)後、再度その団体から当該大会にエントリーをし直してください。(当該競技者がエントリーした登録団体にいない場合は、大会エントリーを削除できません)

- ・競技役員登録の申請内容が改正される機会でもあり、役員手帳のID化を検討願いたい。
⇒新しい競技役員登録と審判登録の制度見直し、手続の見直しを詰めている段階です。登録証についてはカード化を検討中です。基本データについてもデータベース化を検討しております。しかし、予算の兼ね合いもあり、すぐにできる項目と数年かけて行う項目とを整理して考えております。
- ・国際大会派遣などの通知が・・・
⇒国際大会派遣は事務局が気をつけて送付している。(今後も徹底する)
専門委員会で委員長とダイレクトに連絡を取るケースがあるようなので、事務局にも同時に送るように再度、指導徹底致します。
- ・競技役員ネームプレートの購入の可否については、県レベルで義務化したいが。
⇒競技役員と審判登録の制度変更が予定されているが、引き続きネームプレートは使う予

定である。県レベルでの義務化については、県の判断により導入していただいで構わないと考える。

- ・シンクロバッチテストは、上の競技会へ参加するための大事なイベントであるが、開催日程等があいまい…

⇒年度 始めに中央開催および地域開催の年間シンクロバッチテストカレンダーを HP および委員総会等を通じて提示していますが、今後、情報が十分に行き渡るよう見直しをいたします。

- ・基礎水泳検定員(基礎水泳指導員の検定員)に以前あったようなユニフォーム支給を考慮してほしい。

⇒以前に地域指導者委員会でポロシャツを作り、着用していました。なかなか評判が良かったようです。加盟団体が希望があればまとめて作っても良いと考えています。来年の全国委員長会議で委員長の皆さんに聞いてみたいと思います。

9. 北信越ブロック(22.1.9 千曲市)佐野会長・青木副会長・泉専務理事

- (1) 競技役員登録の改訂に伴って、従来より使っている大学生等、資格を持っていない者を計時員などの役員としても良いか？

⇒原則は資格の無い者は認められないが、競技役員の育成のため等、加盟団体の責任の範囲で対応していただきたい。

- (2) 事業仕分けの結果、本連盟への影響は無いか？

⇒日体協、JOC 共に今のところ大きな減額の予算修正は無いようであるが、今後どのようになるのかは、不透明であり、注意深く見守る必要がある。本連盟も強化資金確保のため、経費の節減に努めたい。

- (3) 競技会のテーピングについては、どのような理由でもだめか？

⇒原則として禁止。ただし、医的なテーピングについては、ドクターの承諾のもと、審判長が判断する。

13. 登録関係

(寄附行為 第4条-7)

1. 競技者・競技役員登録数

2010年3月31日現在

	競技者	団体	会員	競技役員		
				上級	一種	二種
1 北海道	3,017	197	2	0	6	117
2 青森	928	57	2	0	0	0
3 岩手	963	55	0	1	8	20
4 宮城	1,821	101	0	2	23	90
5 秋田	743	47	0	0	26	26
6 山形	1,411	56	0	0	0	1
7 福島	1,854	83	0	0	30	76
8 茨城	2,771	130	10	0	3	34
9 栃木	1,373	59	0	2	20	13
10 群馬	1,465	85	10	2	1	27
11 埼玉	5,199	177	0	5	38	68
12 千葉	4,307	168	2	2	15	56
13 東京	12,868	628	0	3	87	383
14 神奈川	7,029	284	14	1	40	116
15 山梨	942	36	0	2	6	19
16 長野	1,647	119	7	0	8	20
17 新潟	1,903	101	0	4	40	101
18 富山	1,054	54	10	0	10	66
19 石川	1,166	72	1	3	6	56
20 福井	481	41	0	0	1	3
21 静岡	3,905	202	15	5	26	96
22 愛知	7,629	321	15	0	14	129
23 三重	1,657	87	1	1	17	80
24 岐阜	2,095	102	0	0	2	44
25 滋賀	1,274	57	3	0	1	11
26 京都	1,912	91	3	0	9	45
27 大阪	6,478	328	4	1	38	76

	競技者	団体	会員	競技役員		
				上級	一種	二種
28 兵庫	6,397	327	4	6	37	33
29 奈良	1,220	57	0	8	23	86
30 和歌山	886	49	0	0	6	19
31 鳥取	1,024	77	1	0	2	8
32 島根	810	55	0	2	13	35
33 岡山	1,401	81	1	0	18	57
34 広島	2,087	123	35	2	7	29
35 山口	1,423	76	0	0	18	72
36 香川	1,089	45	1	2	16	15
37 徳島	478	29	1	25	13	18
38 愛媛	1,632	89	0	0	23	28
39 高知	900	53	0	2	7	16
40 福岡	3,640	172	0	2	8	41
41 佐賀	859	54	0	0	0	3
42 長崎	1,564	84	0	0	13	28
43 熊本	1,408	85	0	3	18	87
44 大分	924	68	0	0	3	3
45 宮崎	812	58	1	0	3	11
46 鹿児島	1,624	83	5	0	22	47
47 沖縄	1,017	61	2	0	2	2
学生委員会	関東	3,125	125			
	中部	846	34			
	関西	1,180	50			
	中四国	698	32			
九州	706	36				
合計	115,642	5,741	150	86	727	2,411

※競技者数は実数で表示

2.各種指導員登録数

2010年3月31日現在

	(財)日本体育協会公認指導者資格						日本水泳 連盟公認
	指導員	上級指導員	コーチ	上級コーチ	教師	上級教師	基礎水泳 指導員
北海道	1274	61	129	14	153	15	2
青森	104	37	5	8	0	0	0
岩手	171	30	24	1	9	1	8
宮城	194	37	18	5	35	6	27
秋田	120	17	8	6	4	1	7
山形	129	17	13	12	23	8	15
福島	268	56	24	1	16	1	0
茨城	297	33	54	18	52	11	29
栃木	201	20	27	10	31	4	33
群馬	218	21	42	16	39	6	38
埼玉	746	58	125	45	195	33	48
千葉	287	14	116	24	125	16	20
東京	2065	366	514	124	354	112	147
神奈川	654	72	191	52	224	39	44
山梨	73	9	12	8	9	2	12
長野	92	7	27	6	56	18	0
新潟	456	75	29	10	42	4	8
富山	171	34	33	15	24	8	18
石川	110	17	20	7	21	3	0
福井	28	1	7	5	26	3	0
静岡	506	25	58	27	76	16	41
愛知	615	51	88	36	151	51	44
三重	265	20	48	10	52	8	18
岐阜	265	4	15	7	36	4	0
滋賀	183	18	23	9	22	4	0
京都	183	23	21	14	38	13	0
大阪	279	49	101	41	165	20	27
兵庫	461	70	55	24	73	15	33
奈良	99	12	12	7	31	3	43
和歌山	48	21	8	2	21	3	1
鳥取	61	17	11	8	10	0	8
島根	94	16	27	9	19	9	12
岡山	165	12	24	13	28	4	14
広島	238	30	46	11	30	9	26
山口	184	18	15	7	10	10	21
香川	80	31	18	8	17	9	0
徳島	48	16	7	7	11	4	16
愛媛	146	61	12	4	20	5	16
高知	75	27	9	3	4	1	23
福岡	245	23	68	26	71	20	3
佐賀	40	4	7	1	3	3	0
長崎	106	20	9	7	11	5	9
熊本	178	72	15	3	13	1	24
大分	109	6	16	5	14	2	8
宮崎	78	18	10	3	10	2	7
鹿児島	163	45	11	3	26	3	0
沖縄	144	18	7	5	18	8	0
合計	12,716	1,709	2,159	687	2,418	523	850

14. プール公認・認定

(寄附行為 第4条-8)

50m (新2・再46)

種別	公認番号	プール名称	都道府県	有効期限日	材質	屋内外
50m	5652	松本市民プール	長野県	2014/7/31	FRP	外
50m	5653	奥武山水泳プール50mプール	沖縄県	2015/3/31	RC	外
50m	再 5337	明石海浜プール	兵庫県	2014/5/31	AL	外
50m	再 5497	福岡県立総合プール	福岡県	2014/5/31	RC	内
50m	再 5621	盛岡市立総合プール	岩手県	2014/5/31	RC	内
50m	再 5335	岡山市立市民屋内温水プール	岡山県	2014/4/30	RC	内
50m	再 5622	富山市民プール	富山県	2014/4/30	RC	内
50m	再 5343	筑波大学屋内プール	茨城県	2014/6/30	RC	内
50m	再 5445	金沢市営総合プール	石川県	2014/7/31	RC	外
50m	再 5567	厚木市荻野運動公園プール	神奈川県	2014/6/30	RC	外
50m	再 5105	玉川学園屋内プール	東京都	2014/4/30	RC	内
50m	再 5139	延岡市西階遊泳場	宮崎県	2014/5/31	RC	外
50m	再 5348	自然運動公園競泳プール	長野県	2014/7/31	PC	外
50m	再 5203	白河市民プール	福島県	2014/6/30	RC	外
50m	再 1009B	東京天理プール(併用)	東京都	2014/11/30	RC	内
50m	再 5504	札幌市平岸プール	北海道	2014/8/31	RC	内
50m	再 5498	春野総合運動公園水泳場50mプール	高知県	2014/6/30	RC	外
50m	再 5496	広島県立広島皆実・広島工業高校プール	広島県	2014/4/30	AL	外
50m	再 5570	いわき市民プール	福島県	2014/8/31	SS	外
50m	再 5345	塩尻市小坂田公園市民プール	長野県	2014/6/30	AL	外
50m	再 5563	巣鴨スポーツセンター	東京都	2014/4/30	RC	内
50m	再 5510	町田市立室内プール	東京都	2014/10/31	RC	内
50m	再 5565	江東区営越中島プール	東京都	2014/6/30	FRP	外
50m	再 5208	滋賀県立彦根総合運動場50mプール	滋賀県	2014/7/31	RC	外
50m	再 5503	愛知県口論義運動公園屋内温水プール	愛知県	2014/8/31	RC	内
50m	再 1031C	北栄町立大栄中学校プール	鳥取県	2014/9/30	RC	外
50m	再 5564	富山県高岡総合屋外50mプール	富山県	2014/6/30	PC	外
50m	再 65	甲府市緑が丘スポーツ公園プール	山梨県	2014/9/30	RC	外
50m	再 5221	石巻市民プール	宮城県	2014/12/31	S	外
50m	再 1017C	市川高等学校プール	兵庫県	2014/11/30	RC	外
50m	再 5146	桐生市民プール	群馬県	2014/4/30	RC	外
50m	再 5568	高崎市浜川プール	群馬県	2014/7/31	RC	外
50m	再 5500	前橋市民プール	群馬県	2014/6/30	RC	外
50m	再 5507	大垣市民プール	岐阜県	2014/9/30	PC	外
50m	再 5577	緑町公園屋内競技場プール	広島県	2015/4/30	RC	内
50m	再 5449	さゆり公園プール	福島県	2014/12/31	AL	外
50m	再 5451	小瀬スポーツ公園水泳場50Mプール	山梨県	2015/2/28	RC	外
50m	再 5354	皇子が丘公園プール	滋賀県	2014/9/30	RC	外
50m	再 5506	埼玉県立大井高等学校50m競泳プール	埼玉県	2014/9/30	SS	外
50m	再 5512	鶴岡市民プール(併用)	山形県	2015/1/31	PC	内
50m	再 5210	三条市民プール	新潟県	2015/1/31	RC	外
50m	再 5449	宇都宮市駅東公園50mプール	栃木県	2014/10/31	RC	外
50m	再 5357	加東市立矢代中学校水泳プール	兵庫県	2014/11/30	AL	外
50m	再 5571	千葉大学運動施設西千葉プール	千葉県	2015/1/31	SS	外
50m	再 5513	東京体育館屋内プール	東京都	2015/3/31	RC	内
50m	再 5573	静岡大学大谷団地プール	静岡県	2015/3/31	SS	外
50m	再 5459	富山県総合体育センター50m温水プール	富山県	2015/3/31	RC	内
50m	再 5013	小田原市宮御幸の浜プール	神奈川県	2015/3/31	RC	外

25m(新2・再74)

種別	公認番号	プール名称	都道府県	有効期限日	材質	屋内外
25m	2886	うきは市立総合体育館	福岡県	2014/7/31	SS	内
25m	2887	奥武山水泳プール25mプール	沖縄県	2015/3/31	RC	外
25m	再 2824	宮城県水球プール	宮城県	2009/4/30	SS	内
25m	再 2723	二宮町民温水プール	神奈川県	2014/3/31	RC	内
25m	再 2429	加賀市屋内プール	石川県	2014/3/31	SS	内
25m	再 2432	赤穂市民総合体育館プール	兵庫県	2014/4/30	FRP	内
25m	再 2095	東京ドルフィンクラブ	東京都	2014/2/28	S	内
25m	再 2747	東海大学湘南校舎15号館プール	神奈川県	2010/3/31	RC	内
25m	再 2600	さいたま市沼影公園屋内プール	埼玉県	2014/6/30	RC	内
25m	再 2218	マルエ温水プール	静岡県	2014/4/23	RC	内
25m	再 2597	福岡県立総合プール	福岡県	2014/5/31	RC	内
25m	再 2825	盛岡市立総合プール	岩手県	2014/5/31	RC	内
25m	再 2826	盛岡市立総合プール(サブプール)	岩手県	2014/5/31	RC	外
25m	再 2219	岡山市立市民屋内温水プール	岡山県	2014/4/30	RC	内
25m	再 2827	富山市民プール	富山県	2014/4/30	RC	内
25m	再 2223	魚津市総合体育館室内温水プール	富山県	2014/5/31	SS	内
25m	再 2440	小野田スイミングクラブプール	山口県	2014/6/30	RC	内
25m	再 2224	中京大学梅村水プール	愛知県	2014/4/30	AL	内
25m	再 2864	登別市民プール	北海道	2014/9/30	FRP	内
25m	再 2717	南あわじ市温水プール	兵庫	2013/12/31	RC	内
25m	再 2605	葛飾区総合スポーツセンター温水プール	東京都	2014/6/30	SS	内
25m	再 2220	葛飾区水元体育館温水プール	東京都	2014/4/30	S	内
25m	再 2601	小金井市総合体育館プール	東京都	2014/6/30	SS	内
25m	再 2114	田柄スイミングクラブ	東京都	2014/5/31	S	内
25m	再 2079	学校法人井之頭学園屋内プール	東京都	2014/5/31	RC	内
25m	再 2239	東京ドルフィンクラブ駒沢	東京都	2014/7/31	RC	内
25m	再 2236	周南スイミングクラブ	山口県	2014/7/31	RC	内
25m	再 2731	稚内市温水プール水夢館	北海道	2014/7/31	RC	内
25m	再 0048C	東京天理プール	東京都	2014/11/30	RC	内
25m	再 2612	札幌市平岸プール	北海道	2014/8/31	RC	内
25m	再 2613	札幌市平岸プール(サブプール)	北海道	2014/8/31	RC	内
25m	再 2598	春野総合運動公園水泳場室内プール	高知県	2014/6/30	RC	内
25m	再 2465	高知県立県民体育館室内プール	高知県	2014/10/31	RC	内
25m	再 2828	海竜スポーツランド	富山県	2014/6/30	FRP	内
25m	再 2819	平川市屋内プール	青森県	2014/1/31	RC	内
25m	再 2442	アテナアクアメイツ	埼玉県	2014/7/31	RC	内
25m	再 2435	土岐スイミングプール	岐阜県	2014/5/31	RC	内
25m	再 2105	滋賀県立彦根総合運動場25m室内プール	滋賀県	2014/7/31	RC	内
25m	再 2450	関西学院大学温水プール	兵庫県	2014/8/31	SS	内
25m	再 2441	ドルフィンスイミングスクール	和歌山県	2014/7/31	RC	内
25m	再 2728	富山県高岡総合プール屋内25mプール	富山県	2014/6/30	PC	内
25m	再 2733	新ひだか町静内町温水プール	北海道	2014/8/31	RC	内
25m	再 2614	姫路市立香寺温水プール	兵庫県	2014/9/30	SS	内
25m	再 2830	両国中学校屋内プール	東京都	2014/8/31	SS	内
25m	再 2609	黒部市総合体育センター温水プール	富山県	2014/8/31	RC	内
25m	再 2460	郡山スウィンスイミングスクール	福島県	2014/10/31	RC	内
25m	再 2829	加茂市温水プール	新潟県	2014/8/31	RC	内
25m	再 2066	三条市民プール	新潟県	2014/4/30	S	内
25m	再 2632	愛知県口論義運動公園屋内温水プール	愛知県	2015/3/31	RC	内
25m	再 2116	和歌山県体力開発センター	和歌山県	2014/10/31	RC	内
25m	再 2464	和歌山市立市民温水プール	和歌山県	2014/10/31	SS	内
25m	再 2618	宇都宮スウィンスイミングスクール	栃木	2014/10/31	RC	内
25m	再 2413	ウォーターメイツスイムクラブつむぎ校	茨城県	2013/8/31	RC	内

25m	再 2447	ホリコスイムクラブ	東京都	2014/8/31	SS	内
25m	再 2736	入江運動公園温水プール	北海道	2014/12/31	RC	内
25m	再 2831	浦安市運動公園屋内水泳プール	千葉県	2014/8/31	SS	内
25m	再 2610	アイランド香芝スポーツクラブ	奈良県	2014/8/31	RC	内
25m	再 2602	静岡市西ヶ谷屋内プール	静岡県	2014/6/30	RC	内
25m	再 2866	鎌倉女子大学岩瀬キャンパス屋内プール	神奈川県	2014/11/30	RC	内
25m	再 2622	勝山市営温水プール	福井	2014/10/31	RC	内
25m	再 2624	郡山ユラックス熱海温水プール	福島県	2014/12/31	RC	内
25m	再 2458	(学)狭山ヶ丘学園スポーツスクール	埼玉県	2014/10/31	RC	内
25m	再 2117	遠野市民プール	岩手県	2014/11/30	RC	内
25m	再 2476	小瀬スポーツ公園水泳場25Mプール	山梨県	2015/2/28	RC	外
25m	再 2865	酒田市営屋内プール	山形県	2014/11/30	RC	内
25m	再 2627	鶴岡市民プール(併用)	山形県	2015/1/31	RC	内
25m	再 2738	水夢ランドあらい	新潟県	2014/12/31	RC	内
25m	再 2781	花巻東高等学校水泳プール	岩手県	2012/1/31	FRP	内
25m	再 2626	関西大学室内温水プール	大阪府	2014/12/31	FRP	内
25m	再 2630	東京体育館屋内プール	東京都	2015/3/31	RC	内
25m	再 2741	おおい町フィットネスセンター温水プール	福井県	2015/1/31	SS	内
25m	再 2634	出水市温水プール	鹿児島県	2015/4/30	RC	内
25m	再 2268	高岡市営長慶寺室内プール	富山県	2015/3/31	S	内
25m	再 2639	芽室町温水プール	北海道	2015/7/31	RC	内
25m	再 2748	訓子府町温水プール	北海道	2015/4/30	RC	内

飛込(新1・再9)

種別	公認番号	プール名称	都道府県	有効期限日	材質	屋内外
飛込	飛78	奥武山水泳プール飛込プール	沖縄県	2015/3/31		
飛込	再 飛42	福岡県立総合プール	福岡県	2014/5/31	RC	内
飛込	再 飛66	盛岡市立総合プール	岩手県	2014/5/31	RC	外
飛込	再 飛23	筑波大学飛込プール	茨城県	2014/6/30	RC	外
飛込	再 飛8	金沢市営総合プール	石川県	2014/6/30	RC	外
飛込	再 飛43	春野総合運動公園水泳場飛込プール	高知県	2014/6/30	RC	外
飛込	再 飛54	富山県高岡総合プール飛込プール	富山県	2014/6/30	RC	外
飛込	再 飛56	緑町公園屋内競技場飛込プール	広島県	2015/4/30	RC	外
飛込	再 飛55	群馬県立敷島公園水泳場飛込プール	群馬県	2014/7/31	RC	外
飛込	再 飛35	甲府市緑が丘スポーツ公園	山梨県	2015/3/31	RC	外

標準(新0・再3)

種別	公認番号	プール名称	都道府県	有効期限日	材質	屋内外
標準25m	再 標0158	網走市民プール	北海道	2014/5/31	S	内
標準25m	再 標0210	こもれび山崎温水プール	神奈川県	2015/1/31	FRP	内
標準25m	再 標0209	流泳館 熊本西部スポーツクラブ	熊本県	2014/6/30	SS	内

15. 諸 会 議 ・ 行 事

(寄附行為 第4条-14)

1. 専門委員会・特別委員会

評議員会	3回	水泳教師委員会	10回
理事会	6回	広報委員会	12回
常務理事会	11回	施設用具委員会	9回
委員長会議	11回	総務委員会	5回
財務委員会	1回	日本泳法委員会	10回
競泳委員会	10回	生涯スポーツ委員会	6回
飛込委員会	10回	オープンウォータースイミング委員会	2回
水球委員会	11回	スポーツ環境委員会	2回
シンクロ委員会	9回	アンチ・ドーピング委員会	1回
医科学委員会	2回	強化委員会	4回
競技委員会	9回	倫理委員会	1回
ジュニア委員会	12回	指導者養成資格審査委員会	2回
地域指導者委員会	10回		
競技力向上コーチ委員会	11回		

2. その他

日本選手権競泳実行委員会	8回	オフィシャルサプライヤー会議	3回
日本選手権シンクロ実行委員会	3回	マスタープラン会議	1回
アジアエージ実行委員会	2回	Jrブロック合宿担当者会議	1回
アジアエージ実行委員会シンクロ	3回	シンガポール遠征スタッフミーティング	1回
アジアエージ事務局会	3回	OWS安全対策特別委員会	3回
水球アジアエージ打合せ	1回	競技役員登録検討委員会	2回
ワールドリーグアジアオセアニアラウンド実行委員会	1回	新公益法人移行検討特別委員会	3回

3. コーチ会議

競泳 強化コーチ会議	10/3	国立スポーツ科学センター	
飛込 強化コーチ会議	9/10	新潟・長岡	

4. 学生

全国代表者会議	3回	総務委員会	3回
---------	----	-------	----

5. その他

全国加盟団体長会議	9/12	ホテルニューオオタニ長岡	
故 古橋廣之進さん お別れの会	10/14	青山葬儀所	
平成21年度優秀選手・コーチ表彰式 感謝の夕べ	11/21	グランドプリンスホテル 高輪	
全国情報システム担当者会議	1/24	情報オアシス神田	
公認推薦企業懇親会	3/10	南国酒家	

16. 発 行 物

(寄附行為 第4条-13)

月刊水泳393～404号	各6500部
主要競技会要項	500
競泳競技規則	300
競泳競技役員の手引き	1000
水球競技規則	2000
シンクロ競技規則	1000
日本泳法競技規則	500
水泳競技者健康手帳	800
日本水泳連盟2010年カレンダー(卓上)	1500
世界水泳メディアガイド(英文)	500
危機管理マニュアル	500
オープンウォータースイミング競技に関する安全対策ガイドライン	1000

17. 慶 弔 関 係

(敬称略)

(慶)

あかま ひろし 赤間 寛	山形県水泳連盟 顧問	旭日双光章 (地方自治体推薦)	平成21年4月29日
いたらしき ちようゆう 板良敷 朝友	沖縄県水泳連盟 顧問	瑞宝小綬章 (地方自治体推薦)	平成21年4月29日
いがらし げんいち 五十嵐 源一	群馬県水泳連盟 顧問	瑞宝双光章 (地方自治体推薦)	平成21年4月29日
やまだ みのもる 山田 稔	群馬県水泳連盟 副会長	群馬県総合表彰 (地方自治体推薦)	平成21年5月3日
ふるかわ とおる 古川 徹	鹿児島県水泳連盟 名誉会長	文部科学大臣 生涯スポーツ功労者表彰 (地方自治体推薦)	平成21年10月9日
むらい よしかず 村井 良和	岩手県水泳連盟 副会長	文部科学大臣 生涯スポーツ功労者表彰 (地方自治体推薦)	平成21年10月9日
あいた ただあき 会田 忠秋	山形県水泳連盟 会長	山形県教育功労者賞 (地方自治体推薦)	平成21年10月30日
いしむら みつゆり 石村 光徳	香川県水泳協会 会長	教育文化功労賞 (地方自治体推薦)	平成21年11月2日
くわばら ゆきお 桑原 幸夫	群馬県水泳連盟 監事	文部科学大臣 社会教育功労者表彰 (地方自治体推薦)	平成21年11月20日
さいとう まつじろう 齋藤 松次郎	愛知水泳連盟 会長	愛知県知事 教育文化功労者表彰 (地方自治体推薦)	平成21年11月24日

(弔)

逝去月日(享年)

ふるはし ひろのしん 古橋 廣之進	(財)日本水泳連盟	名誉会長	平成21年8月2日 (80)歳
きくち あきら 菊池 章	(財)日本水泳連盟 東京都水泳協会	顧問 名誉会長	平成21年2月21日 (85)歳
とだ まさよし 戸田 公文	宮崎県水泳連盟	前理事長	平成21年2月26日 (74)歳
にし ふみお 西 文雄	滋賀県水泳連盟	元副会長	平成21年3月13日 (81)歳
さとう もとよし 佐東 元吉	(財)日本水泳連盟 京都水泳協会	評議員 会長兼理事長	平成21年3月16日 (80)歳
きのした よしひこ 木下 喜彦	(財)日本水泳連盟 福井県水泳連盟	参与 会長	平成21年4月14日 (71)歳

はらだ しずこ 原田 静子	愛 知 水 泳 連 盟	参与	平成21年4月16日	(90)歳
くにい たけあき 国井 董	山 形 県 水 泳 連 盟	顧問	平成21年6月7日	(91)歳
ふたまたせ くにろう 二間瀬 国郎	鹿 児 島 県 水 泳 連 盟	前理事長	平成21年6月17日	(91)歳
ずし きえこ 函司 早江子	(財)日本水泳連盟	競技力向上コーチ委員会委員	平成21年7月9日	(67)歳
いけだ たかはる 池田 隆治	佐 賀 県 水 泳 連 盟	理事	平成21年9月4日	(76)歳
まつざわ むつみ 松澤 睦	(財)日本水泳連盟 群 馬 県 水 泳 連 盟	会賓 名誉会長	平成21年9月7日	(78)歳
やまだ しづお 山田 謙夫	三 重 県 水 泳 連 盟	理事	平成21年9月22日	(74)歳
おおたけ まさお 大竹 正雄	栃 木 県 水 泳 連 盟	顧問	平成21年10月27日	(73)歳
きの つとむ 佐野 勤	宮 城 県 水 泳 連 盟	参与	平成21年11月9日	(81)歳
ふじおか みちあき 藤岡 達昂	(財)日本水泳連盟	元顧問	平成21年12月31日	(86)歳
つちもと しょういちろう 土元 昭一郎	鹿 児 島 県 水 泳 連 盟	元会長	平成22年1月1日	(82)歳
しおかわ よしゆき 塩川 美幸	(財)日本水泳連盟	参与	平成22年1月3日	(85)歳
ふじわら こうすけ 藤原 康助	岩 手 県 水 泳 連 盟	前常務理事	平成22年1月6日	(89)歳
つかだ せつろう 塚田 節郎	鹿 児 島 県 水 泳 連 盟	元副会长	平成22年1月13日	(82)歳
みよし かずお 三由 和夫	富 山 県 水 泳 連 盟	顧問	平成22年1月30日	(80)歳
かねこ たかし 金子 巍	(財)日本水泳連盟	参与	平成22年2月9日	(85)歳

ふるはし ひろのしん 古橋 廣之進	(財)日本水泳連盟	従 三 位	平成21年8月25日	
	名誉会長			

きのした よしひこ 木下 喜彦	福 井 県 水 泳 連 盟	従六位旭日双光章	平成21年6月16日	
	元会長	(地方自治体推薦)		